九月十八日發行
發行人 鈴木 尹
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

月餘の演習を了へて けさ大連灣頭に投錨 慌しい軍港風景を展開

艦載機の爆音が黎明を破つて我等の無敵艦隊入港のプローローグを奏でる、時恰も九・一八記念日、我等の感慨また深いものがある、くろがねの紡錘型點線はわが海の生命線、今その生命點線は凝つて大連灣頭を壓する、三山島西放泊區一帶は精鋭無比、しかも海による國防のすべてをガッチリ握る我等の親しき軍艦で滿たされてしまふ、午前七時、第一艦隊所屬水雷戰隊旗艦川内まづその颯爽たる英姿を三山島北水路に現はし、つゞいて第五、第二十三、第二十九、第三十驅逐隊が、海波を蹴つて軍艦旗を旭光になびかせながら入港、川内は直に防波堤内に入港そのまゝ第八番バースに横づけさなる、ついで月餘に亘る壯烈なる海上戰闘演習に光輝一段と冴えた各戰隊が次々に入港、午前八時聯合艦隊旗艦末次司令長官坐乘の金剛及び扶桑、日向、霧島とその超々弩級無敵艦型を定位置に投錨、かくて大連灣頭は全く〝海國日本〟萬歳の一色に塗り立てられ、港内は水すましの樣なペデット(艦載水雷)來往、公用使の上陸、漸く慌しい艦隊入港風景を描き初めた

埠頭・早曉の歡迎陣 待設けた市民歡喜の渦

見えた艦隊！、まさに午前六時五十分、ほの〴〵と明けそめた大連港外碧波の上にわが聯合艦隊は颯爽とその雄姿を現したのである、見よ、旭光燦として輝く地平線上に刻々と展開されつゝある〝海の護り〟の一大パノラマ——洋上の艦影が次第にクローズ・アップしてわが艦上の海軍旗がマストの碧空高く翩翻とひるがへるところ秋の清涼さみに深く莊嚴の歡喜はいやが上に高く、スクラム組んで堂々入港の艦隊は午前八時早くも大連港外二哩の地點に到着、歡迎の陸には歡喜の日滿人が刻々詰めかけ曉の空氣を慌ただしくゆすぶつて來た、埠頭入口に設けられた商務會の幔幕とアーチは待望の〝珍客來了〟の歡喜にどよめく、一方埠頭の從事員は一齊にめまぐるしい速さで朝の

歡迎陣を 固め午前八時三十分、第一艦隊所屬水雷戰隊旗艦川内が八番バースにその雄姿を近づけるや早くも艦々からは數多くの小蒸汽が飛び出し上陸準備を開始した「さゞなみ」「あかつき」「みさゝぎ」などと記した小蒸汽の上には我等の水兵さんたちが巧妙敏速に飛び乘り飛び移り、續いて各驅逐艦が颯爽と入港するたびに小蒸汽がパツ〳〵と海波の上に投げ出され、もう大連灣內には艦と船との一大繪卷物が展開された

われらの無敵艦隊來る

市民代表の旗艦訪問

十八日午前九時半滿鐵小蒸氣鳳鳴丸にて八田副總裁、山内電々總裁、御影池民政署長、小川市長、伍堂昭和製鋼所社長、枝原要港部司令官、小林駐滿海軍部司令官、村田本社長等は甲埠頭九番バース設置のポンツーンを離れ旗艦金剛を訪ひ末次司令長官に敬意を表し約二十分艦内にて種々快談引つゞき扶桑を訪れ同十一時埠頭に歸つた

艦隊入港畫報

(左上)艦上の末次司令長官(左中)張軍政相の金剛訪問(左下)大連代表の金剛訪問(右上)陸戰隊の忠靈塔參拜(右下)上陸第一歩の陸戰隊

上陸第一歩に 元氣な海の勇士達 街に描く海軍風景

聯合艦隊乘組員の上陸は午前十時より開始された、ランチより棧橋に飛び移る水兵さんたちの銅顔は月餘に亘る

猛訓練の 疲勞も消えけふの上陸第一歩に輝いてゐる、埠頭甲バース入口に設けられた大連水上商組合の歡迎屋外デパートでは俄づくりの店頭に土産品から歯ブラシ、タオル等の日用品までごつしりと並べたてさアいらつしやいと待ち構へてゐるが、先を急ぐ水兵さんたちは大連市街地圖と顎引きでドン〳〵急ぎ足で行き過ぎてしまふ、正午には陸戰隊がドツと上陸した、群集まる觀衆を押し分けて甲バース廣場に整列してから

軍樂隊の 奏する軍艦マーチの勇ましいリズムに和して出發四列縱隊の大行進が堂々忠靈塔へ向け壯觀を呈した空には航空母艦より飛來の水上機が大旋回しつゝ鮮かな技能を見せ、これと交錯し警戒機二臺高く低く飛翔しながら投下する滿洲事變記念標語の宣傳ビラが五色の虹を描いて美しく拋物線に回轉し、また本社屋上には「聯合艦隊、歡迎滿洲日報社」と赤く大きく浮き出した氣球塔が雲空高く浮遊し空の艦隊壯觀を點描した、午後二時には末次司令長官が上陸したが、午後に入つて

艦隊歡迎 の市民群は益々港に街に氾濫し未曾有の人出が豫想される、夜の埠頭には豪華な不夜城が現出しミナト・大連は晝から夜へと輝くのだ

第二艦隊陸戰隊 忠靈塔參拜 入港後直ちに上陸

大連入港と共に第二艦隊は聯合陸戰隊を編成正午上陸埠頭に勢揃ひした約八百名の海の勇士は、海軍少佐山隈和喜八氏指揮の下に、軍艦旗を先頭に續いて軍樂隊が勇壯極まりなき「海の護り」を奏して堂々埠頭を出發、山縣通りより大廣場、常盤橋、西公園町通りを經て忠靈塔に參拜、それより浪速町を經て午後一時半埠頭に歸還した

遠藤廳長等 公式挨拶

滿洲國代表として張景惠上將並に遠藤總務廳長矢田參議等は十八日來連と共に午前九時半、滿洲國海上警備隊所屬海華號によつて旗艦金剛を公式訪問挨拶するところあつた、金剛はこの隣邦の代表を迎へるに登舷禮をもつてし莊重なる君ケ代の軍樂を奏するところあつた、張上將は約十分長官室にて親しく挨拶の上離艦したが、更に金剛は十七發の禮砲を放つて送るところあつた

末次司令長官 參拜、挨拶

末次司令長官は幕僚を從へ午後三時上陸、直に大連神社、忠靈塔に參拜し市役所、滿鐵を訪問の後午後四時三十分電氣遊園における大連市主催の歡迎會に臨む筈

これぞ〝東亞の力〟 旗艦訪問の 張軍政相語る

滿洲國軍政部大臣張景惠氏は聯合艦隊入港と同時に午前十時滿洲國警備艦にて港外に碇泊の旗艦金剛を訪問、末次司令長官に對し敬意を表した、これに對し旗艦金剛は十七發の禮砲をもつて張軍政部大臣の訪問に答へたが、歸途張將軍は滿面に喜色を浮べて語る

今日こゝに日本帝國の聯合艦隊を歡迎するの機會を與へられしことは余の衷心より光榮とするところである、その陣容の堂々さと帝國海軍各位の烈々たる意氣を見るに及び一段と尊敬の念に堪へないものがある、實にこれこそ東亞の力でなければならない

各艦投錨順序

十八日午前六時五十分第一水雷戰隊を先頭に威風堂々入港した帝國聯合艦隊は次の如き順序で夫々港内外に碇泊した

第一水雷戰隊(港内第二、三、五、一五、二九、三八、三九區及四番ブイ繫留)第一、二潜水戰隊(同港内第二埠頭附近)港外防波堤北側に第二水雷戰隊各艦が投錨し、これに續いて第二艦隊第六戰隊(青葉、衣笠、古鷹)これに並列して第四戰隊(鳥海、愛宕、摩耶、高雄)第一艦隊第七戰隊(長良、五十鈴、名取)これに續いて第一艦隊旗艦金剛、第一戰隊(扶桑、日向、霧島)

川内拜觀準備

聯合艦隊は大連に入港するや川内を八番バースに繫留し一般市民に拜觀せしめるの便宜を計つてゐる

米記者團一行

【東京十八日發國通】日本新聞協會招待の米國記者團一行二十六名は十八日秩父丸にて來朝した、一

司令長官一行

十八日來航した聯合艦隊司令長官末次大將以下幕僚の滿鐵に對する答禮は當日本社が午後より休業のため滿洲館において受けることゝし、午後三時正副總裁、各理事出席して挨拶を行ふ筈

非常時に處する 我海軍の所信 末次司令長官語る

末次聯合艦隊司令長官は十八日旗艦金剛の司令長官室において非常時に處する左の所信を語つた

艦隊が滿洲に來るのは珍らしい事ではないが、今度の來訪は意味が違ふ、滿洲帝國が新たに出來た慶祝の意味が第一である、滿洲が今日のやうになつたのは陸軍が主になつたのは勿論だが國民一致の力が此の結果を見せたのだ、それには海軍の力がバツクになつてゐた事を忘れては困る、縁の下の力持ちみたやうな働きではあつたが、國際聯盟を四十二對一で脱退しやうが、アメリカが太平洋に海軍を集中しやうが、東洋平和の爲めに邁進出來たのも全く海軍の目に見えない力が與つて大であるが、その海軍が如何なるものかを實際に見せ、同時に海軍の將士に滿洲の實情を目撃させたい、それによつて非常時局に對する覺悟を新にさせたいといふわけなのだ、その意味がよく徹底した結果として滿洲において官民ともに熱誠あふれる歡迎を與へられ滿鐵の如きも破格の便宜を計つてくれるさうだが、要するに海軍に對する滿洲國の信頼が如實に表示される事を感じ非常に愉快である

×

今海軍の重大問題は御承知の軍縮問題である、これは滿洲問題と相並んで重大なもので、結局此二つは別でなく同じものであると考へねばならぬ、日本の使命、卽ち正義と信ずる事をやるには實力が伴はねばならぬ、實力の無い正義呼ばりは世間の物笑ひになる、とルーズヴエルト大統領すらいつてゐるが、蓋し眞理である、その意味から海軍の實力の問題と滿洲問題は密接不可分のものである、今迄のやうな不平等な比率の拘束を撤廢して、平等の原則に立つ自主的な國防を回復したいといふのが軍縮問題に對する日本の決意だ、これでなければ我國防の安固を期し難いばかりでなく、東洋平和の礎である滿洲問題を解決出來ない、此所信で今政府は軍縮問題に對する肚を極めてゐる、この精神を國防の第一線に立つ滿洲の日滿人は直に理解出來ると思ふ、しかし白人の間では軍縮問題に對して有利な條約をいつまでも維持したいと欲してゐるので、維持と打破の對立なのだから却々難かしい、會議が決裂するかも知れない、決裂しても仕方がない、萬一會議が決裂すれば建艦競爭になると思ふが大して心配は無い、今日のまゝでは質と量で縛られてゐるから効果的な國防が出來ない、これが既存條約の[illegible]である、此の條約が無ければ、自由が利くからどうにもなる確信が持てる、さうなれば我々は安心してよいのだ

×

滿洲國の海軍に對する意見か、日滿は攻守同盟を結んでゐるからまづ江防艦隊の整備が第一と思へばこそ陸軍と協力江防艦隊に力をいたしたのだ、海上で使ふ軍艦は金がかゝるから、まづ滿洲國財政確立が大切だ、日本海軍があれば大丈夫だ、よく軍縮に關聯して日本は滿洲國の名で軍艦を造るだらうといふ向もあるが、そんな小細工は斷じてしない、とにかく數字や脅し文句には恐れはせんよ、たゞ下手な條約を結んで押つけられて獨立國の自尊心を傷けたくないのだ、對等の條約でやれば建艦してもしないでも勝手だ、我輩が軍縮全權だつて？場合によつてはさうなるかも知れんが、我輩が行けば決裂だ、とかく會議に臨んで互讓妥協は平等な立場においてのみ成立する、不平等な會議を纏めねばならぬ理由はない

×

自分はこの前第二司令長官として來滿、新京に行つたが、當時の執政が今は皇帝となられた、實に感慨無量である、今も滿洲國代表として張軍政部大臣が公式來訪されたが實に愉快を禁じ得ない

黄海戰記念日に 海洋島で猛演習 事變記念日に大連入港 感慨無量の高橋提督

大連入港と共に第二艦隊旗艦鳥海に司令長官高橋三吉中將を訪へば語る

事變前、聯合艦隊參謀長として昭和四年に來連したことがあるが、その頃と違つて隨分大連も良くなつたゞらう、九月十七日は日清戰爭の黄海記念日で海洋島はその

激戰地點 である、その海洋島で十七日訓練を行ひつゝ滿洲事變記念日に大連に入港した事は私のみならず艦隊全員感慨無量なものがあつたゞらう、昭和七年から八年にかけて私は軍令部に出仕してゐたので滿洲事變を取扱つたが、今にして顧みればよくやりとげたと思ふ、事變前の日本人はロンドン條約當時の日本人で對外的に卑屈といふか實に弱かつたのだが、事變を契機として俄然硬化した、而も硬化することによつて總てが成功したことは實に嬉しいことである、あずから大連の樣子を見ると共に滿洲國も見るが、何時までもこの緊張した調子を續けて貰ひたいものだ、滿洲國に對しては艦隊としても大いに關係してゐる

滿洲問題 は對外的に未だ片づいて居らず、國民にとつて殘された大きな問題だ、結局この問題が落ちつく所は軍縮問題である、滿洲問題イクオール軍縮問題だと考へる、その意味において訓練の途中大連に立寄り兵員に滿洲を見せる一方、滿洲の人達に我等の艦隊を見て貰ふことは誠に意義深いことである

滿鐵人事 (十八日附)

總務部監理課 參事 石橋東洋雄
計畫係主任を命す
總務部監理課計畫係主任 事務員 樋口 太郎
計畫係主任を免ず

ばいかる丸船客

【門司特電十八日發】二十日大連入港豫定のばいかる丸の主なる船客諸氏

滿鐵社員宮崎正義、國際運輸社員小川良一、會社員鹽澤清英、會社員徳川守、高橋富吉、日米對抗陸上競技アメリカ選手一行十五名

うすりい丸

十九日午前七時二十分大連港外着豫定

人事

▲石本憲治氏(滿鐵總務部長)十八日出帆天津丸で青島へ
▲在鄕軍人會京都支部慰問團一行三十二名同ほんこん丸にて離滿
▲香川縣教育振興會鮮滿視察團一行十一名 同上
▲徳島商業鮮滿視察團一行七十五名 同上
▲緒方大象氏(長崎醫大教授)同上
▲中里龍氏(關東廳地方法院長)着任挨拶のため十八日午前本社來訪
▲榊陸郎氏(陸軍航空兵少佐)各務ケ原飛行第一聯隊附に榮轉、凱旋の途次來連、十九日出帆たこま丸にて内地へ
▲張景惠氏(滿洲國軍政部大臣)十八日午前七時四十分着列車にて來連ヤマトホテルへ
▲遠藤柳作氏(同國務院總務廳長)同上
▲矢田七太郎氏(滿洲國參議)同
▲志摩清英氏(海軍大佐、駐滿海軍部附)同上
▲山田弘之氏(國務院總務廳文書課長)同上
▲松崎俊夫氏(同秘書處屬官)同
▲吉田忠太郎氏(軍政部囑託)同
▲高緒凝氏(軍政部秘書)同上
▲島一郎氏(滿鐵安東地方事務所長)同上來連遼東ホテルへ
▲稲垣島助氏(滿鐵圖們建設事務所員)同上
▲近藤代吉氏(住友別子銅山社員)同上
▲阿部卓爾氏(鴨綠江製材無限公司擔當者)同上
▲村松清平氏(新京飛鳥組)同上
▲成田精雄氏(滿鐵ハルビン事務所)同上來連ヤマトホテルへ
▲前田潤吉氏(朝鮮專賣局)同上
▲宇木甫氏(圖們建設事務所員)同上
▲小熊捍氏(農學博士北海道帝大教授)十八日午前九時發列車にて北行
▲御厨信市氏(關東廳外事課長)同上新京へ
▲井上定弘氏(普蘭店警察署長)同上歸任
▲三浦貞三氏(大石橋警察署長)同上
▲三輪震一氏(滿洲計器會社副社長)同上新京へ
▲下津春五郎氏(鐵路總局總務處長)十八日午前七時四十分着列車にて來連、ヤマトホテルへ
▲荒木盤松氏(新義州税關吏)十八日午前飛行機にて歸任
▲渡邊俊藏氏(大連清水組社員)同上福岡へ
▲松浦伊平氏(松浦組代表者)同

一蛇角

◇待望の無敵艦隊、威風堂々大連灣頭を壓す。偉觀、壯觀。
◇海の護り、皇國繁榮の一大保障を玆に見る。驚歎、畏敬。
◇太平洋の波荒くとも、三五・六年の危機來るとも、この堅陣のある以上、國家は安泰。
◇滿洲事變三周年記念日を迎へ、我等は感慨無量、幾多の尊き犠牲に對し靜かに默禱を捧ぐ。
◇この日は張學良政權の三周忌でもある、武士の情だ、彼のためにも默禱してやらう。
◇忘るな九・一八記念日、忘れよ九・一九記念日。
◇聯盟の常任理事、支那落ち土耳古當選、此方が頼る程に彼方では問題にせず、判つたか。
◇郭れ鮫の刺す力なく落ちに[illegible]

七寶の柱 (122)

小島政二郎
岩田専太郎畫

掠奪結婚 (三)

とたんに、ガクンと自動車は急停車をした。その反動で、ドアは人手を借りずに、風をあふつて舞ひ戻つて來た。

バタン

ガア、ガア、二三度小刻みに、自動車は忽ち元の速力で走り出した。

「ハハハ」

また大河原の冷たい笑ひ聲が聞えた。かゝるは口惜しさに唇を噛んだ。

自動車はいつか京濱國道を逸れて、暗いデコボコ道を、丘らしい傾斜を登つて行くらしく感じられた。

「さ、着いた」

大河原の手が、いきなりかゝるの二の腕を掴んだ。

「何をするんです？」

振り放さうとしたが、あべこべに、かゝるは自動車の外へ引き摩り出された。

「誰か來て下さい」

かゝるは悲鳴を上げた。が、皆まで云はないうちに、大きな手に口を蓋されてしまつた。

夜風に、葉が揺れてゐるのがかゝるの目に這入つた。

灯を消した木造の西洋館が一つ、あたりは、夜中の一軒家のやうな感じで、暗くヒツソリしてゐて人家の氣はひがなかつた。

急に恐怖の實感がかゝるを襲つて來た。

踠いても、引ツ掻いても、何の利き目もなく、ズル〳〵とかゝるは鎖された戸口のところまで引き摩られて行つた。

「何をぐづ〳〵してゐるんだ」

ドアに鍵を突ッ込んで、ガチヤ〳〵云はせてゐる運轉手の背中へ大河原が一喝を浴びせた。

「只今」

まるで大河原の一喝が呪文のやうに、ドアが内へ吸ひ込まれるやうに明いた。

「助けて頂戴。幾らでもお金を上げるから」

戸口ですまひながら、かゝるが二人を逃す爲めに身を開いた運轉手に云つた。

戸口の柱に摑まり、ドアのノツブ(把手)にしがみつき、どうしても家の中へ入れられまいと爭ふ甲斐もなく、一つ放され、二つ放され、さう〳〵摑まるものが一つもなくなつた時、トーンと闇の廊下へ突ッ放された。

「出して下さい」

ヨロ〳〵と蹌けて壁に縋つて立ち直つたかゝるは、咄嗟に身を飜へして戸口へ驅け寄つた。いつかドアはピツタリ締まつてゐた。ノツブに手を掛けたが、引いても押しても明かなかつた。

「一體何の權利があつて、私をこんなところへ押し込めるんです？」

「……」

闇の中で鍵の音をさせるばかりで、誰も返事をするものはなかつた。

「フン、勝手にするがいゝや」

「どうせギヤングの欲しがるものは、お金だらう。お易い御用だ」

「……」

忘るな・三年前のけふ
樂土の礎石血もて築く

滿日標語のビラ "空中散華"の壯觀
聯合艦隊の入港と相俟つて 記念日意識を昂揚

事變記念十八日の大連は聯合艦隊の來港とかち合つて記念日意識はいやが上にも昂揚し慰靈祭に演習に、三年前を想起して心の緊張を一段と深めるのだつた、さらに本社が〃忘るな九月十八日〃〃滿洲事變を再認識せよ〃〃貴き犠牲と努力を生かせ〃などの標語を印刷せる宣傳ビラ數十萬枚を警察機に託して關東州內各地の上空から撒布、大連には午前九時ごろ飛來、〃空中撒華〃の壯觀を見せて大いに記念日を意義あらしめた

朝露踏みしめて 猛烈な攻防戰
けさ學生青訓生の大聯合演習
實戰宛ら若人の意氣

滿洲事變勃發當時を追懷し、劃期的建國の大事業の完成に邁進すべき意氣を作興すると共に聖血を以つて滿洲建國史を飾つた幾多英靈に感謝を捧げるため今拂曉大連忠靈塔を中心とし工專、各中等學校、青年訓練所生約千六百名よりなる大聯合演習が行はれた

☆☆草原☆☆ からはコホロギの音もしきりである、午前四時曙の薄ほやかに、街は未だ深い眠りから覺めきらず、戰場である忠靈塔裏山の麓をふくんだ に各校に集合した各小隊は五時半頃までには東西兩軍とも豫定の陣地を占めて火蓋の切らるゝを待つ東軍は中央公園の東南端から忠靈塔裏山に至る線、西軍は聖德街大子堂から早苗小學校に至る線である、午前五時半西軍菅原大隊長、東軍駒井大隊長はそれぞれ前進攻撃命令を發した、兩軍の挾む地形は頗る複雜で、特に松山町一帶は當然市街戰の避けられない

☆☆地點☆☆ であるが攻防極めて巧妙に戰機は刻々に熟し、各所に實戰そのまゝの前哨戰がしきりに繰り返され一進一退の戰況を示してゐたが六時四十分頃より西軍俄に猛烈なる攻撃に轉じた、これに對し忠靈塔裏山に據つてゐた東軍機關銃隊は一齊に猛擊開始、これによつて西軍の蒙つた損害も決して少くはないが、これにひるまず西軍は前進又前進遂に午前七時頃までには忠靈塔の西側の濠を隔て、實業グラウンドから遊覽道路に至る線へ

☆☆完全☆☆ に進出、東軍もこれに對抗して強烈な火線を展開しばしば激戰を演じて、相對峙し大激戰が續けられたが、この時兩軍統監部より突撃命令下り、戰場の線に於いて猛烈なる肉彈戰が演ぜられた、時に七時二十分、劉喨たる休戰喇叭が鳴り渡つた

なほ本日の演習は鶴山中將統監の豫定であつたが艦隊入港のために日下內務局長がこれに代り統監部附として御影池民政署長田邊學務課長、有賀學務課長等參加來賓としては高柳中將、岩井少將、長谷部少將等が參列終始熱心に觀戰した

☆☆演習☆☆ 終了後は實業グラウンドに於いて午前八時より日下內務局長の閲兵及び分列式が擧行され九時四解散

參列者一萬
感謝の慰靈祭

東亞和平のため護國の人柱と化した幾多英靈を慰むべく大連市役所主催滿洲事變犠牲者慰靈祭は事變三周年記念日の十八日午前九時より中央公園內滿倶球場において嚴かに執行された、この日仲秋の空は紺碧に澄み渡り淡褐色の忠靈塔を後にした祭壇は官民多數の花環を以て飾られ微風祭場を淨めて森嚴の氣自から滿つ

定刻までに市長代理岡野助役、民政署長代理井上庶務課長、林滿鐵總裁、山西、竹中、山崎各理事、高田商議會頭、大內市會議長、若月同副議長、岩井在鄕軍人聯合分會長、高柳中將、各警察署長、西山電々總裁代理、張本政氏を初め在鄕軍人、沙河口署員、工專、男女中等學校、小學校、公學堂各團體、一般市民無慮一萬人參列

哀韻綿々たる奏樂裡に修祓降神獻饌の式嚴肅に行はれ、次いで齋主祝詞市長祭文の奏上を終れば先づ齋主市長玉串を奉奠し參列各代表者これにつゞき再び一同敬禮奏樂裡に撤饌昇神の儀を行ひかくて意義深き慰靈祭はさゞこほりなく同九時四十五分終了した

れた

なほ各學校、機關では事變に關する記念講話後忠靈塔に參拜するところあつたが午後十時を期して一分間の燈火管制と共に人馬車の運行を停止しサイレン、汽笛、寺鐘等吹鳴のうちに默禱が行はれる

長蛇の列はつゞく
滿洲國側數千名の大遊行軍
緣故深き奉天の催し

【奉天電話】東洋の歷史的一大轉換期を劃した滿洲事變以來早くも三周年を迎へた奉天ではこの事變の發端をなした最も緣故の深い地であるので

大いに 之を意義あらしめるため十七日午後七時から春日小學校講堂に於て九・一八記念の講演會が催され山村中佐、土橋森吉、上田純氏等の當時を偲ぶ事變に關する話と非常時に處する在滿邦人の自覺について有益な講演があり聽衆に感動を與へて午後十時閉會

十八日は午前九時から蜂谷總領事三毛〇〇〇司令官、關屋地方事務所長等官民多數

參列の 上忠靈塔において滿洲事變戰歿者の英靈に對し、しめやかな慰靈祭が行はれ午前十一時からは皆川聯合町內會長以下市民代表者は奉天衛戍病院に傷病兵を訪問特に全市カフエーから五十餘名の女給群と共に菓子を贈つて懇ろに慰問病床の河本中尉ほかいづれも感激 午後二時からは最も意義あり興味ある爆擊演習が鐵西飛行場に於て實施されその他各種高等飛行に

觀衆を 喜ばせ飛行機の威力を充分納得すると共に防空標語のビラが花の如く舞ひ落ち防空の知識を喚起せしめた外午後一時から四時半まで在奉各活動館では軍人に對し無料開放をなし、在鄕軍人團では早朝總動員を行ひ非常時に處する演習をなした、又滿洲國では各機關、各中、小學校の生徒兒童數千名は午前九時城內十王亭に參集しそこを起點として城內各要所を巡遊、千代田通りから忠靈塔に出て萬歲を三唱して解散し殊に當日は午前八時から土肥原少將の滿洲國

建國の 精神を強調し來るべき三五、六年の危機克服には日本國民一致協力してこれに臨み日滿兩國人の融和をなすべき記念放送あり、全市に國旗をかゝげ煙花の音轟きわたり全市民擧げての各種催しがさゞこほりなく擧行された

市民大講演會

日時 九月二十四日午後五時
會場 滿鐵協和會館
講演者 聯合艦隊司令長官 海軍大將 末次信正閣下
演題 「時局と海軍」
聽講無料
但聽講希望者は往復葉書に住所氏名を記載し大連市役所社會課宛申込み入場券を受取らるべし(先着順決定)
主催 大連市役所 滿鐵 海軍協會 海務協會 海友分會 大連新聞社 滿洲日報社

靈南健兒 意氣たかき
旅順の記念日

滿洲事變三周年記念日を迎へた靈南旅順は無風晴天、朝來市中の各戶軒頭は一齊に大小日滿國旗を揭げ午前九時二十分早くも警察二機は旅順市上空に飛來、五色の本社

宣傳 ビラを投下天女散華の美觀を呈したが恰も同時刻旅中學生百八十名の攻防演習は江戶町ゴルフ場附近に於て火蓋を切られ銃聲樹林を動かし九時二十分北軍の前進陣地は南軍のために占據 同三十分攻擊軍は更に舊ニコライ教會堂廣地にある主力部隊の攻擊に移り

壯烈 なる白兵戰の後占領、遺憾なき非常時靈南健兒の意氣を發揚した上一同は事變戰歿者に對し弔銃齊射を行ひ終つて東方遙拜萬歲を三唱

午後一時からは旅順運動場において左旅官民一同參集の上神式を以て日滿兩國犠牲者の慰靈祭を行ひ深く事變當時を追憶し日滿今日の狀勢に對し深刻なる肝銘を植ゑつけられ午前中の行事を終つた

褌一萬餘

愛國婦人會大連支部では滿洲事變記念日に當り皇軍將士に感謝の微意を表すべく會員手製並に有志及び各小學校兒童家庭寄附の越中褌一萬一千六百餘枚を十八日午前十時、御影池支部長、岡野副支部長以下幹事が大連兵站支部長に贈呈

亡き同僚悼む
滿鐵の殉職者追悼會

第八回滿鐵殉職者追悼會は事變記念日の十八日午前十時より協和會館廣內にて擧行された會社創業以來の殉職者日本人五百五十三名、滿人五千四百五十名、總計六千三名の英靈を祀つた祭壇前に林總裁、各理事始め日滿遺族社員多數參加し神佛混合の追悼式を嚴かに行はれた

導師讀經に始つて林總裁の追悼辭があり續いて中島社員會幹事長が社員を代表して追悼辭を讀みあげ日滿僧侶の讀經裡に施主林總裁、遺族、各理事、社員代表、傍系會社代表、一般社員の順に燒香を行つて同十一時終つた

【寫眞說明】(上から)大連滿倶球場における事變戰歿者慰靈祭。學生青訓生の聯合演習後における日下內務局長の閲兵。下左・滿鐵殉職者追悼會。右・大連婦人團の記念マーク賣り。

天氣予報 十九日
南東の風曇
滿潮(午前六時〇五分 午後六時三〇分)
干潮(午前一時一分 午後〇時四五分)

各地溫度(十八日午前十一時)

大連	二三	奉天	二三
旅順	二二	新京	二〇
營口	二三	新義州	二〇
ハルビン	一九		

今日の小洋相場(十一時半)
金百圓につき百十二圓二十五錢

新講談
丹下左膳 (229)
林不忘作　小田富彌畫

生命の辻(八)

道しるべの立つてゐる四つ角――丹波にとつては、知らず、生命の辻。

腰から上を穗すゝきに波に浮かべて、ぬつと街道へ立ち現れた丹下左膳を見るが早いか、

「三方子川尻の、漁師六兵衛の住居以來だつたなア」

ニタつと笑つて、さう呟いた伊賀の暴れん坊、いきなり、右の肩がグイと上がつて、白い棒のやうな光りが、細い鐵のごとく陽に光つたかと思ふと……拔いたのだ。斬りつけたのだ。

居合拔き……。

「アッ痛ウ――!」

ざつくり横腹を割りつけられて呻きながらよろめいたのは、他でもない……峰丹波。

「ナ、何をする!これ、源三郎殿何をなさるゝ!」

腕の相違といふものは、致し方がない。

足も開かず、身體も動かさずに突如、刀で搔さすやうに横に拂つた源三郎の鯱を、峰丹波、受けるには受けた。が、胴ッ腹で受けた。これぢやア受けたことにならない

拔く氣力いこころを!

「……!」

無聲の聲、無音の音。恐ろしい氣合ひで、源三郎の振り下ろした二の太刀に。

哀れ丹波!胸首ところを二つにして、街道の砂塵にまみれた血糊の首が、がツと小石を嚙んだ。秋草に飛ぶ赤黑い血。

「とは言ふものゝ――」

と伊賀の暴れん坊は、大欠伸を嚙みしめながら、差し出した血刀

與吉は、すでに逃げ腰。左膳につゞいて草叢からあらはれた櫛巻お藤を初め、源三郎手附の若侍三人、萩乃など、呆つ氣にとられてゐるなかで、伊賀の暴れん坊の凜たる聲。

「いつぞやお預かりのまゝの眞劍勝負だ。貴公よりもおれよりも、劍腕の上の者が、判定に立ち合ふのでなければ勝負はせんと、言ひ張つたが、いま此處へ、丹下左膳といふ誂へ向きの立合人が出て來たからな」

「おのれッ!」

刻々に細る息で喘ぎながら、丹波の指先は蟲のやうに戰いて、いたづらに帶刀の柄を這ふが、もう移。

部下の一人に、懷紙一帖ですつと拭はせつゝ、

「その丹下左膳が、おれより上の腕とは、まだきまらぬテ。まづ伯仲であらうとは思ふが、何れその決着も、つく折りがあらう、ウフ……」

「下らぬ者を斬つたな。それよりやア畑の大根でも切るはうが、ましだらう。日光へか」

「ウム、兄貴が行つて居るでなア」

貴様はまた何しに日光へ」

問はれた左膳の一眼は、忘れようとしても忘れることの出來ない美しい顏が、そこにつゝこり立つてゐるのを認めて、萩乃へ眼で挨

「おうイ!伊賀の暴れん坊とやらあんまり荒つぽいこたアしれえがいゝぜ。それから丹下の殿樣、お藤の姉姐、また江戸でお眼にかゝることもありやせう。泰軒先生が言ひやしたヨ。君子危きに近寄らずッてれ、ヘッヘッヘ」

と遠くの街道から、このとき捨臺詞の流れて來るのに、振り返つて見れば。

逃げ足の早いのが、この鯱の與吉の性得。もうドンドン江戸のはうへ引つ返しかけて、早その姿は草鞋の蹴上げる土煙りに、消え去つてしまつた。

計らずもこゝに、再び顏を合はせた伊賀の暴れん坊と丹下左膳。兩雄。

劍技を競ふ烈々たる敵心を包むに、一見舊友のごとき談笑のうちに、美女二人を加へての一行七人小山から小金井、下石橋。あれからかけて、やがてのことに大澤、今市と、追ひ〳〵と日光へ……。

獨佛二大映畫と皇軍活躍篇
本社後援、日活館名畫週間
愈々本日より

本社後援の秋季特選獨佛名映畫週間はいよ〳〵本日より日活館で開かれた、今秋の日本映畫界に米國映畫を壓倒して完全に映畫界の王者となつた二大巨篇、ドイツ映畫「トンネル」フランス映畫「咆えろヴォルガ」は内地上映に當つては何れも絶對的呼び物として別々に上映され白熱的好評を博したものであるが、本社後援の下に大連にては特に同時上映することゝなつたもので、日本映畫界においても未だ曾て見ざる豪華番組である而も右映畫は一つは飛躍ドイツの世界征服の理想を表したものであり、一つはアジア民族奮起を中心としたもので何れも現在の日本人には大きなショックを與へるものであるが、時あだかも九・一八記念日に當り、更に日活が日本映畫史に特筆さるべき名篇として作製した皇軍活躍篇全音響版「前線部隊」を加へることゝなつたが、日獨佛三大國の代表的巨篇を並べた特選名映畫週間は必ず讀者より絶讃を博することを確信する、料金は一般階上一圓、階下八十錢の處、本紙刷込み優待券持參者に限り階上八十錢、階下六十錢に割引することになつてゐる(寫眞は「前線部隊」の一場面)

會社員閣下
松竹蒲田映畫
中央館次週上映

社長の息子が親父の會社に入る――この息子をめぐるものは社員達の心にもない追從であり、何事も御無理御尤もづくめの御機嫌とりだけである――やがて息子は已故に會社を馘になつた人達及びその家族達の不幸な生活を見せつけられる、お坊ちやんである淺間しさ、息子は斷然として親父の許を離れ一本立ちの人生を設計する

……◇……

原作脚色陶山密、從來の陶山モノの中で最も優れたものである、作中には社會相の皮肉もあり、サラリーマンの戯畫的諷刺もある、監督は新人勝浦仙太郎、無理な技巧を用ひず淡々たる描法にまかせてじつくりと全篇に亘つて好描寫を見せる、主演はこれも新人近衛敏明、次作を期待する、他に小林、齋藤、日守等が助演してゐるが何れも腕達者揃ひ作全體に監督の良心が行き屆いてゐる點、好感が持てる

水谷の「唐人お吉」
新興で撮影
雪洲友三郎が助演

新興キネマと契約した水谷八重子は「唐人お吉」を製作と決定した然もこれには舞臺より伊井友三郎が大谷友三郎であつたマキノ映畫以來久々で銀幕に登場して鶴松に扮し八重子のお吉と顏合せ、他に早川雪洲が得意の役ハリスで出演といふ豪華版である

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行所 株式會社 滿洲日報社 大連市東公園町三十一番地

駐外使臣を歴訪 非常時外交傳達使節 吉田茂氏（元駐伊國大使）に決定

【東京十八日發國通】外務省では來るべき一九三五六年の國際的危局に對處し躍進日本の事態を精確に在外使臣に傳達せしむると共に國内輿論の動向を紹介し事務上の連絡を圓滑ならしめ以て萬遺憾なきを期すべく對外派遣使節の人選を愼重取進めつゝあつたが十八日午前の首腦部會議の結果元イタリー駐劄大使吉田茂氏を外相代理の資格を以て派遣する事に決定同大使の快諾を得た、依つて同大使は外務省内より課長級の隨員その他一、二名を帶同し來る十月初旬東京出發約四ヶ月の豫定でシベリア經由蘇國、ポーランド、ドイツ、ベルギー、フランス、英國その他各國を經て米國に渡り夫々我駐外大公使館を一巡し國際危局突破に對する帝國不退轉の外交方針を傳へ在外使臣を鞭撻督勵する事となつたが、右は最近に於ける一大行事として廣く注目を惹いてゐる（寫眞は吉田氏）

軍縮問題中心に 樞府と意見交換 外相、本會議に出席

【東京十八日發國通】廣田外相は去る十二日樞密院で定例本會議散會後特に明年の海軍會議に對する帝國政府の根本方針を中心に最近における外交經過を説明したが、引續き樞府側の希望に基き二十一日午前十時より開會の樞府本會議に出席して軍縮問題を始め對米、對支、對蘇問題等に關し樞府との間に突込んだ意見を交換することゝなつた、而して特に明年の軍縮會議が決裂の場合における外交措置等に關しては可成り徹底的な質疑が行はれると期待されてゐる、外務省所管の議案が無いのに外相が本會議に出席して外交問題を討議するは稀有とするところであり、ロンドン會議の際に政府側と樞府側との間に重大な紛議を生じた等の事例もあるので軍縮豫備會議の再開に先だち廣田外相が政府の方針に對する樞府側の絶對的支持を求め右の措置に出た事は極めて注目されてゐる

軍縮情報委員會第一回會議

【東京十八日發國通】ロンドン海軍々縮會議に關する國内輿論を誘導し不當に刺戟される軍縮會議を繞つての内外輿論統制の爲め外務陸軍海軍三省の情報關係局により成立した軍縮情報委員會第一回會議は十八日午後一時半より外務省第二會議室で外務側天羽情報部長、齋藤同第一課、田代同第二課、佐藤同第三課各課長、山形調査第五課長、陸軍側工藤軍事調査部長、根本新聞班長、三國中佐、海軍側野田軍事普及委員長、武富、關根兩大佐參集の下に行はれ去る七日の閣議で決定せる日本政府の軍縮根本對策及び華府條約廢棄通告の問題に關する各國の輿論及び海軍側の情報を持寄り協議を爲し同三時第一回會合を終つた

豫備交渉經費 第二豫備金より

【東京十八日發國通】來る十月ロンドンにおいて行はれる海軍々縮豫備交渉に、交渉員として派遣する諸經費二十九萬二千三百圓を第二豫備金より支出の儀、勅裁を經て十八日大藏省より發表された

山本少將送別會

【東京十八日發國通】廣田外相は山本少將送別午餐會を午後一時より官邸に開き外務側は各局長以下海軍側は大角海相以下加藤、吉田兩大將等出席午後三時散會した

定例閣議

【東京十八日發國通】十八日定例閣議は岡田首相以下が午前十時より靖國神社の滿洲事變殉難將兵臨時大祭に出席のため午前十一時二十分全閣僚出席して農村問題を協議の後散會した

米國罷業悪化

【アトランタ＝ジョージア州十七日發國通】ジョージア州知事ユジンタルマッジ氏は織物工罷業の惡化に鑑み十七日州内各地に戒嚴令を布いた

機構案樞府御諮詢 議會再開早々 實施は明年四月以後

【東京特電十八日發】政府は在滿機構改革案の速かなる實施を期し目下法制局において官制並に諸勅令原案を研究中であるが、實際問題として豫算の關係が決定しなければ官制の立案には着手し得ぬので、法制局としては大藏當局の豫算に關する態度決定を待つてゐる 而して法制局は陸軍の希望する如く改革案の年内實施は豫算の關係上到底困難であると見てゐるから結局改革案に伴ふ樞密院御諮詢は早くて來議會再開早々と見られ、從つてその實施も來年四月以降に一持越されるものと見られる

專任拓相設置 候補は貴院方面に物色

【東京十八日發國通】專任拓務大臣設置に關しては在滿政治機構改革問題とその間關係が有るので政府も手控へて居たが、改革問題も一段落を見たので政府は愈々專任拓相設置工作に乘り出すものと見られるに至つた、卽ち岡田首相は去る十三日拓務省局、課長との會見後何時迄も兼攝といふ譯には行くまいとて暗に專任拓相設置の意向を仄めかしたが、今後政治問題の焦點となるべき米穀問題に伴ふ内外地米統制問題等に對して專任拓相を要望する聲が拓務省内に漸次有力となつて來たので、岡田首相は遲くとも來議會開會前に專任拓相を設置せんとの意向の下に目下各方面にその候補者を物色しつゝあるが、政黨より求むる事は現在政友三、民政二の均衡を破る點において難色あるので、結局貴族院方面より求むるのではないかと豫想されてゐる

蘇聯の聯盟加入可決

【ジュネーヴ十七日發國通】聯盟總會第六日政治委員會は十七日午後ソウエート聯邦政府の聯盟加入案を規約第一條所定「總會三分の二」以上の多數を以て可決した、表決内譯左の如し

贊成投票三八、反對投票三、棄權七、表決不參加五

郵便年金令改正 十一月一日より實施

【東京十八日發國通】遞信省の郵便年金令中改正勅令案は十八日の閣議で決定されたがその内容は從來料金が分割拂ひの場合には利率年五分であつたのを一般的低金利政策の結果これを年四分に引下げる事となつた、同勅令案は十一月一日から實施の豫定である

點心 青年に負けぬ 氣概を有つ 鎌田正暉氏

◇奉天驛長の鎌田正暉氏は滿鐵でも二十五年以上勤續者の一人で、堅忍不拔な精神家として知られてゐるが御本人にいはせると「僕も滿鐵ぢや隨分古くなりましたよ、提理部時代からするとモウ彼此二十七、八年にもなりますかね モウ老骨ですよ」とある。◇然し鎌田さん、老骨どころか矍鑠霜を加へた今日でもその熱と意氣は、部下の青年連に少しもひけを取らぬといふ氣概をもつて居り、時々血の氣の多い處を見せることがある。◇殊に部下思ひだけに部下に對する天下り式の懲罰でもあらうものなら鎌田さん承知しない、忽ち血相變へて鐵道事務所へ驅け込み大いに抗議するといふ鯁骨ぶりである。◇それだけに鎌田さん、奉天驛六百の部下から慈父のやうに慕はれて居ることはいふまでもない。【奉天】

☆ ☆ ☆

爽涼の電氣遊園に 海の勇士迎へて 末次提督非常時喝破の答辭 大連市役所主催 艦隊幹部歡迎會

大連市役所主催の聯合艦隊幹部歡迎會は十八日午後電氣遊園にて開催 小川大連市長、岡野助役、御影池民政署長、八田滿鐵副總裁、竹中、山西、山崎同理事、伍堂昭和製鋼所社長、大内市會議長、若月同副議長、高田商議會頭、各警察署長、山内電信電話會社總裁、高柳中將、岩井少將らを初め官民有力者約五百名、准士官以上の艦隊幹部一千二百名と共に末次提督の來着を待てば五時五分前末次提督は枝原旅順要港部司令官、高橋三吉中將以下幕僚を從へ小川市長に案内され悠々と電園廣場の會場に入り席定まりて

小川市長 マイクを前に末次提督統率のもとに舳艫相ふくんで堂々海を壓し入港したる祖國海軍の威容に接し、武勳赫々たる皇軍將士を迎ふる光榮を得たる感激の意を披瀝して歡迎の辭を述ぶれば

末次提督 滿洲國訪問の劈頭において大連市の熱誠あふるゝ歡迎を受くるは實に帝國海軍に對する理解によるものとして深く感謝する と冒頭して夕刊所報提督談と同樣聯合艦隊は滿洲國建國を祝賀し、日滿兩國民に帝國海軍を見學せしむると共に乘組員をして滿洲國に對する認識を深むる目的を以て來航したる旨述べたるのち 直面する非常時局の中心は滿洲問題と軍縮問題にあるが、この二つは決して別個のものに非ず卽ち滿洲國の獨立は獨り陸軍の功績や國民の後援によるのみならず、國際聯盟の反日や米國大海軍の脅威に屈せざる我が海軍の嚴然たる存在に依るところ少からず、兩問題は相表裏するものであるが、政府においては幸に此の點に對する國民の十分なる理解を待ち、軍備平等權の大方針を確立して軍縮會議に臨むことゝなり、欣懷に堪へぬと堅き決意を吐露し重ねて大連市の發展を祈る旨述ぶるところあり かくて酒、ビール、おでん、すしそば、だんご等々林間にしつらへたる二十餘の模擬店は開かれ、末次提督以下賓客はいづれも大連市民の厚意を謝しつゝ美人の酌によりよく飲み、食ひ且つ語り、一方においては舞臺において藝妓の手踊など十數番の餘興催され、夕陽沒するまで歡をつくした（寫眞は向つて左より小川市長、末次提督、八田滿鐵副總裁、高橋三吉中將、枝原旅順要港部司令官、上は歡迎門）

兩長官參拜

末次、高橋兩司令長官以下幕僚十餘名は十八日午後四時過ぎ大連神社並に忠靈塔を參拜した、次で市役所、民政署、滿鐵（滿洲館）を歷訪答禮して大連市民歡迎會に臨んだ

けふの行動

聯合艦隊十九日の主なる行動左の如くである

午前七時五十分乘組士官奉天新京視察見學團B組八十三名大連發△同九時長官一行八十名の内（第一、二艦隊長官各司令官以下四十名）新京へ向け大連發△自午前九時至午後四時潛水艦航空母艦以外拜觀許可

米の支那空軍援助 確實な擧證で暴露 上院の軍需工業調査

【東京特電十八日發】ワシントン來電、南京政府がアメリカ政府の援助により空軍擴張に狂奔してゐる事實が米國上院軍需工業調査特別委員會で暴露された、卽ち昨年支那政府が飛行學校を設立するに當りこれを援助した事實及び支那政府が來年末までに新鋭飛行機五百機より成る大陸軍航空隊の完成を企圖してゐることが同委員會上院議員クラーク氏により暴露された、かくて一九三三年以來支那に對し新鋭海軍戰鬪機五十四機を賣込んだと云はれる米國聯合輸出會社社長フランシス・ラヴ氏の召喚となつたが同氏は支那政府へ現在までに二百臺の戰鬪機を輸出してゐること及び本年更に同會社から四十一臺の海軍機を賣却した事實を承認した、なほ飛行機學校設立に關しては前商務省航空機販賣部長レイトン・ロヂャース氏が斡旋の勞を執り支那派遣飛行士隊の組織を援助したこと並びに聯合航空運輸會社カーチスライト及びダグラスの紹介者からも夫々專門の飛行家が支那に派遣された證據も擧げられた

黄郛氏北平へ 兩大使歡迎會に間に合はす

【上海特電十七日發】黄郛氏は北平において齋藤、佐藤兩大使と會見の希望を持つてゐるので、同地における兩大使歡迎會に間に合ふやう歸任の筈であるが、同氏の歸北に際しての主要懸案に就いては南京政府も大體諒解を與へ就中通郵問題は既に辦法草案を作成して汪、黄兩氏の間には意見の一致を見たといはれて居り支那側は技術的方法の協定を主體とし滿洲國承認の如き政府的協定に觸ることを避ける模樣である

佐藤 齋藤 兩大使 十七日北平着

【北平特電十七日發】齋藤、佐藤兩大使は滿洲國視察を終へ十七日北平着、直に何應欽氏、英米公使等を訪問した、兩公使は交々語る

滿洲國は實際見て來て歐米で考へてゐた以上にいゝので愉快であつた、北平における日本の經濟發展に對して誰も神經を尖らすものはあるまい、アメリカにしても經濟的には日本と競爭の立場にあるのではないから日本の合理的經濟發展によつて日米衝突を惹起するやうな懸念は絶無だ、先刻何應欽氏は顏惠慶氏が聯盟會議から歸つて東洋人たる日支兩國が白人の前でお互ひにあらを曝け出して白人の裁きを受けるやうなことは誠になげかはしいことだと慨歎してゐたといふ話をして日支兩國は提携して行かねばならないと繰り返して述べてゐたが支那の有力な人々がかうした氣持に歸つたことは喜ぶべきことゝ思ふ

十八日夜天津着

【天津十八日發國通】齋藤大使は十八日午後七時十五分、佐藤大使は同十一時四十七分夫々北平より來津するが齋藤大使は十九日午前十一時五十分發直通列車で奉天へ佐藤大使は同日午後十時十分濟南へ夫々出發の豫定である

駐日米大使渡支 十九日東京發北平へ

【東京十八日發國通】駐日ペルシヤ公使ヘダヤット氏は十七日午後三時外務省に廣田外相を訪問、本月下旬歸國の旨を述べ辭去した、又同三時四十分グルー米國大使が訪問、十九日東京發北平に旅行する旨挨拶を述べたが、黄郛歸北後の北平に突如グルー大使の旅行は時節柄各方面から注目さる

支那落選 非常任理事國選擧

【ジュネーヴ十七日發國通】十七日の聯盟總會において支那は初めて非常任理事國再選資格を得る期待をかけてゐたが、開票の結果は俄然二十一票で總會出席國五十四ケ國の三分の二の得票を贏ち得ず遂に落選した、支那落選後の聯盟内の空氣を綜合するに、聯盟が支那に愛想を盡かしたことを如實に示してゐる、卽ち過般の總會における郭泰祺代表の演説の如きはいつもの泣言を繰返すのみで寧ろ嘲笑を買ひ「うるさくて仕方が無い」といつた感を與へたものである、一方支那は之に依つて聯盟依賴主義の夢から醒めれば東亞の將來は却て喜ぶべきことになるかも知れない

落選の原因

【ジュネーヴ十七日發國通】英國並に自治領は非常任理事國選擧に對し支那に反對投票をなしたもの如く傳へられたが、事實は支那に贊成投票をなし、更に南米諸國も支那に投票をなした模樣で、支那が英國にのみ後援を求めた事が落選の一因であると見られてゐる

非常任理事國選擧結果

【ジュネーヴ十七日發國通】聯盟總會十七日午後の會議で擧行された非常任理事國選擧の結果、チリー、スペイン、トルコの三ケ國が當選した、三國得票數左の通り

チリー 五十四票
スペイン 五十一票
トルコ 四十八票

水門の警戒 巡査を雇ひ入れて アリゾナ農民排日事件

【フイニックス十七日發國通】邦人農民排斥運動に狂奔してゐるソールトリヴア平原の米人農民は既に播種準備が出來てゐる在留邦人の畑に水を引き大妨害を開始した、在留邦人農民は雇入れたメキシコ人と協力全力を擧げ水門の警戒に當つてゐるが警備手薄のため更に巡査を雇入れる方針である、アリゾナ州知事ムーア氏は暴徒の取締を嚴重にしてゐるが從來の事情に徴し同知事の誠意に信賴出來ぬので在留邦人團はロサンゼルス駐劄領事館を通じ米國政府に直接訴へることに決した

人事

▲小出伍作氏（愛知縣滿蒙輸出組合大連出張所長）着任挨拶のため十八日來社
▲矢田七太郎氏（滿洲國參議）十八日午後四時二十分發列車にて歸任
▲青村常次郎中佐（新任陸軍工兵學校材料廠長）同新京へ
▲入江正太郎氏（滿電專務）同上
▲小林省三郎少將（駐滿海軍部司令官）同歸任
▲志摩清英大佐（駐滿海軍部附）同上
▲山田武次少佐（駐滿海軍部副官兼參謀）同上
▲伊東祐雄氏（滿洲國交通部囑託）同上
▲第一艦隊海軍軍樂隊員一行三十五名 同新京へ
▲第二艦隊海軍軍樂隊員一行三十五名 同奉天へ
▲庵谷忱氏（奉天日日社長）十八日はとで來連遼東ホテル投宿
▲增田道義氏（朝鮮總督府警官練習所教授）練習生五十名を率ゐ同上來連市内山吹町增田義男氏方に滯在中
▲齋藤茂一郎氏（南昌洋行社長）同上來連ヤマトホテルへ
▲佐藤武雄氏（本社新京支社長）十八日はとにて來連

九觀・小觀

我等の雄辯提督、非常時の所信を諭る▲帝國海軍の儼乎たる存在こそ日滿兩國提攜の基礎であり、東洋平和の楔であるといひ▲現存海軍々縮條約の廢棄が自主的國防確立の先行要件であることを力説するところ頗る明快▲三十三對二十一で支那がジュネーヴで敗れた、執れ脱退騒ぎが起るであらう▲專任拓相は衆議院に適任なく貴族院から物色するといふ▲衆議院に比して貴族院の人物が一階級上だとは斷されない▲結局ロボット級の適材に富むと詮釋すればはじめて諒解される▲此の時とばかり外務省が豫算新規要求に突擊▲對外的には兎も角、對内駈け引きに近來の蹴ケ鬪は頗る潑剌振りを見せてゐる▲但だ艦隊の擴大と豫算增額だけが我外交の面目を一新する所以ではなからう。

國防費に先立て！ 外務豫算承認要求

【東京十八日發國通】今週末頃査定を受くべき外務省豫算は要求總額四千九百四十五萬圓で危機切拔けの性質上より軍事豫算に先行して決定さるべき廣い意味での國防豫算とし全省擧げて廣田外相を激勵し右要求承認を求めんとしてゐる、尚ほ外務省が特に強硬に主張せんとしてゐる新規要求は左の如し

一、臨時外交工作費九百十五萬圓（滿洲國の新設に依る東亞情勢の變化、聯盟脱退や海軍會議、對支對蘇對英米との重要諸問題の解決調整をなすべき費用）
一、本省及び在外商務官充實經費八百三十九萬圓
一、通商新興施設經費二百五十萬圓（我が商品の海外進出排斥運動が世界各地に起らんとする現狀に鑑み對策を樹て商權維持に當らんとするもの）
一、文化外交費（國際文化局新設費）二百四十五萬圓（ニューヨーク、パリに國際文化局設置、海外諸國に勃興しつゝある日本研究の機運に乘じ我が事情文化を諒解せしむるは政治經濟の外交と共に必要なりとす）

社説　課税權容認と法權問題

獨立後の建設途上にある滿洲國が、鋭意力を内國の行政整理に注ぎ、國際的地位の鞏固明確を期して居ることは、建國の當初より最も深廣な指導と支援とを傾倒し來つた日本政府の認識する所だが、之が爲に夙に日滿兩當局間に研究されつゝある條約上の改善點、即ち治外法權撤廢並びに課税權の諸項に亘り、我國政府の態度決定を見るに至つたと傳へられる。右の中治外法權問題は滿洲國獨立以前の中華民國全般に對し、關係諸外國の均しくともに享有する所であり、之に對して歐洲戰爭後の支那に於て平等權要求の聲が盛んならしめたが、肝腎の國情彼の如く紛々たる際、實際問題として容易に實現さるべくもなかつた。併し彼此互に特殊關係にある滿洲に對しては、日本は常に好意ある態度を以て之れにのぞみ、民間の輿論また屢々公正なる批評を試みて居た。然るに浸潤前の舊政權は遙かに排日政治の強化に努め、日本朝野の間に反撥強硬の意見を醸かしむるに至つた。それだけに、今後も十分研究を盡して懸らればなるまい。

◇

治外法權撤廢に關する右の經緯と同じく、舊政權に對して日本の感情を昂ぶらせたのは課税問題である。之に就ても隨分古くから東三省官民と在住邦人との間に紛議が起り易かつたが、就中大正四年の日支條約に本づく土地商租、居住權、營業權、及び合辦事業權等の蹂躙は、殆んど妥協の途なきまでに相互の神經は尖鋭化させて居た。同條約第二條乃至第四條に明記されたこの權利は、曾にこれが實行を峻拒したのみならず、總ゆる非法行爲を以て既存經營の妨礙に努めた程だ。然るに滿洲國獨立以來、新政府は一切の禍根を除去せんと欲し、右の諸條約權を完全に容認した譯である。隨つて之に對して日本も亦た條約第五條一項の課税權承認如何は、原則として深く考慮されねばならぬことゝなつた。最近在滿機關の統一強化が決定された際、我が政府當局者が之に就て具體的方針を策定するに至れる蓋し偶然でない。唯だ注意したいのは課税問題の基礎は、最も重きを在住邦人の實際狀態に置かればならぬことだ。儼乎獨立の體制を完成した一國が、領土内の課税權を有することゝ勿論だが、滿洲に於ては各人既存の實際的利害があり、且つ從來の官權が經驗させた或る不安がないでもない。そこに唯だ理論上の是非のみで速斷し難い障害がある。吾人は之に就て萬錯誤なきを期すべきだと思ふ。

◇

課税權の承認が決定すれば、次に來るものは前述治外法權問題である。この兩者が完全に回復されねば、獨立滿洲國の國際的位地は必ずしも向上しない。日滿兩國の經濟統制を強化し、後者の實際建設も益々鞏固ならしめんとすれば、これ等既存の缺陷改善は、滿洲國は勿論、日本の世界に對する信用の爲にも必要だ。それが爲に幾分物質的犠牲は拂はねばなるまいが、概觀して將來に期待さるべき利益如何を靜察すべきだ。日本が國力を傾注して滿洲國を扶翼し、更に他國に先つて承認を聲明した以上、この獨立國として最も苦痛とする條約上の障碍除去にも、毅然たる態度を中外に表示する事が至當だ。而して建國以後の滿洲國が着々建設の實を擧げつゝある趨勢に見て、殊にこの新狀態の實現が緊切な方針となつたやうだ。唯だこの問題は課税問題以上に、現地の社會狀態並びに民智の厚薄等を參酌して、順序正しく完全の域に進ますのが肝要だ。問題は理に於て既に論じ盡されたことであり、殘る所は唯だ實行如何にあるが、在住邦人間に於ても此際舊政權時代と異なる見方を以て深く研究準備すべきだ。名に於て容易に改善さるべき問題も、事實中々さう行かぬ場合が多いのが世間だ。この點に關して兩國官民は錬め誠意を盡して將來に遺憾なきを期すべきだ。

各地の事變記念日

盛大な慰靈祭と三周年記念祭　昨朝新京神社で執行

【新京電話】滿洲國獨立日本の國際聯盟脱退等幾多大事件の導火線となつた九・一八の滿洲事變三周年記念日を迎へ市民齊しく當時を追想して感新なるものがあり、東亞永遠の和平確立の爲骨肉を

滿蒙の　地に埋め今は永へに皇國生命線の護りとして地下に眠る幾多皇軍將士の靈を慰める新京の慰靈祭は事變三周年記念祭を兼ね十八日午前十時新京神社において在京各團體聯合主催のもとに執行されたが在京軍隊、各學校、各團體、一般市民多數參拜し、鄭國務總理大臣も式に參列した、嚴かな祭壇にゆるゆると立ち昇る

香煙は　等しく參列者一同の哀愁をそゝり式は先づ佛式に始まり次いで神式に移り降神式献饌、祭主の祝詞奏上、菱刈軍司令官、小林海軍部司令官初め鄭總理、戰歿者遺族代表、官民代表、滿鐵代表、金市長、在郷軍人分會代表等の玉串奉奠あり、これより撤饌、昇神式の順序で行はれたが十時半よりは青年訓練所、各學校、國防婦人會その他一般者の參拜を許され かくて記念祭を兼ねての慰靈祭は戰歿者遺族始め參列者一同の新たなる記憶を呼び起し感激一入深き中に同十一時頃嚴粛裡に終了した

戰蹟訪問のマラソン擧行

【新京電話】滿洲事變三周年記念日は來た、この日首都新京の空は高く紺碧に澄み渡り當時を偲ぶにふさはしい絶好の記念日和である、清澄な蒼穹には關東軍の輕爆擊機が銀翼に秋色を孕んで快よい爆音を立て早朝より打ち揚げる煙花の音は高く中天にこだまして戸毎に揭げられたる旭日旗は翩翻として秋空にひろがへる この日新京神社境内において官民合同の記念祭典が國民的感激を一堂に集めて擧行されたるを初め時局後援會荒木會長、小澤區長代表等衛戍病院に傷病兵を訪ひ全市民を代表して慰問感謝の意を表した 更に午後二時よりは恒例の南嶺寛城子間の戰蹟訪問マラソンが滿洲國體育聯盟主催のもとに華々しく擧行されたが、合計二十四チーム參加定刻驛前に集合した各選手は出發のベルを合圖に一齊にスタートし豫定のコースを何れも元氣よく南嶺の戰蹟に向ひ近來になき一大盛況を呈して午後四時無事終了した、また絶好の記念日和に惠まれて老いも若きも相連れて南嶺寛城子の戰蹟を尋ねて地下に眠る勇士の靈を慰めそゞろ當時を偲んで心からの默禱を捧げ夜は午後七時より新京神社境内に於いて記念講演と映畫の會が催され更に事變の端緒となつた柳條溝爆破の瞬間午後十時を期してサイレンを合圖に一齊に交通を停止し全市民三十秒間の默禱を捧げた

旅順記念日行事

旅順市主催の事變記念日行事は慰靈祭終了後午後七時から昭和園において工大配屬將校指澤歩兵大佐の軍事講演あり終つて兒童遊園地前廣場において軍事映畫の公開あり午後十時にはモーターサイレン及び汽笛、梵鐘を鳴らし交通機關は一齊に停止し市民は一齊に默禱を捧げ犧牲者に對し弔意を表した

新京夜の感激　記念行事無事終る

【新京電話】秋晴れの九月十八日滿洲事變三周年記念日を迎へた國都新京の夜、午後七時地方事務所協和會共同主催の講演と映畫の會は新京神社境内において

盛大に　行はれた、靜かな境内は押かけた群衆に時ならぬ雜沓を呈し境内の一部に設けられた講演場では　南嶺戰鬪についてと題して○○○○○隊歩兵中尉出雲二作氏の講演、滿洲事變の思ひ出と題して新京在郷軍人分會長四戸友太郎氏の講演あり　一方映畫會は旅順秩父宮殿下その外滿洲事變の思ひ出に相應はしいものを上映、外に記念相撲あり更に新京放送局では　八時より同十分まで菱刈關東軍司令官の三周年記念日に際して所懷を述ぶの放送、同九時より四戸在郷軍人分會長の事變懷古談を全滿及び内地に放送しかくて同日の事變記念行事は同九時五十分頃滑りなく

終了し　たが、最も意義深き正十時には全市一齊に消燈され一切の交通も停止し全市民齊しく三十秒間心からなる默禱を捧げ當時を追想し感懷を新にした

承徳　【承徳】午前九時より日本小學校において事變犧牲者の慰靈祭を執行し同十時よりは日滿學生の代表者をして衛戍病院に收容中の傷病兵を慰問せしめ午後二時からは杉原本部隊の會議室で居留民大會を開催し事變當時を回想して今後の決意を固め終つて野宴を催し、夜十時には大砲を合圖に全市民一齊に三十秒の默禱を行つた

髮洗料の不合理　是正生

投書歡迎　五十字以内　中傷不採用

◇市内のある錢湯では一般大人の入浴料金は六錢也で婦人髮洗料は更に六錢也を徵收して居る、恐らくこれは湯を多量に使用する意味でこんな規定の基礎が出たのだと思ふ、處が外人が入浴すると始めから終りまでバスを使用して女の髮洗は愚、何十倍も湯を使つて居るが、これは六錢也で差支へないやうだ。

◇なほ又同じ女でも斷髮婦人は男子同樣いくら洗つても只らしい處が婆さんの鼠の尻尾位しかない髮でも追徵金六錢をとる、之から見ると湯の使用量ではなく頭髮の長さで料金を定めてある樣にも思はれる、然るに然に又不可思議なのはお角力さんは追徵金を出す必要が無いらしい。

◇それで錢湯業者に聞くが、一體頭髮の長さで料金が定めてあるのか、又は湯の使用量で定めてあるのか、使用量と頭髮の長さは何で判定して居るのかはつきりとお答へが願ひたい。

承認記念日　滿洲國公使館祝賀會

十五日は日滿兩國議定書調印記念日に當るので麻布櫻田町の滿洲國公使館では正午より岡田首相以下各閣僚朝野の名士を招いて記念日祝賀會を催した、寫眞は祝賀會參列の前列向つて右より湯淺宮相、床次遞相、岡田首相、丁公使、林陸相、廣田外相、大角海相以下諸名士

在滿日本皇軍の粉骨碎身の賜物　事變記念日に當り　丁駐日公使談

【東京特電十八日發】滿洲事變三周年記念日を迎へて滿洲國公使丁士源氏の感想を聞くと　私は感慨無量です、滿洲國今日の財政に、國防に、産業に一大飛躍を示し王道樂土の基礎は益々鞏固になり世界の驚異となり羨望の的となつたのも悉く友邦日本朝野の御援助及び日本帝國在滿軍人の我滿洲國の建國に際して粉骨碎身された御努力の賜物であると思ひます、この建國の犧牲として日本帝國軍隊の勇士二千有餘の聖靈が捧げられたことに私共は深く感銘して居ます尊き犧牲者の遺靈に對し私共は益々友邦日本朝野の御援助により共存共榮の實をあげて東亞永遠の平和を維持したいと思ひます

東京の記念日

【東京特電十八日發】けふ滿洲事變三周年、東亞の一角に忽然として出現した滿洲國の王道政治を支持して來たわが國ではこの記念すべき九月十八日全國津々浦々に至るまで記念祭、戰歿者慰靈祭乃至は記念講演會等を

一齊に　催して三年前の記憶を新にした、東京では九段靖國神社に於ける慰靈祭をはじめとして本所公會堂、日本青年館、大隈會館、軍人會館、品川區役所等では記念講演會を開催、日滿親善と非常時突破の決意を喚起した、また日比谷市政會館講堂では軍旅感謝會を催し、築地本願寺では戰歿軍用動物慰靈祭を催し、市内の活動映畫館は一齊に軍事、國防滿洲關係の映畫、演藝を上演し全市を擧げて滿洲事變三周年記念日を意義深く送つた、夜は午後六時から九段軍人會館で滿洲事變大會を催し會長鈴木大將の

挨拶に　廣田外相、林陸相、滿洲國公使丁士源氏の挨拶および當時の陸相だつた南大將の講演「滿洲事變の回顧」があり、戰死、病歿將兵に默禱を捧げ、またA・Kではこれを全國に放送した

大連市民の默禱

十八日の大連の宵は聯合艦隊乗組員を街頭に散見して艦隊風景を早くも織出して十時になるや全市一齊に汽笛、梵鐘、サイレン鳴り渡り人、馬、車も亦一分間停止して全市民は三年前のその瞬間柳條溝に爆音起り滿洲事變を捲き起した當時を回想して感慨新なるものがあつた

天津の慰靈祭

【天津十八日發國通】九・一八記念日に當り當地では駐屯軍主催の下に淡路街グラウンドにて午後一時半より盛大なる事變戰歿者慰靈祭が擧行され總領事代理始め各團體、一般市民參列午後二時式を閉ぢた

ハルビン

【ハルビン特電十八日發】ハルビンに於ける事變記念日は十八日午前十時新市街日本グラウンドに於て慰靈祭を擧行、若松○○團長、森島總領事、于護路軍司令その他日滿官民多數參列し盛大に執行された、夜は七時から公會堂で細木中佐及び鮎川博士の講演があつた

軍事講演會　ゆうべ協和會館にて

大連市役所、在郷軍人會旅順支部主催、軍事講演會は十八日午後七時より協和會館において開催、定刻までに參集した聽衆は階上階下を埋める超滿員の盛況でまづ北島滿鐵軍旅顧支部長の挨拶あり、次いで滿場拍手裡に第二驅逐隊中村參謀は〃國防自主權を護れ〃と題して米國の海軍政策は米國外交方針の二大基調たるモンロー主義及び門戸開放機會均等に立脚すると說き起し、過去に於て如何に米國が極東經營に腐心したかを幾多の例を引用して語り現在も米國海軍當局は軍備の充實に狂奔してゐるが、これに反し我國は彼のロンドン條約によつて國防の一大不安を惹起したがために明年の軍縮會議に於ては比率の平等を要求し而して國防自主權を確保せねばならぬと一時間半に亘つて熱辯を揮つて降壇すればこれに代つて長谷部陸軍少將起ち〃滿洲事變突發當夜の回顧と現代の展望〃と題し、私は事變勃發當時長春部隊を指揮してゐたので當時の事情を座談的に申上げると事變一ケ月前長春旅團長として赴任した前後の日支兩軍間の險惡なる情況を諄諄交りに話し滿洲事變は皇軍の止むに止まれぬ發動であつたと結び同九時半盛況裡に散會した(寫眞は壇上の中村參謀)

支那紙論評　九・一八記念日

【上海十八日發國通】滿洲事變三周年を迎へて當地支那紙は一齊に社說評論を揭げて國人の注意を喚起してゐるがその論調は例外なく一樣に他力本願の有害を說き將來の復仇を目標に自力民力の涵養の急務を叫んでゐる、各紙論調要旨左の如し

・時事新報　滿洲事變に依る極東の變化につき國際聯盟はリットン報告書、四十二票對一票の決議等でその理非曲直を明かにしたが引續いて起つた日獨の脱退及び列國利害關係の複雜によつて聯盟自身氣息奄々たるの情を呈し最近に至つて起つた現象は即ち露國を引入れ支那の非常任理事國落選、サルヴアドルの滿洲國承認、英國商人の滿洲視察等を併せ考ふれば聯盟は遂に我國と極めて緣の薄いものである事を痛感する、又日本を觀るに焦土外交の内田に代つた廣田外相は協和外交を煙幕としてゐるがその用心は變る事なし、此上は賴むものは自分より外にない民族意識を喚起して民族活力を貯蓄し他日復讐の用に供せねばならぬ

・晨報　米國の援助、國際聯盟の幾多の決議判決スチムソン・ドクトリンの發動、之等は國人の唯一の頼みであつた、而して今吾人の眼に漸次展開した事實は何んだ、吾人は速かに他力本願の無益を知つて自ら自立を圖らればならぬ、之れ吾人所感の一である、現代は科學萬能時代であり、古來の大刀を以て精鋭の兵器を有する日本軍に向ふ結果は黑龍江の役淞滬の役等全戰役がよく示してゐる、吾人は之等の失敗に鑑み科學軍備の充實を圖らればならぬ、吾人所感の二である、團結なくして外侮を防ぎ難し、顧るに現に國内の若干地方は事實上獨立の形を執つてゐる、吾人は國難救濟のため之等自陣攪亂者を克服せねばならぬ之れ所感の三である

・民報　日蘇兩國間の風雲急迫し衝突必至の情勢である、日蘇戰爭は第二回世界戰爭を誘起すべく又日蘇戰爭は九・一八事件を遠因とするであらう、依つて世界戰爭の悲慘事を防がんとせば遙かに遡つて東北四省を支那に返還する一方法あるのみだ、現今支那の科學、財力、兵力、皆日本と抗爭するに足りない事は事實だ、併し「精神到るところ金石も拔く」の譬がある、暫く屈して國力の充實を圖れば必ず失地回復の時期が來る、失地回復はこれに依るのみである

大場局長離京

【東京十八日發國通】滯京中の大場警務局長は中村財務局長と交替して十九日離京歸任の途に就く事になつた

電氣學會講演會

電氣學會滿洲支部の第二十四學術講演會は來る二十日(木)午後四時より旅順工科大學において開催左の研究を發表すると

一、壁面に於ける電波の反射及び透過に就いて　越口景雄氏、須藤良雄氏

一、進行波電壓の下に於ける避雷器の動作　大河内重助氏

滿洲株頭重し

【東京特電十八日發】十八日の東京株式市場で滿洲關係諸株は銀の昂騰から國幣と邦貨の開きが擴大して對滿投資が不利と見られたためか東滿ルプは九圓五十錢と二十錢安、滿洲煙草も十圓五六十錢日滿パルプ三十五圓三十錢と頭重き商狀であつた

關口秘書官興安總務處長へ

【新京電話】滿洲國政府では九月十四日附左の異動を行つた

國務院總務廳秘書官　關口保
任興安總署總務處長

興安總署總務處長　白濱晴澄
任興安總署參與官

田滿鐵副總裁、山内電々總裁、高柳中將その他軍部關係、滿鐵社員等官民多數の見送りを受け赴任の途に上つたが驛頭語る
新京に挨拶廻りをして朝鮮經由で赴任するが滯滿二年色々お世話になつた、貴紙を通じて全滿の官民へ宜しく傳へて貰ひたい

青村中佐凱旋

滯滿二年有餘滿鐵囑託將校として熱河征戰に或ひは北鐵西部線に軍隊輸送に赫々の功績を殘し今般陸軍工兵學校材料廠長兼同校教官に榮轉した青村常次郎工兵中佐は十八日午後四時二十分發列車にて

滿鐵傭員の大量登格　十八日附で發表

滿鐵々道部では十八日附社報を以て傭員六百十六名の雇員登格を發表したが、鐵道部のこの大量登格は昨年十月の登格に次ぐもので、これによつて鐵道現業方面で永年下積となつてゐたもので浮び上つたものが多く、鐵道部最近の英斷として好評を受けてゐる、なほ雇員登格はこれで一段落の形となつたが、同部ではこれの補充および定員增加に伴ひ引きつゞき現准傭員および臨傭を傭員に登格、正式社員とすることに決定、この數は一千名近くに上る模樣でこれまた本月中には發表の筈である

各國製　双眼鏡　望遠鏡　各種時計、眼鏡　セキスタント　船舶用時計　コロノメーター　晴雨計　大連市山縣通一五二番地　淺田商會　電話六二三六番

後場市況(十八日)

株式　諸株軟り

内地株小反撥を入れ當市五品は四五十錢高、土木二十錢高、新東二圓十錢高、日産一圓九十錢高と引締る

大豆續落

後場の定期は大豆は奥地筋及油房筋の一齊賣に續落を辿り、豆油、豆粕、共に買氣薄く低落を示し、高粱は人氣薄く大豆安に低落に大引

保合閑散

後場材料難で氣配變らず閑散

麻袋保合

麻袋　氣配變らざるも小口買物あり相當手合せをみた

奥地市況

奉天奉票對金票、奉天國幣對金票、同先限(休み)、奉天國幣對鈔票、新京國幣對金票(休み)、哈爾濱國幣對金票、安東鎭平銀(休み)

市場電報

株式(單位十錢)　大阪(長期)　大阪(短期)　東京(長期)　東京(短期)　期米　大阪綿糸(單位十錢)　横濱生糸(單位十錢)　神戸特産　哈爾濱大豆　哈爾濱小麥

資源東邊道に在り 企業調査隊派遣
あらゆる權威者を網羅して 近日中安東を出發

【安東】事變後全滿各地の發展に連れその受ける恩惠に浴して發展策に積極的となつた安東では東邊道縱貫鐵道の建設其の他諸案を要路に建議しつゝあるが曩に鐵路總局鑛産調査隊が東邊道に入つて以來開發熱は著るしく擧がり滿鐵安東事務所に於ても同方面

開發 については逐次具體案を建て本社要路に建言しつゝある、過般三月に起した企業調査隊が寬甸まで調査を進めた事あり時勢の進運と共に充分な調査を必要とするので近く一大企業調査隊を組織、凡ゆる企業のエキスパートを網羅して其の調査を行ふべく目下計畫を急ぎつゝある、今盛んに調査發見を行ひつゝある鑛産調査隊が長途日程を採るに對し企業調査隊はせい〴〵二週間日程となる見込みであるが滿洲事變以來世人が餘りに「北滿だ！」「熱河だ！」と注意を偏らせつゝある際、資源東邊道に在りとしてこれが調査

追求 はその持つ地理的優位からする産業道路の敷設等と相俟つて一大産業區としての將來が期待され又要望される、島事務所長は滿鐵要路に建言する事急、東邊道開拓は安東の發展策でありこの兩者は唇齒輔車の關係を以て進むものだとして事の重大性を廣く主張しつゝある

朝鮮向木材運賃 割引存續を請願
安東商議請願書提出

【安東】過般十月一日より安東發朝鮮向木材運賃割引廢止の通知を朝鮮總督府鐵道局より受けた安東材木商組合ではこれを安東材の將來に延いては安東の發展に打擊を與へるものとして當局にその割引有續方の請願運動を起し既に材木商組合及安東商工會議所より朝鮮當局に請願書を提出した

卽ち從來安東發のものに限り安東を朝鮮の一部と見做しその運賃において二割乃至三割五分の割引を昭和五年七月より行つて來て居り關稅についても一立方米六圓全額或は約八〇％を産業奬勵金として大藏當局より支給して居る狀態よりして朝鮮當局の處置は甚だしく矛盾せる處置として其の撤回運動は盛ならんとして居る

安東材の朝鮮向發送は大正十三年の四百四十萬圓を最高に昭和六年百七十四萬圓、事變後滿洲自體の需要增加のため朝鮮向激減を來し昭和八年は四十萬圓にしか達して居ないが近き將來滿洲の發展を見る地理的關係より安東材北鮮進出を觀す時期の近く到來する事の豫想さるゝ時朝鮮當局の處置は安東三大産業の一たる材木業に重大な影響あるものとして請願書提出のみに待たず撤回方直接請願を行ふべく材木商組合理事長伊藤勘三氏はこのほど京城に向つた

女子師範改組

【營口】滿洲國文敎部にては全滿女子師範學校を女子職業學校と改組することゝなつた、隨つて營口縣立女子師範學校も指示に隨ひ目下改組中であるが女子師範學校は奉天省に一ケ所のみ存置する筈であると

胡頽子を賣つて 三人姉妹の献金
四平街の健氣な少女

【四平街】十五日四平街神社秋季大祭の日雜沓する境內で參拜者に胡頽子を賣る三人の少女が人目を惹いた……この少女達は四平街小學校高等科二年双廟子居住小瀧ミヨ(一四)同尋常五年ハルヨ(一一)同尋常二年ミツ子(八)さんの三人姉妹で皇軍の整備充實のため獻金する者あるを聞き自分達も何かお國のために盡したいと健氣な祖國愛から相談の結果國防獻金を申合せ、父母の了解を得て四平街神社の祭禮を利用して自家産の胡頽子を携へ境內に於いて行人に賣却しその賣上金を非常時日本の國防費に獻金しやうとしたものであつたこの賣上金四圓十錢は四平街憲兵分遣隊の手を經て十七日關東軍司令部宛送金せられたが假令額は小なりとはいへ遊び盛りの少女が浮き立つたお祭氣分の眞只中に飛び込み雄々しくも街頭販賣によつて獻金を作つたといふその行爲は誠に近來の美談である

燦然と輝く軍旗
奉天で盛大な奉戴式

【奉天】在奉滿洲國各旅に親授された新軍旗十三旅は十七日午前十時から城內十王亭に於て盛大な奉戴式が擧行された(寫眞は奉天の奉戴式)

哈市に到着

【ハルビン特電十七日發】濱江、依蘭地區その他滿洲國軍隊に下賜せられたる軍旗十六旅中步兵第二十二乃至二十六團、騎兵二十八團乃至三十二團、敎導隊步騎各一旅、興安省の分四旅は十七日午後二時十分ハルビン驛に到着、于濱江、依蘭兩地區司令その他滿洲國文武官の盛大なる出迎へを受け一旦貴賓室に安置、隊を取つて驛前廣場で各部隊の敬禮を受け三時出發步騎兵に護られてキタイスカヤ、モストワヤ、地段街、新買賣街を行進濱江地區司令部に入つた

三味線から ジャズへの動向
錦州花街に見る近況

【錦州】錦州花柳界およびカフエー飲食店街の八月中における揚高は夏枯時期にも拘らず素晴らしい景氣を呼んで總計六萬六百十五圓五十四錢と云ふ數字を示し前月に比較して一千四百五圓二十七錢との增加を招來した、この中料亭の揚高は三萬一千八百七十四圓四十八錢で前月に比し一千三十六圓二十二錢の減少であるがカフエー、飲食店の揚高は二萬八千七百四十一圓六錢で前月に比し二千四百四十一圓四十九錢の激增である、事變後久しく續いた獨身生活が妻帶生活に入つた落付きが覿面反映した結果で三味線よりジャズへの遊心動向がよく窺知される、花柳界十九軒のうち揚高の最も多いのは何と云つても日本亭で一萬七百五圓十錢が斷然頭角を抜き次ぎが丸古の五千二百八十九圓二十錢、錦城館の五千四十九圓五十錢と云ふ順序であり飲食店、カフエー側ではパリジャンの三千百七十五圓が筆頭で精養軒の三千十六圓八十錢赤玉の二千五百圓がその順位である

村上氏に贈る

【安東】義烈を謳はるゝ村上久米太郎氏の擧を一層讚へる意味から或はその勞を犒ふため安東市民會では委員會の決議で慰問狀に金五十圓を添へ本社に寄託した

滿人子女收容所
奉天寺の新しい試み

【奉天】京都知恩院を總本山とする宇治町淨土宗奉天寺にては今度境內に二階建の收容所を設け、將來滿人子弟にして公共の救濟を要するもの或は貧困子女にして才能優秀のものを收容し、諸官廳と聯絡をとり丁年に達するまで一切の世話をやくことになつたが、滿洲に於けるこの種の企ては日滿融合の上に効果を齎すものと期待されて居る

まるで神秘的な力 隱れた銃後四女史
きのふ大石橋で表彰

【大石橋】大石橋〇〇隊においては滿洲事變勃發三周年の十八日午前十時半より小學校々庭國旗揭揚場において大石橋市民の三周年記念行事の取り行はるゝ多衆集合の機會に事變勃發以來特に皇軍の活動に對し

∞赤誠∞ 以てこれを援助した大石橋河合シマ、營口井田安枝、熊岳城形田ツネ、瓦房店渡部カメノ四女史に對し〇隊長井上中佐の名を以つて表彰、それ〴〵鄭重なる感謝狀を授與した

大石橋蟠龍街の河合シマさんは滿洲事變勃發以來特に皇軍將兵の活動に感激し常に赤誠を以て皇軍の健闘を祈りその純情は〇隊將兵をいたく感動せしめ殊に過般苦心慘憺の末千人針を作り老軀を杖に兒り隊を訪れて將兵を犒ひこの女史の至誠は我將兵の志氣を益々振起し奉公の念彌々固からしめ感佩措く能はざるものあらしめた

右に關し〇隊副官岡本大尉は左の如く語つた

當〇隊が將兵一致克く軍務に邁進し得ますのは全く駐屯地の皆樣後援の賜で〇隊長殿はどなたにも感謝したいと申して居りますが今回は特に所謂兵隊婆さん四人の方に

∞感謝∞ せられた次第です、四人とも誠に立派な心掛の方で感謝しましても決して言葉や文章や物質では現はせません、特に營口の井田さんは軍隊の後援とか云ふ程度では無く軍隊の中に全く這入つて兵隊の心になりきつてゐます、北滿の方へ行つた兵がマッチに不自由だと聞くとすぐマッチを送る、煙草が不自由だと云へば之を送る、風邪が流行すると云へばマスクを何百と云ふ程自分で作つて持つて來る、今では〇隊の兵は皆自分の親だと思つてゐます、井田さんが分遣隊を訪問して行くと兵も心易いもので「お婆さん今日は土産何を持つて來たの」「今日はね御菓子を少し買つて來たよ勤務が濟んだらおあがり」兵は少しの遠慮もなく忽ち平げる

∞滿足∞ される、分遣隊が忙しいと炊事にやつて來る、箸が惡いと云つては持つて來る、タワシが無いと云つては買つて來る、襦袢がよごれてゐると洗ふからぬぎなさい、まるで軍隊は自分の家、兵は皆子供と思つてゐる、除隊の時は仲々な騷ぎです、大石橋に泊りがけでやつて來る、澤山な子が除隊するので私服の着附けをしてやる、ネクタイを結んでやる、出發前は班內を飛び廻つて我子の仕度をしてやる、戰死、戰傷又は病氣の兵が出來たら大變です、汗を流して飛んで來られます、この間瓦房店第〇〇隊の兵が海城で死んだ、その遺骨が大石橋を通過する時列車の時間が定らず我々も自動車で驅けつけて漸く間に合つて見送つたのでしたが不思議や營口に居る筈の井田さんがちやんと遺骨の前に出て來て

∞燒香∞ するではないか、私は死んだ兵の靈が井田さんに急報したのではないかとさへ思つて不思議に堪へなかつたと共に感淚に打たれました、死んだ兵は營口からは四十餘里も隔つる瓦房店守備隊の兵です、面識も無かつた筈です、然し井田さんの目にはカーキ色の兵隊は悉く我子に見えるのです、井田さんの主人が深い理解を持たれて居るのも決して見逃しは出來ません「私の俸給は婆さんの小遣ひです、婆さんの小遣は兵隊さんの小遣です」と云つてにこにこして居ります、おばあさんの家には行李に五つ六つぎつしり詰め込んだ兵隊の手紙を寶物だと云つて大事にして居ります、普通銃後の力と云ひますが井田さんは銃の威力そのもの丶樣な氣がします(寫眞は表彰された大石橋の兵隊婆さん河合シマ女史)

一大防空展覽會
廿一日まで奉天で開催

【奉天】滿洲防空協會奉天支部、人類愛善會滿洲本部主催となり在奉各機關廿九團體の後援で防空なくして國防なしの一大防空展覽會が十五日から日本總領事館前市立小學校庭に於て開催され、時非常時の折柄各方面から多大の人氣を集めてゐるが來る廿一日まで毎日午前十時から午後八時まで開催される【寫眞は防空展】

國華日語學校

【營口】營口舊市街老爺閣街にある國華日語夜學校は今日迄卒業生を多く出し、この卒業生は滿鐵間に重寶がられてゐるだけ實質的に役立ち益々入學希望者が多いのに鑑みて十月一日から新學期を開始すると

奉天地方委員 十七日懇談會

【奉天】地方委員懇談會は十七日午後一時鹽尻議長外委員一同地方事務所に參集し種々協議をなしたが、先づ公和橋の改修の件はこれを地下道に改築方請願すること、又これと共に南五條通りのガードも將來鐵西が工業地として發展する以上現在のまゝでは狹隘不便であるためこれが擴張方請願することに決定し、交通整理の件は人通りの多い春日町あたりはまだ整理の必要あり、菊池部員は實情を述べ交通整理方を警察當局に陳情すること、なりその他女給、俳優、ダンサー等に對する課稅問題等につき打合せをなし午後三時半頃散會した

羅津小學校 六教室新築

【羅津】羅津小學校は八日現在就學兒童五百五十名で六教室に收容し二部制教授中であるが九月末滿鐵社宅完成の曉には羅南、清津より轉校する滿鐵社員の子弟約百名に上り現在の六教室では到底收容不可能なるのみならず零下二十度の結氷期になれば二部教授不可能なるにつき六教室を今秋中新築することに議決した

醫大豫科選手 十九日京城へ

【奉天】京城帝大豫科對滿洲醫大豫科の第二回競技大會は來る二十三、四日の兩日京城で開催されるので、醫大選手二百名は十九日午後二時四十分發の安奉線列車で華々しく出發するが、醫大軍は昨年の第一回の競技に全勝し本年も更に全勝を期して本年八月夏休暇を利用し合宿して猛練習を續行してゐただけその意氣物凄いものがある、殊に本年は一人一種目九種目出場となつてゐるので豫科全部選手の形でしかも自己不出場の種目には應援をするといふ一人二役で頗る期待されてゐると

日滿兩國をつなぐ 電報のスピード化
奉天の送受信所完成

【奉天】日滿電報のスピード化として奉天—大阪間、奉天—東京間の無電送受は小南門外の受信所も北大營の送信所も完成奉天局內に設けられた集中式機械も試驗の結果非常な好成績を見た、大阪受信所の都合により未だ開通の運びに至らないが、一週間後には大阪との連絡が開始される筈である、これによると現在一日二百通の送受が五百通送受可能となり、日滿商工關係はもとより一般にも多大の利便を與へるのでこの劃期的電報スピード化實現は非常に期待されてゐる

醫大入院患者

【奉天】人口の增加に正比例して各病院の患者は益々增加しつつあるが、八月中に於ける醫大病院の新入院患者は男二五二人、女二一四人で昨年同月に比し男八人、女十七人の增加を示し延人員にして外來新患者は三千六十八名、入院新患者一七、一一八名となり、之れを罹病種別に見ると腳氣、呼吸器、消化器、傳染性病が多く赤痢腸チフス等の傳染病が昨年同月に比し割合減少を見せて居ることは傳染病流行期といふ特定期間に於ける注意が完全に行屆いたものと見られる

熱河を一周する 奉山バス線異狀
赤峰承德間は不通

【淩源】從來奉山バスは熱河を一周する唯一の交通機關として一般に便利を與へてゐたが、本年夏期に入り數十回の降雨にて道路破壞し其都度バスの運轉中止され旅行者及貨物の不便迷惑甚だしく遂に一ケ月前より赤峰西行承德間卽ち圍場隆化縣の如きはバス運轉が中止され全く交通杜絶し同地方旅行者はやむなく引返し荷物新聞等は赤峰承德バス事務所に滯貨する有樣にて何時將來幾月後に運轉開始されるや豫斷されぬ狀態にある、今後降雨なくても道路の破壞甚だしく修理に手間取るらしく同地方に國道局の進出一日も早からん事を待ち完全なる國道の建設されん事を希望して居る

女子青年團來奉

【奉天】全國女子青年團一行十五名は十七日午後七時二十五分着の安奉線で市政公署、奉天婦人會、城內婦人會等の日滿婦人多數に迎へられ來奉したが、團長堀樂勇氏は驛頭で

今回は第三回目で各縣の女子青年會員、同指導者を選拔し新興滿洲帝國の實情視察と皇軍の慰問、日滿婦人の親善を目的に來たのですが昨年と異なり團員中に五十歲以上の婦人五名を交へて居ます、未だ日程もはつきりしませんので

と忙しげに語つた、因に一行は十九日撫順往復夜行で山海關へ赴き二十二日北滿行の豫定であると

風子見

いさゝか意[illegible]だが、北滿を飛行視察された王道樂土建設の總元締鄭孝胥翁の實感詩のうちに「王道樂土吾未信」の句がある。

◇ 奉天省通遼縣では前任縣參事官重岡材輔氏の功績を記念すべく官民醵金して氏の德政碑を建てることに決定した、喜ばしい便り。

◇ 滿洲國幣十圓の僞造が近頃方々に發見さる、御注意〳〵。

◇ 奉天北平の直通列車を扱ふ東方旅行社の成績は存外思はしくなく毎月二千元あまりの缺損を見るので遠からず組織換へをするだらうとの噂がある。

◇ 在滿各地の天主教會では、滿洲國皇帝の御眞影を奉安することにした。

◇ 鐵嶺縣一區裕老屯北山にさても高貴な白玉の礦脈が發見され、近く日本人の手で採掘する由。

◇ 若いインテリが輙もすれば鄕村で働くことを嫌ふのに鑑み、廣東政府の要人范其務氏は自ら縣長にしてくれと志願した。

◇ 支那河南省の新鄕延津汲縣の三縣交境附近に、昔乾隆の頃大北風で一夜にして砂のために埋沒されてしまつた舊胙城縣の西門がまた此頃の大風のために砂が吹き飛ばされて出現し目下盛んに發掘中。

◇ 西藏達賴喇嘛の寶物のうちに人骨の珠數がある。一人の頭蓋骨から一珠をこしらえたものであるさうな。この珠數をつまぐつてお念佛は何うかと思ふ。

直通車運轉へ 清津市民の運動

【清津】京城發上三峰行急行(七〇五)列車の清津乘入れ方は曩に滿鐵北鮮管理局から總督府鐵道局に懇談したる處、鐵道局では運轉技術上不可能としてその要求に應じない事となつたので北鮮管理局ではその交涉を一先づ打切る事となつたが、これを聞きたる清津府民は總督府鐵道局の態度を不當となし、北鮮鐵道管理局主張の通り同急行列車を輸城驛より通過北行せしめず清津驛に乘入れるやう、總督府に電請し更に陳情員を派遣上城せしむる一方、府民大會を開き府民の熱意を示し急行列車乘入れの目的を貫徹せしめる爲め大運動を起すべく準備中である

公主嶺小學校 秋季運動會

【公主嶺】公主嶺小學校の秋季大運動會は十六日午前八時盛大に開催された、國旗の揭揚其他嚴肅に擧式、全員のラヂオ體操を終り二百米により競技は開始され午前、午後に亘りいとも賑かに進行午後三時半終了した

怪しい空模樣にも拘らず、觀衆の殺到に父兄席は勿論來賓席一般席も立錐の餘地なく豫期以上の好成績であつた

本溪湖の防空 豫行演習擧行

【本溪湖】防空豫行演習は十六日午後七時三十分南地區防衞司令官より警報飛來し、鴨綠江上空に怪しき飛機數は安奉線に沿うて北上せんとする狀勢にあり、因て本溪湖防護團は直に警戒管制を敷き待機中同八時十分防衞司令官より第二報あり

敵爆擊機五機安東に爆彈投下直ちに安奉線に沿ひ北上せり本溪湖を爆擊するもの丶如し

因て防護團は直に非常管制に移り全市暗黑裡に敵機の襲來を待ちつゝありしが、防衞司令官の第三報は敵機去り危險なしの情報に接し同八時二十分警報を解除して全市明期に復歸した

國粹會結盟式

【奉天】大日本國粹會奉天本部では十六日午前十一時より奉天神社で新入會員の結盟式を擧行し午後一時から公會堂において勅語捧讀、服部本部長の訓辭に次いで吉川相談役は忠君愛國の四文字に對する解說的の挨拶あり來賓代表として木下在鄕軍人分會長は國粹會の發展と今後の日滿兩國非常に備へるために協力せられたいと二百十日の暴風雨を比喩として祝辭を述べ午後二時半盛會裡に式を閉ぢた

遼陽實業會

【遼陽】遼陽實業會では十四日午後四時から事務所で評議員會開催第十八回全滿商議聯合會の件につき協議の結果、提出議案はなきも猿渡副會長出席することに決定、次いで滿洲國棉花一手收買の件に關し特産物貿易組合長から反對陳情の件は關係當局に傳達すること關東廳の附屬地煙酒稅實施後の件に關しては尚ほ內容調査の上善處することになつたと

吉林水害救濟 十六萬元分配

【吉林】既報、吉林省內水害救濟委員會が計上した省內救濟費百二十三萬元の豫算に關し依然其後省、中央當局間に折衝が續けられて居たが、中央當局では取敢ず救濟費として十六萬元を送附し來つた爲め山本調査科長は之れが分配方法其他打合せの爲め四日午後一時赴京したが、省救濟委員會では緊急委員會を開催、直に分配方法を講じる事となつた

浪六黨大騷ぎ

男はよし、腕は強し、江戸中の女から戀ひ慕はれて大困りの丑之助の正體は果して何？キング十月號『鬼伏せ頭巾』は大變な評判！

各小學校調査 十月中頃完成

【奉天】兒童の體智德の三育を併行に向上せしめ王道仁政の建國精神を鼓吹し新興國家にふさはしい新敎育方針を確立するため奉天敎育廳において省下各縣に調査員を派し公私各小學校の兒童數、敎職員數、學級數等の健康狀態、家族職業、年齡、氏名、卒業後の就職、上級學校入學者數等あらゆる方面に對する基本的調査を行つてゐるが、この調査は遲くとも來月中旬までに終了する筈でその成果は各方面から期待されてゐる

懷中時計八十五個を强奪

【撫順】十六日午後八時半頃鑛安街四番地歡樂園內時計商關世三([illegible])方へ四人組滿人拳銃强盜押入り家人を脅迫の上懷中時計八十五個價格(千二百圓)現金六十圓を强奪逃走、撫順署で目下犯人嚴探中

安東軍犬協會 廿三日發會式

【安東】滿洲軍用犬協會安東支部發會式はいよ〳〵來る二十三日大和小學校で擧行さることゝなつたが、當日は協會長高柳中將が名犬と共に列席する筈である

一般に公開する訓練軍用犬は二頭で他に十頭が遼陽軍用犬協會長及び訓練手二名と共に着安する筈で、現在安東支部入會申込者は二百六十名で全滿最大支部の三百名に達するのも遠くないものと見られて居る

會と催し

◇全滿相撲出場遼陽選士慰勞會 十七日午後五時、公會室にて

◇遼陽滿鐵社員並に家族慰安映畫會 二十一日夜小學校々庭にて

◇遼陽社員會慰問琵琶會 十七日夜社員俱樂部にて江藤法絃師彈奏

各地人事

▲三毛司令官 十七日午前十時二十分着列車で撫順着、午後三時發歸奉

▲江川健次郎氏(滿鮮案內所主任) 十九日午前十一時五十分撫順發赴任

▲單直氏(交通銀行營口支店長) 今回退任

▲袁國夢氏 交通銀行營口支店長として十四日着任

▲二荒伯(日本少年團理事長) 十七日はこにて新京へ

▲藤田〇團長 十七日はこにて新京より來奉

▲立川奉天署長 十六日夜赴旅

スポーツ

日米對抗競技會 東京にて見たまゝの記 (3)

林 周 介

◇…戰前の一般の豫想では「曉の超特急」の名の由來する「スタートダッシュは世界一」の折紙をつけられた吉岡が、前半五十米で二米を離せば吉岡勝させられ、兩超特急も共に又明言して居たから二米の差が勝敗の分岐點であつた丁度四日の練習にも五十米吉岡五秒三、メトカーフ五秒五でその差は距離にして正に二米である。此處に吉岡優勝の希望がまんざらのものでもなさゝうに思へる根據があつた吉岡は勝つ〳〵さいはれただけに餘りに堅くなつて仕舞つたのが敗因であるさ一般に言はれて居る、だが私は吉岡をせむるよりも寧ろ僅々二、三日の間に見違へる程コンデイションを回復した米國選手の努力に敬意を拂ひ、且つ時事新報の言葉を藉りるならば「ギイギイ音を立てる黒光りの筋肉」メトカーフのあの凄さを讃美したい。

◇…メトカーフも餘程心配して居たさ見えて「百米決勝の前夜眠れなかつたのは永い競技生活中今度だけだつた」さ洩らしたさ言ふだがこの心配にもまして彼を心底から悦ばしたのは、米國に於て著るしく差別待遇を與へられる彼に對し、日本側は白黒の差別なく他の選手さ全く同一待遇を與へたるのみならず、場所によつては却て彼の方に人氣が集まつた事である「こんな居心地のより國はない。こんな氣持のよい國で是非さも世界記錄を作りたい」さ言つたのは彼の一片の御世辭さは思へない。果して彼は二百米に於いて二〇秒二さ言ふ素晴らしい世界新記錄を作つた。

◇…トラック競技に於いて滿場の觀衆を總立ちにさしたものには其の他に八百米さ五千米さがある全米大會及び學生大會で一分五二秒前後で優勝して居るホーンボステルさしては、一分五十四秒の記錄は決して良い記錄さは云へないが、彼さ殆ご同着で同記錄を作つた青地の健闘は偉さしなければならない。もう五米もあつたら凱歌は青地に揚つたかも知れない。從來の日本記錄は藤枝君が南米で作つた一分五六秒八だが一擧にして三秒近くも破つた事は何さしても近來にない快擧である。彼の前半は五八秒、後半五六秒だが、全體に於てなほ二秒を縮めるのは近き將來であり、彼によつてのみ日本中距離も世界的水準に引き上げられるだらうさは關係者凡ての者の一致した意見だつた。

◇…五千米ではクローレー、柳、南の三人は最後の一週迄全く一團さなつて走つた。柳が足痛の爲充分な作戰が出來なかつたさいふ事だつた。あの樣に一團さなつては上背のある彼にゴール直前において拔かれるだらうさ心配して居たが、果して彼は三百米あたりから長脚を利用してスパートし始めた柳すかさずこれをぬく、拔きつ拔かれつする事三回、滿場只ワッーさ言ふ喚聲で一ぱいだ。遂に見事にテープを切る。その瞬間ゴール眞近の米國選手控席に居たクローレーの美しい妻君はハンカチの中に顏をうずめて仕舞つた。私は只何んさなく涙が自然さ出て來るのをさゞめる事も出來なかつた。(つゞく)

=寫眞は日米五千米—先頭は柳、續いてクローレー、南=

日本棋院 春季大手合戰譜(十五局)

五先 初段 坂口常治郎
先番 初段 五十川正雄

制限時間各六時間(但し一分以内は切捨)

—【4】—

●五一ちノ十一(2分) ○五二ちノ十二
●五五さノ九(19分) ○五六へノ九
●五九はノ十一(5分) ○六〇ろノ十一
●六三ほノ十三(10分) ○六四はノ五(19分)
●五三りノ十一(1分) ○五四ぬノ九(33分)
●五七るノ十一 ○五八をノ九(2分)
●六一にノ十一 ○六二はノ十二
●六五にノ五(2分)

所要時間累計(白 二時十五分 / 黑 一時三十六分)

對局者の言葉

(黑)五十五を怠るさ、白(ち十)さ割込まれ黑(り十)白(り九)黑(さ十)の時白五十五さ當て込まれる手段があります(黑)五十一のハネノビ以下五十七までさなつては形が整つて來たやうです

戰の跡

◇黑五十一さハネノビられる形がしつかりして居るので、前途白五十の正道でなく五十一さポーシする權道を採つて見たかつた◇白五十八は勿論省略出來ないが、かくトンでも猶黑(わ十)のカケで壓迫される惧れがあるので、白は容易に手薄い姿勢から脫する事が出來ない◇黑五十九六十一を先手で打ち、六十三さ白の連絡を絕ち味方を一先づ連絡させる事になつては、白には(さ十二)の斷點があり、風雲愈々急を告げて來た、白果して如何に此の難局を打開するか刮目に値ひする

本社特選 中堅指切棋戰【其三】

香落 六段 飯塚勘一郎
四段 志澤春吉

【圖は四六歩迄の局面】

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香車	桂馬		金将				桂馬		一
		王将	銀将		金将	飛車				二
		歩兵	歩兵		歩兵		角行	歩兵	歩兵	三
	歩兵			歩兵		歩兵	銀将			四
					歩兵		歩兵	歩兵	歩兵	五
	歩兵		歩兵			歩兵				六
		歩兵		歩兵	銀将		歩兵			七
		角行	玉将		金将	銀将		飛車		八
	香車	桂馬		金将				桂馬	香車	九

△七四歩　▲五六銀
△六二金　▲四七銀スグ
△七三銀　▲三六歩
△同歩　▲同銀

飯塚氏持駒 ナシ　▲志澤氏持駒 ナシ

△三五歩　▲四七銀
△七五歩　▲同歩
△八四銀　累計四十五手

講評 土居八段

飯塚君の七三銀以下の繰り出しは、上手の實力を現はす意味に於いて活氣ある手段ではあるが、自玉の防備が亂るゝ故危險である、おだやかに七三桂、三六歩、同歩同銀、三五歩、四七銀、三二飛さ指し、以下敵の模樣によつて三筋の角、銀を退却して飛車の活用を圖る方がよい。

觀戰記 七段 萩原淳

◇上手七三銀の奇手

飯塚氏の七四歩は、次に七三桂の捌きさ、徐々に位を張る含み、志澤氏の五六銀は、五五の位の確保さ、敵の四五歩の急戰に備へるものである、飯塚氏は四五歩さ攻めても同歩、同銀、同銀、同飛、三四銀、さ打たれる順があつて、どうも面白くない。で、六三金さ固め、七三桂の捌きから敵の玉頭に位を張る含みに出たのである。ところが、次の七三銀は形が亂れて疑問の手だ。しかし、これは力戰趣向を好む闘志滿々たる同氏の棋風の現はれで、さだめし變化のある局面が出現するこさゝ想はれる。

志澤氏の三六歩は、二九桂の捌きを圖るもので、飯塚氏の七五歩さ突いて八四銀は、七三銀からの豫定の行動で、後に七二飛さ廻つて敵の玉頭を狙ふ含みである。

ラヂオ 十九日

大連(JQAK 六五〇KC)

午前の部

六・〇〇 朝の挨拶、ラヂオ體操
六・三〇 支那語講座「テキスト復習第七課より」滿鐵學務課秩父固太郎
八・〇五 (東京より)經濟市況
九・四〇 經濟市況
一〇・〇〇 (奉天より)料理獻立
一〇・四〇 (東京より)經濟市況
一一・〇〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部

一二・〇〇 時報、經濟市況、ニユース、レコード、ラヂオ體操
一・〇〇 (新京より)滿洲音樂
二・〇〇 經濟市況
二・五〇 (東京より)經濟市況
三・三〇 經濟市況、ニユース
五・〇〇 (東京より)子供の時間 童話「米倉の扉」竹內義男
六・〇〇 ニユース、職業紹介事項、告知事項、今晚の番組發表
六・三〇 (東京より)講演「明六雜誌の話」法學博士 男爵 穗積重遠
七・〇〇 (東京より)講談「鹽澤の吉五郎」神田ろ山
七・三〇 (東京より)長唄「鳥羽の戀塚」牛井桃水作詞、吉住小三郎作曲、唄吉住小桃次、吉住小眞次、三味線稀音家和三郎、稀音家四郎助
七・五五 (東京より)浪花節「女將千代之松影」春日亭清吉
八・三〇 時報、ニユース、氣象通報、明日の番組發表
八・五〇 ラヂオドラマ「浦の苫屋」一幕二景(配役)漁師久六(御園晴峰)漁師李兵衛(伊井島正雄)李兵衛女房お町(照内奈美子)女房お咲(小山正子)漁師辰右衛門(齋藤和郎)同新太(松原清太郎)同佐助(大崎正義)村の男女大勢

奉天(MTBY 八九〇KC)

午後の部

〇・〇五 經濟市況(日滿語)
〇・三〇 ニユース
一・〇〇 (新京より)演藝(滿語)
二・五〇 (東京より)經濟市況、ニユース
三・三〇 經濟市況(日滿語)
四・〇〇 公示事項、ニユース(日滿語)
四・五〇 (新京より)ニユース(英語)
五・〇〇 子供の時間(滿語)獨唱さ合唱(瀋陽滿洲學校兒童八名、指揮劉析增)一、合唱(イ)青年進取(ロ)蝴蝶姑娘 二、獨唱(イ)我眉月(ロ)燕双飛其他
五・三〇 (新京より)講演(滿語)
五・五五 氣象豫報、番組豫告、(滿語)
六・〇〇 (東京より)全國ニユース
六・三〇 講演(大連さ同じ)
七・〇〇 講談(大連さ同じ)
七・三〇 長唄(大連さ同じ)
七・五五 浪花節(大連さ同じ)
八・三〇 (東京より)時報、全國ニユース
八・四五 (新京より)ニユース、氣象豫報、番組豫告
九・〇〇 (新京より)演藝(滿語)

新京(MTCY 五七〇KC)

午後の部

〇・〇五 (奉天より)經濟市況
〇・二〇 ニユース(鮮語)
〇・三〇 演藝、レコード(滿語)
一・〇〇 演藝(滿語)「艷奉院」香妹
一・三〇 講演(滿語)市政公署教育科馬顯異
二・〇〇 日用品値段(滿語)
二・四五 ニユース、經濟市況
四・〇〇 ニユース、官廳ニユース(滿語)
四・五〇 ニユース(英語)
五・〇〇 (奉天より)子供の時間
五・三〇 時事解說(滿語)
五・五五 氣象通報、番組豫告(滿語)ニユース
六・三〇 講演(大連さ同じ)
七・〇〇 講演(大連さ同じ)
七・三〇 長唄(大連さ同じ)
七・五五 浪花節(大連さ同じ)
八・三〇 時報、ニユース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇 演藝(滿語)「大觀樓」小平、ニユース(滿語)

京城(JODK 九〇〇KC)

午後の部

〇・〇五 映畫物語「消防手」山口信二郎
〇・四〇 ニユース
二・〇〇 家庭講座「文學に現はれた名月物語」(一)安藤乾幽
四・〇〇 ニユース、職業紹介事項
四・二〇 (函館より)女子修道院晩課實況(女子修道院禮拜堂より中繼)
四・三〇 京城實業秋季リーグ戰實況—京城グラウンドより中繼
六・〇〇 童話「月の光」福岡觀法
六・二〇 (東京より)コドモの新聞—村岡花子
六・二五 (東京より)基礎英語講座(五)岡倉由三郎
七・〇〇 ニユース、天氣豫報
七・三〇 講演(大連さ同じ)
八・〇〇 講談(大連さ同じ)
八・三〇 長唄(大連さ同じ)
八・五五 浪花節(大連さ同じ)
九・三〇 時報、ニユース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニユース再放送

ラヂオ相談

ハムの原因と發見方法と修理法

【問】左の事項にお答へ下さい

(一) ハムは如何なる原因より生ずるか。

(二) 右原因の發見方法並びに修繕方法。(西通りK生)

【答】交流受信機にはハムは附物でブーン〳〵さ云ふのは五、六十サイクル交流より出る音です、ハムがひどいのには次の原因がありますから適當の方法を講じると良いです。(電々會社係)

(イ) 檢波管又は其他の低周波增幅管のグリッド配線が亂雜になり交流配線に近いものは配線を直す。

(ロ) フイラメントから來るものはハム、バランサー(中點付抵抗)を調整する。

(ハ) 低周波トランス、チョーク等のコアーのアース不完全によるものは、アースを完全にする。

(ニ) 平滑用コンデンサー容量不足、平滑用「チョーク、コイル」「インダクタンス」不足、電源トランスの絕緣不良、電源トランスに低周波トランスが近すぎる場合等

(ホ) 各抵抗類に並列に這入つて居る蓄電器不良、又は不足の場合は之を直す。

歡迎聯合艦隊……本社のアドバルーン

けふから許される 軍艦内部の見學
埠頭を中心として全市に 海軍風景現出されん

空には海軍機、海には無敵艦隊、陸と海をつなぐペデットの來往、十八日午前から午後に引つゞき全大連は全く艦隊入港氣分に蔽はれてしまつた、艦から岸壁に飛びついてくる

艦載水雷 は代赭色に汐焼けした海の勇者で一杯だ、上陸したと思ふ瞬間パツと市中に散つて行く、拜觀は十九日からであるが待ち切れず艦隊の魅力に引摺られて埠頭に集まる市民の群、展望の利く埠頭ビル屋上から「どうだい我等の海軍は」と他人事でない樣に鼻をうごめかしてゐる、大連埠頭を壓する無敵艦隊のたゝずまひに親愛なる滿洲國人「あいや〳〵」の連發である、一方埠頭甲廣場の水上商組合の賣店もいよ〳〵十九日からは本腰で商賣をと手具脛引いてゐる、同時に艦員の

半舷上陸 艦内見學が行はれると云ふのでけふは埠頭が艦隊景氣のかなめとなつて市中を賑す事になるであらう

校庭に捲起る 勇壯なリズム
無慮數千の聽衆を魅了した…… 第二艦隊軍樂隊の演奏

聯合艦隊入港と共に大連市民待望の的たる市役所、滿鐵其他共同主催第二艦隊軍樂隊大演奏會は十八日午後一時四十分より大正小學校々庭に於て開催、校庭の

一隅に 紅白の幕で飾られた演奏壇を中心として馬蹄型を形作つた會場は早くより押しかけた聽衆で立錐の餘地なく其の數正に八千、その牛ばは未來のアドミラルを夢み遠來の珍客に憧れの瞳を輝かす海國日本の兒童の顏で埋められてゐる、定刻より遲るゝこと四十分、滿場拍手の裡に樂長東少尉タクトを振つて壇上に起てば樂士三十二名の奏する海軍マーチ太平洋の

勇壯な 曲が灼けつく如きグラウンドに捲き起り先づ全聽衆を魅了し去り續いて幽艷なるハイドマン原作交響樂(第二樂章)に滿場寂として聲なく、モツアルト原作序曲「魔笛」シユーベルト原作未完成交響樂、坂西久治作行進曲「東郷元帥」田中豐三作接續曲「曉の夢」愛國心行進曲を次々に演奏し、この間聽衆身動きもせず微妙なる韻律に耳を傾け一曲毎に萬雷の如き拍手を送り最後に全員起立脱帽して莊嚴なる大日本國々歌大滿洲國々歌を齊唱して午後三時閉會した

第二艦隊軍樂隊の演奏(大正小學校で)

軍樂隊員北上

第一艦隊海軍軍樂隊員一行三十五名は坂西特務中尉引率の下に、第二艦隊軍樂隊員一行三十五名は東特務少尉引率の下に滿鐵地方課員上野五郎、吉林繁藏兩氏の案内で十八日午後四時二十分發列車で北上したが、第一艦隊軍樂隊は新京に於て、第二艦隊軍樂隊は奉天に於て夫々軍樂隊演奏を公開する筈である

藤沼警視總監 辭意を表明

【東京十八日發國通】最近内務省との折合ひに關して兎角の噂あつた藤沼警視總監は東京市電爭議强制調停の時期に關して意見を異にして以來一層その進退を注目されてゐたが十八日近親者に對して自分の進退については充分考慮中であつて市電爭議が解決すれば進退を決する考へだと市電爭議解決後辭任の意を明かにした

昨朝一齊に就業

【東京十八日發國通】市電從業員は十八日朝始發より一齊に就業した

香港と濠洲間に 定期航路を開始
北獨ロイド社の新計畫

【大阪十八日發國通】香港發十八日大阪商船會社入電＝大戰後完全に驅逐された太平洋方面の海運界におけるドイツの勢力恢復を

目指し 北ドイツロイド社長ドルフ・フイルレ氏は本年四月東洋視察を行つたがその結果愈々來る十二月より月に一航海の割合で香港ニユーギネア島濠洲間の定期航路を開始する事に決定した就航する汽船は元南米航路に使用された總噸數六千噸ディゼル機關船齡十年の客船二隻で、これが爲めブルユー・フアンネルを始め香港、濠洲航路の各社では

非常な 打撃を受ける事となり目下對策協議中である、尚同航路は將來上海より日本へ延長される豫定で我海運界も影響を免れざるべく成行注目されてゐる

女給を專門に 金品を捲上げる

大連小崗子警察署刑事係では原籍廣島市塚本町二河野龜之助(四九)を賭博常習詐欺犯人として檢擧取調べ中であるが河野は廣島市で飲食店を開業してゐたが店を疊んで來連し料理店を經營したが失敗に終り使用人某宅に寄食中金に窮して惡心を起し、連鎖街某カフエー女給某のダイヤ入指輪時價二百五十七圓及びカフエー某女給君子事三羽カギより金指輪時價七十圓その他カフエー女給から金品を言葉たくみに捲き上げこれらを入質しその質札を折に(?)して五十圓借りてゐたといふ念の入つた圖々しさに係官もあいた口が塞がらない有樣である

滿洲美術家展
十一月四日から五日間 ◇……本社講堂で開催

かねて洋畫家群により計畫されつゝあつた滿洲美術家協會もいよ〳〵結成を見るに至り是が全滿的公募の結果十一月四日より八日まで五日間本社講堂に於て洋畫展覽會開催の運びとなつた、目下各作家者々大作の前に精魂を奮ひつゝあるが會員左の如し

境野一之、松野一湧、平島信、檜原建三、今井一郞、劉美夫、川上草子、久留島亭、永原織治、山城竹二、池田季藏、吉田逸郞、後藤眞吉、河野想、大森義夫、稻葉亨二、市村力、二瓶等觀、米谷忍、濱野長生、樋口成敏、松原省吾

尚一般出品規定は出品點數一人三點以内、出品料一人一圓、搬入期日十一月一、二日兩日、會場受付にて

沿線各地出品者は大連に於ける責任者の手を經て搬入搬出されたし、展覽會事務所は大連朝日小學校内久留島宛、電七二八三三番、入選は四日新聞紙上に於て發表の豫定

警乘兵匪賊化し 縣參事官らを虐殺
營口號にまた慘劇

【ハルビン特電十八日發至急報】虎林を發して富錦に向つた航業聯合局所屬汽船營口號は十七日午前九時三十分撫遠縣境より三十粁の松花江を航行中泰德利に於て警乘兵十名が突然匪賊化し、乘客中の撫遠縣參事官藤吉保安(二五)饒河縣公署員島入吉(二九)外邦人二名を射殺河中に投じ、乘客の金品約八萬圓、阿片價格三千兩を掠奪逃走した、この事件中ハルビン大同館末松淸治(二九)は行方不明となつた、急報により附近航行中の江防艦利民は現地に急航した、尚民政部駐哈辦事處からも調査員を派遣した、因に同船はこれで二回目の遭難で先に岩永縣參事官が殉職したものである

見た儘聞いたまゝを率直に
米記者團代表來朝談

【横濱十八日發國通】來朝した米國新聞記者團一行の團長ワシントンデリーニユース編輯長ローウエル・メレツト氏は一行を代表して語る

アメリカ新聞界を代表して日本滿洲に就いて見た儘、聽いた儘を率直に自國へのお土産とする積りで又日本の同業者と意見を交換し日滿關係について正しい認識を深めたいと思うてゐる、之が今後の日米兩國の關係を益々密接ならしめる契機の一つとならば仕合せである

一中生徒の 逃した泥棒
四人組捕はる

十四日夜活動のはねた日活館前で小崗子警察署小山、庄司、田切の三刑事が張り込んで居ると學生風の四人連のルンペンが暗闇で落合ひひそ〳〵語つてゐるのを發見、取押へたが豫て搜査中の一中生徒の取逃がした四人連れの泥棒一味と判つた

これは谷山小太郞(二三)をリーダーとし吉野淸吉(一九)直井二朗(二一)石川常雄(二五)を子分とするものでうち吉野は大房身の天照園移民團として、谷山は東京ルンペン移民團として來滿したのだが勞働と粗食を厭ひ處々を彷徨した後大連に流れついて中央公園で前記直井、石川と落ち合ひ泥棒稼業を計畫したもので手始めとして老虎灘街道住宅の空巢狙をやつた後手を擴げたもので餘罪は時價二百圓餘に上る見込み

第一回全滿鐵 都市對抗軟式野球大會
全四平街 對全撫順 優勝戰
けふ午後三時半より滿倶球場で
(審判 山口、吉田、片岡三氏)

スポーツ

◇軟式野球…▼第一回滿鐵都市對抗軟式野球大會四平街全撫順優勝戰午後三時半より滿倶球場で

◇硬式庭球…▼全滿選手權大連豫選會準優勝戰午後四時より中央公園コートで

後六時より扶桑仙館において目下來連中の同鄕出身前代議士山崎延吉、鳴戶艦長水野準一兩氏の歡迎會を開くが會費三圓(當日持參)出席者は同日正午までに近江町福井組に申込まれたしと

艦隊入港デー、事變三周年記念日の逸話二つ。

◇第二艦隊の旗艦鳥海に高橋司令長官を訪問した滿洲國代表の遠藤總務廳長は、司令長官への挨拶に先だち艦長と名刺交換を行ひ、貰つた名刺を内ポケツトに入れてさて司令長官室に入りおもむろに自分の名刺をポケツトから取り出し取次ぎに渡したところ、どうしたことか妙な顏をしてじろ〳〵顏を眺めるので、どうもをかしいと思つたが「これはお間違ひではありませんか」とつき返された名刺を見ると、なんとそれは先程貰つたばかりの艦長の名刺だつたので總務廳長ダアー。

……◇……

學生靑訓聯合演習が終つた後、日下内務局長の査閲が行はれたがその査閲の眞最中、査閲官の跨る栗毛の馬がのう〳〵として放水を始めた、場合が場合だけに査閲官も大困りなら整列した學生連も笑ふ譯に行かず慎き出したいのをぢツと我慢してゐる苦しさ、飛んだ軍國風景であつた。

加越能鄕友會の兩氏歡迎會

加越能鄕友會では十九日午

滿鐵都市對抗軟式野球優勝戰
大接戰の後 7—7 ドロンゲーム
四平街、撫順兩軍善戰

本社主催、滿鐵運動會並びに滿鐵社員會體育部共同主管の第一回滿鐵都市對抗軟式野球大會最終日たる全撫順對全四平街優勝戰は十八日午後三時三十分より滿倶球場に於て山口(球)吉田、片岡(壘)三氏審判全撫順先攻で開始撫順最初より優勢七對三でリードして居たが九回裏四平街の總攻撃效を奏し遂に七對七の同點となし補回戰に入り兩軍必死となつて戰ふこと十一合、遂に日沒のためドロンゲームとなり十九日午後三時半より再試合を行ふこととなつた、開戰六時七分

撫順	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	=7
四平	0	0	2	1	0	0	0	0	4	0	0	=7

◇一回 撫順尾崎遊飛今里三邪飛岡田投匍▼四平街池田三匍惡投に出で二進したが島田の三匍に三進して刺され時任三振島田二盗殺らす

◇二回 撫順安松四球俣野の左前單打に二進隅野三飛失に滿壘續く吉野正の四球に安松還り吉野も四球で俣野も生還(この時四平街石塚投手田井中堅となる)滿多野四球に隅野還り尾崎の中飛で吉野正も生還今里四球で再び滿壘となつたが岡田三直飛に吉野併殺▼四平街大井三匍川上左飛越前屋遊匍

◇三回 撫順(四平街田井投手石塚中堅となる)安松三匍低投に生き俣野三邪飛隅野中前單打に安松二進吉野正の投匍に走者進み吉野の三匍一壘落球に安松還り投手牽制三壘手落球に隅野還り滿多野の三匍失に吉野生還尾崎投匍▼四平街樺山三匍石塚、田井さもに四球續く池田中前單打に石塚還り田井二三進野手二壘に惡投して池田二進島田三匍に田井生還池田三進したが時任中飛

◇四回 撫順(四平街越前屋投手川上一壘田井中堅となる)今里三匍岡田四球安松中飛俣野遊匍に岡田封殺▼四平街大井四球川上三邪飛越前屋四球で大井二進樺山四球で滿壘石塚の投匍に大井還り走者進壘したが田井投匍

◇五回 撫順隅野遊飛、吉野正三匍惡投に生き吉野三振の上き二盜滿多野三邪飛▼四平街池田遊匍島田三邪飛時任四球後二盗大井三振

◇六回 撫順尾崎投手頭上を拔く單打今里の投匍に二進更に三盗岡田投匍安松遊匍▼四平街川上三振越前屋右前單打樺山四球石塚の三匍に越前屋三壘封殺田井三飛

◇七回 撫順俣野三振隅野三匍吉野正遊匍低投に生きたが吉野中飛▼四平街池田三振島田三邪飛時任四球大井三匍

◇八回 撫順滿多野二匍尾崎投匍今里四球後二盗岡田一飛▼四平街川上捕飛越前屋投飛樺山左前單打に出でたが二盗成らず

◇九回 撫順安松二匍俣野二壘左拔く單打に出でたが二盗に死し隅野三匍高投に生きしも吉野正三振▼四平街石塚遊匍惡投に生き田井、池田四球で滿壘島田の三匍惡投に石塚、田井さ還り池田三進島田二進し時任の投ゴロを野手三壘走者を刺さんとして投げるを野手落球して滿壘となり大井三振川上の三匍に池田還り走者それ〴〵進み越前屋の三匍失に島田還り時任二進越前屋二盗樺山三振するも同點となる

◇十回 撫順吉野三振滿多野中前單打尾崎一飛滿多野二盗今里捕前ゴロ▼四平街石塚、田井、池田と連續四球(この時撫順俣野遊撃滿多野左翼尾崎三壘今井退いて佐野投手となる)島田三邪飛時任左飛大井三振で絶好のチヤンスも空し

◇十一回 撫順岡田投飛安松投手頭上を拔いて出で二盗俣野四球隅野中前單打に一死滿壘となつたが吉野正の投匍に安松本壘封殺吉野投直飛▼四平街川上三匍越前屋三匍惡投に生き樺山三振

(撫順)	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
7•5 尾崎	6	0	1	0	1	0	0	2	1	1
5 今野	4	0	0	0	1	0	2	6	5	3
1 佐野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 岡田	5	0	0	0	0	0	1	1	0	1
3 安松	5	2	1	0	1	0	1	10	0	0
1•7 俣野	5	1	2	0	0	1	1	2	2	0
9 隅野	6	2	2	0	0	0	0	0	0	0
4 吉野正	5	1	0	0	0	1	1	1	0	0
2 吉野	5	1	0	0	1	2	1	9	2	0
6 滿多野	4	0	1	0	1	0	1	2	2	1
計	45	7	7	0	6	4	8	33	12	6

(四平街)	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
5 池田	4	1	1	0	0	1	2	5	2	5
2 島田	6	1	0	0	0	0	0	6	1	0
4 時任	4	0	0	0	1	1	2	0	1	0
6 大井	5	1	0	0	0	3	1	4	1	1
8•3 川上	6	0	0	0	0	1	0	9	1	0
3•1 越前屋	5	0	1	0	1	0	1	7	5	1
7 樺山	4	0	1	0	0	2	2	0	0	0
919 石塚	3	2	0	0	0	0	3	0	0	0
1918 田井	3	2	0	0	0	0	3	2	3	0
計	40	7	3	0	2	8	14	33	13	7

▲併殺—四平街1(池田)
▲試合時間—二時間三七分

石塚四球に出でしも田井遊飛

赤組大勝す
滿鐵色別ラグビー優勝戰

滿鐵運動會ラグビー部主催の社内色別ラグビー大會優勝戰赤組對緑組戰は十八日午後二時より工専球場に於て高尾(主)安藤、加納(線)三氏審判、緑先蹴で開始されたが赤組終始壓倒し二十二對六で大勝優勝盃を獲得した

(前半)	緑組	0	0	0	3	0	0	3
	赤組	5	0	5	0	3	0	13
(後半)	緑組	0	0	0	0	3	0	3
	赤組	0	0	3	0	0	6	9

(五分毎の得點) 計22—6

(緑組) 岡林月木重川原桑滿井尾藤山湯田 FW 稻小上佐大前石高古土峰齋西渡尾 HB / TB / FB

(赤組) 島好崎野橋月中禾上藤高見 FW 鹹三後眞石秋田田山齋森永 HB TB 柯 鋼木 FB

全滿硬式庭球
大連豫選準優勝戰

十八日午後二時より中央公園滿鐵テニスコートにおいて擧行された滿洲體協の全滿硬式庭球選手權大會大連豫選會準優勝戰の戰績

シングルス
太田 7—5 6—3 保田

ダブルス
志賀・鶴田 6—2 6—3 小寺兄弟

滿洲國敗る
對帝大蹴球戰

【東京十八日發國通】滿洲國足球隊對帝大蹴球戰は十八日午後三時から秋雨降る神宮競技場で出村、片山審判、滿洲國側先蹴で開始、雨のためグランドコンデイション惡く兩軍惡戰したが結局四對一で滿洲國側敗る

帝大 3—1 / 1—0 滿洲國

(滿洲國) 陳安郭孫鄧呂友金祭文 FW (義)(寶) 納 ライ コフジ HB FB GK
(帝大) 汐德太若河荻太近入 田田田林原原田 石黎 飯田 GK

GK 12 21 / CK 7 5 / FK 8 1

全滿軟式野球 大連豫選組合

本社後援全滿連鎖店主催の第四回全滿ラッキーボール軟式野球大會大連豫選會は來る廿日より擧行されるが十八日午後四時半から連鎖街連鎖ホールにおいて主將會議を開催組合せ左の如く決定した

二十日(何れも午後四時三十分開始)
▲輸入係對佐々田商會(伏見臺小學校)
▲販友對シネマ(聖德小學校)

二十一日
▲SY對HOM(伏見臺小學校)
▲蕃査對光丘クラブ(聖德小學校)

二十二日

二十三日
▲三井物産對瓦斯會社(伏見臺小學校)
▲國際對保安區(聖德小學校)
▲ダルニー對株榮クラブ(伏見臺小學校午前九時開始)
▲常盤クラブ對振興クラブ(大連一中午前九時開始)
▲CK對大連税關(午前十一時より伏見臺小學校午前十一時開始)
▲靑訓對豆タク(大連一中午前十一時開始)

二十四日
▲小包郵便對中央試驗所(伏見臺小學校午前九時開始)

再び對米戰
神宮で關東學生選手

【東京十八日發國通】關東學生陸上競技聯盟では去る十四日各校代表委員、聯盟委員參集協議の結果過日の日米對抗陸上競技戰當時未だ暑中休暇で學生選手の大半は歸來せずその後續々上京した學生間にも今一度學生の手で日米對抗陸上競技を擧行せんことを熱望するもの多く遂に滿場一致で關東學生聯盟主催の下に開催するに決し米選手側に交渉の結果諒解成り來月十日午後一時から關東學生選手對米國選手の對抗戰を神宮競技場にて再度行ふ事に決定した

學生射擊大會

關東廳學務課主催の全滿學生關東州内聯合射擊大會は旅順工科大學、奉天醫大、工専、旅順中學、大連一、二中、大連商業等の學生、生徒が參加して來る二十四日午前十時から大連春日池射擊場において射程二百米、各五發の射擊によつて行はれることに決定した

由比正雪 (35)

悟道軒圓玉演

武田一路畫

丸橋と正雪の會見

狩野守信は、折角の茶席に吹き起つた嵐に心を暗くして、

「それでは廣間にてお會ひ下さるやう」

と、正雪を庭に面した廣間に案内した。

丸橋は何と正雪が申すか、謝絶いたしたならば踏み込んで――と槍を毘沙門突きにして取次の答へを待ち受ける所へ門弟が出て、

「牛込の大先生に申上げましたところ、お會ひなさるとのことにございます、何うぞこれへお通り下さいまし」

と先に立つ、丸橋は槍を持つた儘にて案内の座敷に通つた。

すると、此の廣間の床を背にして緞子の褥に身を乘せて居るは正雪。色白にして兩眼涼しく、小兵ではあれど、何處となく威光がある。白羽二重の袷小袖に藤色紋綸子の十德を着し、髮は撫で下げにして扇子を攜へ悠然と控へて居る其態度は凜りを拂ふばかり。

その傍らに居るは狩野守信。

忠彌は槍を次の間に差し置き――

正雪を屹と見て、

「拙者は浪人丸橋忠彌と申す。それに居らるゝは由比正雪か」

と言つた、この時正雪は忠彌を見て、

「お尋ねの如く、自分は由比正雪にござる。其許が丸橋忠彌殿にて在するか。只今當家の取次の者より承りしが、自分に面會をと望まれる由。何等の用事がござるか。それを承はるでござらう」

忠彌は肩を怒らしジリ〳〵と進み寄り、

「貴樣は十能六藝、陽陰の兩道武藝十八般指南と揚言して多くの門弟を取立てゝ居るとのこと。その武藝十八般の内には定めて槍術も含みある事と思ふ。但し槍術は其内より除きあるか」

正雪は冷淡水の如き態度にて、

「これは異なことを問はれる。武藝の内には槍術もござる」

「控へろ。この丸橋はお茶の水に道場を開き、寶藏院流の槍術を指南いたして居る。自慢いたすやうなれど、この江戶、即ち上樣お膝元に於て槍術にては拙者と雌雄を爭ふ者はない。然るに、貴樣は此の丸橋と手合もいたさゞるに、槍術指南を致すなぞとは不埒至極、武藝十八般の内より槍術の一手は除け。この事申し聞けたぞ」

正雪はこれを聞くと打笑ひ、

「丸橋殿は心狂ひしか」

「何と申す。この丸橋を狂人と申したな」

「心を鎭めて克く聞かれよ。槍術は其許の工夫になりし武藝ではござるまい。既に流儀も種々に分れ居る。自分は高松儀兵衞と申する者につき中村流の槍術を學び、その極意に達して居るに依つて、望みの者に指南いたして居る」

「默れ。果して貴樣に槍術の指南いたす程の手腕を有して居るか。將又羊頭を掲げて狗肉を賣る似而非武藝者か。それを此の場にて試みてくれる。いざ勝負いたせ」と詰め寄つた。

正雪は更に動ぜず、

「所望とあらば試合をも致すであらう。然し當家は幕府の繪所にて布衣以上の身分ある狩野守信殿の邸宅。これにて武藝の優劣を爭ふは公儀への恐れ。自分の道場にて勝負を決するであらう」

と言はれて、それでも此所で試合を致せとは丸橋も言へず、

「然らば、貴樣の道場に於て、拙者の手の内を見せてくれる」

「御周道いたすであらう。イヤ守信殿、今日は意外の椿事出來いたし、さぞかし御迷惑でござらう。お茶は後日頂戴いたす。依つて今日はこれにて失禮仕る」

と會釋いたしたが、その態度の悠々たるは、前に丸橋といふ強敵を控へて居るとは思へない。

狩野守信はとんだ狂人が舞込んで來たものだと呆れて居る。

正雪は人々に送られて玄關へ出て、下郎の直せし福草履を穿き門前へ參ると、陸尺に駕籠擔ぎ、若徒が腰を屈めて大地に手を突き頭を俛げる。

滿日案内

・三行一回 金壹圓貳拾錢 ・被雇・慶 金九拾錢 ・五行一回 金貳圓 ・十行一回 金四圓 ・十五行一回 金六圓 ・二十行一回 金八圓 ・姓名在社 金五拾錢增 電話は 三六九五 四四九一番

人事

招聘 會社手腕、保證人有廿五歲以上男女數名副業も可 採用面談 大連市大黑町十 堀川

寫眞 技師入用修繕出來得る者本人來談 旅順寫眞館電話四七二番

得意 廻り入用、希望者は履歷書携帶夜間御來談の事 山崎新聞店 電四六四九

店員 二十七歲位 面談 但馬町四八 第一便利洋行

男女 外務員數名入用午後三時面談 春日町 滿洲託兒所

給仕 採用、小學卒業女子一名タイピスト見習として養成す 山縣通一四二 鴻業公司

見習 看護婦二名入用 連鎖街常盤町二 電氣遊園前 島根醫院

和服 裁縫見習生募集十五歲より廿歲迄電二九三四五へ 磐城町二六 富田裁縫所

女中 入用年齡十五歲より廿歲前後 水明莊一 村川 電九六二五

女中 入用二十歲以下田舍出を望む當方銀行員 電四六七〇

仲居 さん女給さん入用十六七歲より三十五歲迄 大連會館電二二三四七番

女給 さん入用十六七歲より三十歲迄 リリーカフエー電三四一六番

女給 數名募集 連鎖街ミスダイレン 電話六〇二九番

教授

邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店

邦文 タイピスト養成 午前・午後・夜間 日本タイプライタ會社 山縣通

タイ ピスト英文邦文華文短期養成英邦文速記英語印書 西廣場映樂館橫電四三〇八英學會

園碁 有段者數名親切教授會費月二圓一日廿錢、浪速町 鈴木三階電話三五一九番大連棋院

貸家

求貸 間、六疊乃至八疊日當良く閑靜な室當方勤人 電話三三一番、二二番 本田

貸室 階下十二、六、二疊、炊事場風呂水便付電話共用貸三〇圓、黃金町一六〇電話究三

求貸 家、貸五、六十圓程度當方三名社員 電話七一九二

下宿

求下 宿日當り良く素人の町頭なおモを望みます 朝鮮銀行員 大館

高級 御下宿並に圓宿(一宿一圓) エビス町一六〇西檢番通り大蓮館

下宿 大連病院右前滿鐵本社裏 薩摩町九五ホーム寮米村 電二九三二九番

旅館

簡易 宿泊所、大連市監部通六番地敷島廣場電車停留場西四軒目 末廣館

一圓 トマリ、ベットの設備あり、大勉強は名古屋旅館 大連市吉野町六電六三一一番

賣買

讓渡 高級(舶來)ヴアイオリン 電二二五七八番

讓店 西通大廣場附近小事務所内電話付格安讓る電二二三〇〇番

讓店 何商ニモテキス榮町二番地エビス町電停前 マンマル堂支店

刀劍 研白鞘鑑定賣買自家製 大連市磐城町五八 南海堂研磨所

ウツ ラ玉子卸小賣 大連市駿河町一 内藤商店電二二三九三

蓄音 器レコード十五錢より大山通交番トナリ ナニワ樂器店 電二二六一二番

藁布 團の專門は 三陽號店 電三二一七三

古着 其他御不用品は他店より特別高價買受ます 日陸町ヱビス屋電話二二五九五

塵紙 各種卸商 大連市伊勢町三五拓茂洋行紙店

算盤 と帳簿 拓茂洋行紙店 電五四三九番

ピア ノ、オルガン中古賣買修理調律備造外一般 電話九七五三聖德街五丁目三甲井

電話と金融

金融 會社員に小口信用御用達を致します電話〇二二八 早苗町八一番地の二旭洋行 梶田

恩給 利安く最も長く立替 大連市飛驒町三東鄉橋前 永島

商品 券三越五分引買入 各店商品券高價買入 西通三五電車通四ツ角建大連案内社

電話 賣買金融は正直洋行に限る、西廣場三河町入口 電話八七六五・五五五七番

電話 賣買並に金融月賦販賣名義變更ぜずとも貸出 西通三五電話六六六三大連案内社

貸金 ミシン預御持參多額用立貴等品衣類高價買入天神町二八女子商業前渡邊電二二三六一

金融 信用貸動人の方極秘低利大口小口一般金融恩給 沙河口元町三五 松光社電九九二七

電話 の賣買は弊商會を御利用願ひます(電三八九〇番) 西通九三 電話商會

電話 に限り日掛金融仙一口百圓以上千圓迄 西公園町 電二二九一八 多田商會

商人 並に金融一般商人簡易に御相談に應ず 丸大商會 電二九四二〇

簡單 に低利内密に御貸します 伊勢町一〇九雲水ホテル前 佐藤(電八五九六〇)

債券 勸業復興公債賣買並金融債券新聞參錢株式現物店 西通三五電話六六六三大連案内社

醫院・治療・名藥

鶴見 齒科醫院 西公園町六九 電話八二一〇三番

水蛭 有ります 大連製場隣根本藥局電七八六二

胃病 には伊勢町藥局の第二胃の藥を 電話六八二四番 地方藥局直送

モミ 治療お望みの方は 電話六六八八番へ

雜件

貸衣 裳 婚禮用 葬儀用 日陸町 さかひや電五四三七番

内地 土產は遼東百貨店支那みやげ部へ 電話三一七一番

早川齒科醫院 大連市西通九三常盤橋附近 電話三九七一番

整骨 X光線應用 大連市若狹町(電車向陽門前下車若狹町入る) 山田行正 電話三七八九番

前田整骨 專門 大連市西通九三 電話八五七五番 三九四四五番 レントゲン●電療諸般完備 入院應需

性病 皮膚 坂本醫院 佐渡町二〇西廣場幼稚園裏 電話四三三五番

評判の小松家の「まむし」 天賦の滋養強壯劑です。病弱の人虛弱な子供、劇務の方にお奬め致します。 まむし黑燒 萬 小松家本店 大連市信濃町(帝國館前) 振替大連六二九一番

醫學士福原正義先生創設 強力治淋新藥 トリゴノピン 得利格諾賓 Torigonopin 藥價 三十球一圓五十錢 六十球三圓 發賣元 日本橋藥局 大連市信濃町四四 電話八三六二番 振替大連四四九七番

家政婦

家政婦 一日泊込一圓より 臺所一切炊事家事附添病人派遣即刻 共濟寮 西公園町五七 電三六六三番

雜件

蓄音器販賣修繕 廣瀨電氣商會 大連市東郷町一六 電話二二五〇一番 支店 浪速町二丁目

質 寫眞機 レンズ 小型活動寫眞機 交流ラヂオ ミシン機蓄音機 時計類、洋服類 有絕對的多額貸致します 其他一般質物何んでも極く何手に勉強して御融通申上げ升 大山通五七 宅の店裏小路 幾久屋裏通り 高木質店 電話八四九八番

不二タイプ原紙 不二謄寫版 滿洲發賣元 高級事務用品 大連市榮町二(惠比須町電停前) 大連 大氣堂 電話四二四九番 新京興運路(宮城前) 新京 大氣堂 電話二四二五番

家畜

讓犬 純シエパード黃黑ウルフ優秀仔犬二月格安分讓致ます 西公園町一四三中停近 丘室

犬 大連家畜醫院 若狹町東に領事前

犬 ヂステムパー狂犬病豫防注射施行入院設備其の他家畜類診察 特設 整尾術 近江町電停前 石井家畜病院 電二一〇四七番

看護婦 派遣

看護婦 附添婦 派遣 寄宿完備 大連西部看護婦會 主 產婆 上崎フク子 大連市下萩町十五番地(衛研隣) 電話〇二六三番

家事一切病人附添通勤住込何れも致します 看護婦 家政婦 派遣 誠心看護婦會 主 產婆 三浦芳子 聖德街一丁目三四六 電話九二六六番 派遣多忙會員至急募集

映畫案内

第二松竹館 十七日より十九日まで晝夜 結新三 林長二郎・飯塚敏子主演 双眸 田中絹代・岡讓二主演 バラマウント特作全發聲 日本版バスタークラブ主演 密林の王者

映樂館 十三日より 大連新聞社後援 月田一郎・江川なほみの 鐘はなぜ鳴るか 江戶の女 兵兒組 禁制 阪妻・森静子主演 東への道 不朽の名畫全發聲日本版

常盤座 十九日より二十三日迄 二十錢 肉體の神秘 檢閲保留一ケ年の秘講! 蝙蝠の安さん オールトーキー好太郎主演 いろはにほへと サウンド、●栗島岡主演

中央館 本日のプログラム ボバイとプテイ 漫畫トーキー三本 長二郎と敏夫主演 林藏出世旅 新入社近衛敏明第一回主演 會社員閣下 小林・香取・齋藤・共演

帝國館 ●十九日より三日間● 大河内傳次郎主演 長恨 夏川靜江主演 大谷日出夫主演 蒼穹の門 萬太郎暴風雨 料金廿錢

寶館 阿部九州男・都賀静子主演 亂刄筑波颪 川島奈美子・小川國松主演 池畔の微笑 光岡龍三郎・原駒子主演 天保島原慘劇 十八日封切 廿錢

九月十八日發行
發行人 鈴木丹
編輯人 橘本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

月餘の演習を了へてけさ大連灣頭に投錨
慌しい軍港風景を展開

艦載機の爆音が黎明を破つて我等の無敵艦隊入港のプロローグを奏でる、時恰も九・一八記念日、我等の感慨また深いものがある、くろがねの紡錘型點線はわが海の生命線、今その生命點線は凝つて大連灣頭を壓する、三山島西放泊區一帶は精鋭無比、しかも海による國防のすべてをガッチリ握る我等の親しき軍艦で滿たされてしまふ、午前七時、第一艦隊所屬水雷戰隊旗艦川内まづその颯爽たる英姿を三山島北水路に現はし、つゞいて第五、第二十三、第二十九、第三十驅逐隊が、海波を蹴つて軍艦旗を旭光になびかせながら入港、川内は直に防波堤内に入港そのまゝ第八番バースに横づけさなる、ついで月餘に亘る壯烈なる海上戰鬪演習に光輝一段と冴えた各戰隊が次々に入港、午前八時聯合艦隊旗艦末次司令長官坐乘の金剛及び扶桑、日向、霧島とその超々弩級無敵艦を定位置に投錨、かくて大連灣頭は全く〃海國日本〃萬歳の一色に塗り立てられ、港内は水すましの樣なベデット(艦載水雷)來往、公用使の上陸、漸く慌しい艦隊入港風景を描き初めた

埠頭・早曉の歡迎陣
待設けた市民歡喜の渦

見えた艦隊！、まさに午前六時五十分、ほの〴〵と明けそめた大連港外碧波の上にわが聯合艦隊は颯爽とその雄姿を現したのである、見よ、旭光燦として輝く地平線上に刻々と展開されつゝある〃海の護り〃の一大パノラマを！洋上の艦影が次第にクローズ・アップしてわが艦上の海軍旗がマストの碧空高く翩翻とひるがへるところ秋の清涼さみに深く荘厳の歡喜はいやが上に高く、スクラム組んで堂々入港の艦隊は午前八時早くも大連港外二哩の地點に到着、歡迎の陸には歡喜の日滿人が刻々詰めかけ曉の空氣を慌ただしくゆすぶつて來た、埠頭入口に設けられた商務會の幔幕とアーチは待望の〃珍客來了〃の歡喜にどよめく、一方埠頭の從事員は一齊にめまぐるしい速さで朝の**歡迎陣を**固め午前八時三十分、第一艦隊所屬水雷戰隊旗艦川内が八番バースにその雄姿を近づけるや早くも艦々からは數多くの小蒸汽が飛び出し上陸準備を開始した「さゞなみ」「あかつき」「みさゝぎ」などと記した小蒸汽の上には我等の水兵さんたちが巧妙敏速に飛び乘り飛び移り、續いて各驅逐艦が颯爽と入港するたびに小蒸汽がパッ〳〵と海波の上に投げ出され、もう大連灣内には艦と船との一大繪卷物が展開された

市民代表の旗艦訪問

十八日午前九時半滿鐵小蒸氣鳳鳴丸にて八田副總裁、山内電々總裁、御影池民政署長、小川市長、伍堂昭和製鋼所社長、枝原要港部司令官、小林駐滿海軍部司令官、村田本社長等は甲埠頭九番バース設置のポンツーンを離れ旗艦金剛を訪ひ末次司令長官に敬意を表し約二十分艦内にて種々快談引つゞき扶桑を訪れ同十一時埠頭に歸つた

艦隊入港畫報

(左上)艦上の末次司令長官(左中)張軍政相の金剛訪問(左下)大連代表の金剛訪問(右上)陸戰隊の忠靈塔參拜(右下)上陸第一歩の陸戰隊

われらの無敵艦隊來る

上陸第一歩に
元氣な海の勇士達
街に描く海軍風景

聯合艦隊乘組員の上陸は午前十時一〇分より開始された、ランチより棧橋に飛び移る水兵さんたちの顏顏は月餘に亘る**猛訓練の**疲勞も消えけふの上陸第一歩に輝いてゐる、埠頭甲バース入口に設けられた大連水上商組合の歡迎屋外デパートでは俄づくりの店頭に土産品から齒ブラシ、タオル等の日用品までごつしりと並べたてさアいらつしやいと待ち構へてゐるが、先を急ぐ水兵さんたちは大連市街地圖と頸引きでドン〳〵急ぎ足で行き過ぎてしまふ、正午には陸戰隊がドッと上陸した、群集まる觀衆を押し分けて甲バース廣場に整列してから**軍樂隊の**奏する軍艦マーチの勇ましいリズムに和して出發四列縱隊の大行進が堂々忠靈塔へ向け壯觀を呈した空には航空母艦より飛來の水上機が大旋回しつゝ、鮮かな技能を見せ、これと交錯しながら警察機二臺高く低く飛翔しながら投下する滿洲事變記念標語の宣傳ビラが五色の虹を描いて美しく拋物線に回轉し、また本社屋上には「聯合艦隊、歡迎滿洲日報社」と赤く大きく浮き出した氣球塔が碧空高く浮遊し空の艦隊景觀を點描した、午後二時には末次司令長官が上陸したが、午後に入つて**艦隊歡迎**の市民群は徐々に港に街に氾濫し未曾有の人出が豫想される、夜の埠頭には豪華な不夜城が現出しミナト・大連は晝から夜へと輝くのだ

第二艦隊陸戰隊
忠靈塔參拜
入港後直ちに上陸

大連入港と共に第二艦隊は聯合陸戰隊を編成正午上陸埠頭に勢揃ひした約八百名の海の勇士は、海軍少佐山隈和喜八氏指揮の下に、軍艦旗を先頭に續いて軍樂隊が勇壯極まりなき「海の護り」を奏して堂々埠頭を出發、山縣通りより大廣場、常盤橋、西公園町通りを經て忠靈塔に參拜、それより浪速町を經て午後一時半埠頭に歸還した

司令長官一行

十八日來航した聯合艦隊司令長官末次大將以下幕僚の滿鐵に對する答禮は當日本社が午後より休業のため滿洲館において受けることゝし、午後三時正副總裁、各理事出席して挨拶を行ふ筈

非常時に處する我海軍の所信
末次司令長官語る

末次聯合艦隊司令長官は十八日旗艦金剛の司令長官室において非常時に處する左の所信を語つた

艦隊が滿洲に來るのは珍らしい事ではないが、今度の來訪は意味が違ふ、滿洲帝國が新たに出來た慶祝の意味が第一である、滿洲が今日のやうになつたのは陸軍が主になつたのは勿論だが國民一致の力が此の結果を見せたのだ、それには海軍の力がバックになつてゐた事を忘れては困る、縁の下の力持ちみたやうな働きではあつたが、國際聯盟を四十二對一で脱退しやうが、アメリカが太平洋に海軍を集中しやうが、東洋平和の爲めに邁進出來たのも全く海軍の目に見えない力が與つて大であるが、その海軍が如何なるものかを實際に見せ、同時に海軍の將士に滿洲の實情を目擊させたい、それによつて非常時局に對する覺悟を新にさせたいといふわけなのだ、その意味がよく徹底した結果として滿洲において官民とも熱誠あふれる歡迎を與へられ滿鐵の如きも破格の便宜を計つてくれるさうだが、要するに海軍に對する滿洲國の信頼が如實に表示される事を感じ非常に愉快である

×

今海軍の重大問題は御承知の軍縮問題である、これは滿洲問題と相並んで重大なもので、結局此二つは別でなく同じものであると考へればならぬ、日本の使命、即ち正義と信ずる事をやるには實力が伴はねばならぬ、實力の無い正義呼ばりは世間の物笑ひになる、とルーズヴエルト大統領すらいつてゐるが、蓋し眞理である、その意味から海軍の實力の問題と滿洲問題は密接不可分のものである、今迄のやうな不平等な比率の拘束を撤廢して、平等の原則に立つ自主的な國防を回復したいといふのが軍縮問題に對する日本の決意だ、これでなければ我國防の安固を期し難いばかりでなく、東洋平和の礎である滿洲問題を解決出來ない、此所信で今政府は軍縮問題に對する肚を極めてゐる、この精神を國防の第一線に立つ滿洲の日滿人は直に理解出來ると思ふ、しかし白人の間では軍縮問題に對して有利な條約をいつまでも維持したいと欲してゐるので、維持と打破の對立なのだから却々難かしい、會議が決裂するかも知れない、決裂しても仕方がない、萬一會議が決裂すれば建艦競爭になると思ふが大して心配は無い、今日のまゝでは質と量で縛られてゐるから効果的な國防が出來ない、これが既存條約の正體である、此の條約が無ければ、自由が利くからどうにもなる確信が持てる、さうなれば我々は安心してよいのだ

×

滿洲國の海軍に對する意見か、日滿は攻守同盟を結んでゐるからまづ江防艦隊の整備が第一と思へばこそ陸軍と協力江防艦隊に力をいたしたのだ、海上で使ふ軍艦は金がかゝるから、まづ滿洲國財政確立が大切だ、日本海軍があれば大丈夫だ、よく軍縮に關聯して日本は滿洲國の名で軍艦を造るだらうといふ向もあるが、そんな小細工は斷じてしない、とにかく數字や脅し文句には恐れはせんよ、たゞ下手な條約を結んで押つけられて獨立國の自尊心を傷けたくないのだ、對等の條約でやれば建艦してもしないでも勝手だ、我輩が軍縮全權だつて？場合によつてはさうなるかも知れんが、我輩が行けば決裂だ、とかく會議に臨んで互讓妥協は平等な立場においてのみ成立する、不平等な會議を纒めねばならぬ理由はない

×

自分はこの前第二司令長官として來滿、新京に行つたが、當時の執政が今は皇帝となられた、實に感慨無量である、今も滿洲國代表として張軍政部大臣が公式來訪されたが實に愉快を禁じ得ない

黃海戰記念日に海洋島で猛演習
事變記念日に大連入港
感慨無量の高橋提督

大連入港と共に第二艦隊旗艦鳥海に司令長官高橋三吉中將を訪へば語る

事變前、聯合艦隊參謀長として昭和四年に來連したことがあるが、その頃と違つて隨分大連も良くなつたらう、九月十七日は日清戰爭の黃海記念日で海洋島はその**激戰地點**である、その海洋島で十七日訓練を行ひつゝ滿洲事變記念日に大連に入港した事は私のみならず艦隊全員感慨無量なものがあつたゞらう、昭和七年から八年にかけて私は軍令部に出仕してゐたので滿洲事變を取扱つたが、今にして顧みればよくやりさげたと思ふ、事變前の日本人はロンドン條約當時の日本人で對外的に卑屈といふか實に弱かつたのだが、事變を契機として俄然硬化した、而も硬化することによつて總てが成功したことは實に嬉しいことである、あすから大連の樣子を見ると共に滿洲國も見るが、何時までもこの緊張した調子を續けて貰ひたいものだ、滿洲國に對しては艦隊としても大いに關係してゐる

滿洲問題 は對外的に未だ片づいて居らず、國民にとつて殘された大きな問題だ、結局この問題が落ちつく所は軍縮問題である、滿洲問題イクオール軍縮問題だと考へる、その意味において訓練の途中大連に立寄り兵員に滿洲を見せる一方、滿洲の人達に我等の艦隊を見て貰ふことは誠に意義深いことである

遠藤廳長等
公式挨拶

滿洲國代表として張景惠上將並に遠藤總務廳長矢田參議等は十八日來連と共に午前九時半、滿洲國海上警備隊所屬海華號によつて旗艦金剛を公式訪問挨拶するところあつた、金剛はこの隣邦の代表を迎へるに登舷禮をもつて莊重なる君ケ代の軍樂を奏するところあつた、張上將は約十分長官室にて親しく挨拶の上離艦したが、更に金剛は十七發の禮砲を放つて送るところあつた

末次司令長官
參拜、挨拶

末次司令長官は幕僚を從へ午後三時上陸、直に大連神社、忠靈塔に參拜し市役所、滿鐵を訪問の後午後四時三十分電氣遊園における大連市主催の歡迎會に臨む筈

これぞ〃東亞の力〃
旗艦訪問の張軍政相語る

滿洲國軍政部大臣張景惠氏は聯合艦隊入港と同時に午前十時滿洲國警備艇にて港外に碇泊の旗艦金剛を訪問、末次司令長官に對し敬意を表した、これに對し旗艦金剛は十七發の禮砲をもつて張軍政部大臣の訪問に答へたが、歸途張將軍は滿面に喜色を浮べて語る

今日こゝに日本帝國の聯合艦隊を歡迎するの機會を與へられしことは余の衷心より光榮とするところである、その陣容の堂々さと帝國海軍各位の烈々たる意氣を見るに及び一段と尊敬の念に堪へないものがある、實にこれこそ東亞の力でなければならない

各艦投錨順序

十八日午前六時五十分第一水雷戰隊を先頭に威風堂々入港した帝國聯合艦隊は次の如き順序で夫々港内外に碇泊した

第一水雷戰隊(港内第二、三、五、一五、二九、三八、三九區及四番ブイ繫留)第一、二潛水戰隊(同港内第二埠頭附近)港外防波堤北側に第二水雷戰隊各艦が投錨し、これに續いて第二艦隊第六戰隊(青葉、衣笠、古鷹)これに並列して第四戰隊(鳥海、愛宕、摩耶、高雄)第一艦隊第七戰隊(長良、五十鈴、名取)これに續いて第一艦隊旗艦金剛、第一戰隊(扶桑、日向、霧島)

川内拜觀準備

聯合艦隊は大連に入港するや川内を八番バースに繫留し一般市民に拜觀せしめるの便宜を計つてゐる

米記者團一行

【東京十八日發國通】日本新聞協會招待の米國記者團一行二十六名は十八日秩父丸にて來朝した、一行は滿洲國を視察の豫定である

滿鐵人事(十八日附)

總務部監理課 參事 石橋東洋雄
計畫係主任を命ず
總務部監理課計畫係主任 事務員 樋口太郎
計畫係主任を免ず

ばいかる丸船客

【門司特電十八日發】二十日大連入港豫定のばいかる丸の主なる船客諸氏

滿鐵社員宮崎正義、國際運輸社員小川良一、會社員鹽澤清英、會社員德川守、高橋富吉、日米對抗陸上競技アメリカ選手一行十五名

うすりい丸

十九日午前七時二十分大連港外着豫定

人事

▲石本憲治氏(滿鐵總務部長)十八日出帆天津丸にて青島へ
▲在鄕軍人會京都支部慰問團一行三十二名同ほんこん丸にて離滿
▲香川縣教育振興會鮮滿視察團一行十一名 同上
▲德島商業鮮滿視察團一行七十五名 同上
▲緒方大象氏(長崎醫大教授)同上
▲中里龍氏(關東廳地方法院長)着任挨拶のため十八日午前本社來訪
▲榊原郎氏(陸軍航空兵少佐)各務ケ原飛行第一聯隊附に榮轉、凱旋の途次來連、十九日出帆たこま丸にて内地へ
▲張景惠氏(滿洲國軍政部大臣)十八日午前七時四十分着列車にて來連ヤマトホテルへ
▲遠藤柳作氏(同國務院總務廳長)同上
▲矢田七太郎氏(滿洲國參議)同
▲志摩淸英氏(海軍大佐、駐滿海軍部附)同上
▲山田弘之氏(同國務院總務廳文書課長)同上
▲松崎俊夫氏(同秘書處囑官)同
▲吉田忠太郎氏(軍政部囑託)同
▲高緒澎氏(軍政部秘書)同上
▲島一郎氏(滿鐵安東地方事務所長)同上來連遼東ホテルへ
▲稻垣島助氏(滿鐵圖們建設事務所員)同上
▲近藤代吉氏(住友別子銅山社員)同上
▲阿部卓爾氏(鴨綠江製材無限公司擔當者)同上
▲村松淸平氏(新京飛鳥組)同上
▲成田精雄氏(滿鐵ハルピン事務所)同上來連ヤマトホテルへ
▲前田潤吉氏(朝鮮專賣局)同上
▲宇木甫氏(圖們建設事務所員)同上
▲小熊捍氏(農學博士北海道帝大教授)十八日午前九時發列車にて北行
▲御厨信市氏(關東廳外事課長)同上新京へ
▲井上定弘氏(普蘭店警察署長)同上歸任
▲三浦貞三氏(大石橋警察署長)同上
▲三輪震一氏(滿洲計器會社副社長)同上新京へ
▲下津春五郎氏(鐵路總局總務處長)十八日午前七時四十分着列車にて來連、ヤマトホテルへ
▲荒木盤松氏(新義州稅關吏)十八日午前飛行機にて赴任
▲渡邊俊藏氏(大連淸水組社員)同上福岡へ
▲松浦伊平氏(松浦組代表者)同

一蛇角

待望の無敵艦隊、威風堂々大連灣頭を壓す。偉觀、壯觀。

◇

海の護り、皇國繁榮の一大保障を茲に見る。感激、畏敬。

◇

太平洋の波荒くとも、三五・六年の危機來るとも、この堅陣のある以上、國家は安泰。

◇

滿洲事變三周年記念日を迎へ、我等は感慨無量、幾多の尊き犧牲に對し靜かに默禱を捧ぐ。

◇

この日は張學良政權の三周忌でもある、武士の情だ、彼のためにも默禱してやらう。

◇

忘るな九・一八記念日、忘れよ九・一九記念日。

◇

聯盟の常任理事、支那落ち土耳古當選、此方が賴る程に彼方では問題にせず、判つたか。

◇

別れ蚊の刺す力なく落ちに鳧。

七寶の柱 (122)

小島政二郎
岩田專太郎畫

掠奪結婚(三)

さたんに、ガクンと自動車は急停車をした。その反動で、ドアは人手を借りずに、風をあふつて舞ひ戻つて來た。

パタン

ガア、ガア、二三度小刻みに、自動車は忽ち元の速力で走り出した。

「ハヽヽ」

また大河原の冷たい笑ひ聲が聞えた。かいかなるは口惜しさに唇を噛んだ。

自動車はいつか京濱國道を逸れて、暗いデコボコ道を、丘らしい傾斜を登つて行くらしく感じられた。

「さ、着いた」

大河原の手が、いきなりかいかなるの二の腕を掴んだ。

「何をするんです？」

振り放さうとしたが、あべこべに、かいかなるは自動車の外へ引き摺り出された。

「誰か來て下さい」

かいかなるは悲鳴を上げた。が、皆まで云はないうちに、大きな手に口を塞されてしまつた。

夜風に、葉が揺れてゐるのがかいかなるの目に這入つた。灯を消した木造の西洋館が一つ

あたりは、夜中の一軒家のやうな感じで、暗くヒッソリしてゐて人家の氣はひがなかつた。急に恐怖の實感がかいかなるを襲つて來た。

踠いても、引ッ掻いても、何の利き目もなく、ズル〳〵とかいかなるは鎖された戸口のところまで引き摩られて行つた。

「何をぐづ〳〵してゐるんだ」

ドアに鍵を突ッ込んで、ガチヤ〳〵云はせてゐる運轉手の背中へ大河原が一喝を浴びせた。

「只今」

まるで大河原の一喝が呪文のやうに、ドアが内へ吸ひ込まれるやうに明いた。

「助けて頂戴。幾らでもお金を上げるから」

戸口ですまひながら、かいかなるが二人を通す爲めに身を開いた運轉手に云つた。

戸口の柱に掴まり、ドアのノッブ(把手)にしがみつき、どうしても家の中へ入れられまいと爭ふ甲斐もなく、一つ放され、二つ放され、とう〳〵掴まるものが一つもなくなつた時、トーンと闇の廊下へ突ッ放された。

「出して下さい」

ヨロ〳〵と蹌けて壁に縋つて立ち直つたかいかなるは、咄嗟に身を飜へして戸口へ驅け寄つた。いつかドアはピッタリ締まつてゐた。ノッブに手を掛けたが、引いても押しても明かなかつた。

「一體何の權利があつて、私をこんなところへ押し込めるんです？」

「……」

闇の中で鍵の音をさせるばかりで、誰も返事をするものはなかつた。

「フン、勝手にするがいゝや」

「……」

「どうせギャングの欲しがるものは、お金だらう。お易い御用だ」

「……」

忘るな・三年前のけふ

樂土の礎石血もて築く

滿日標語のビラ "空中散華"の壯觀
聯合艦隊の入港と相俟つて 記念日意識を昂揚

事變記念十八日の大連は聯合艦隊の來港とかち合つて記念日意識はいやが上にも昂揚し慰靈祭に演習に、三年前を想起して心の緊張を一段と深めるのだつた、さらに本社が〃忘るな九月十八日〃〃滿洲事變を再認識せよ〃〃貴き犠牲と努力を生かせ〃などの標語を印刷せる宣傳ビラ數十萬枚を飛行機に託して關東州内各地の上空から撒布、大連には午前九時ごろ飛來、〃空中撒華〃の壯觀を見せて大いに記念日を意義あらしめた

朝露踏みしめて 猛烈な攻防戰
けさ學生靑訓生の大聯合演習 實戰宛ら若人の意氣

滿洲事變勃發當時を追懷し、聖戰的建國の大事業の完成に邁進すべき意氣を作興すると共に聖血を以つて滿洲建國史を飾つた幾多英靈に感謝を捧げるため今拂曉大連忠靈塔を中心とし工專、各中等學校、靑年訓練所生約千六百名よりなる大聯合演習が行はれた

曙の露淡やかに、街は未だ深い眠りから覺めきらず、戰場である忠靈塔裏山の露をふくんだ

☆☆草原☆☆

からはコホロギの音もしきりである、午前四時に各校に集合した各小隊は五時半頃までには東西兩軍とし豫定の陣地を占めて火蓋の切られるを待つ東軍は中央公園の東南端から忠靈塔裏山に至る線、西軍は聖德街太子堂から早苗小學校に至る線である、午前五時半西軍菅原大隊長、東軍駒井大隊長はそれ〴〵前進攻擊命令を發した、兩軍の挾む地形は頗る複雜で、特に松山町一帶は當然市街線の避けられない

☆☆地點☆☆

であるが攻防極めて巧妙に戰機は刻々に熟し、各所に實戰そのまゝの前哨戰がしきりに繰り返され一進一退の戰況を示してゐたが六時四十分頃より西軍俄に猛烈なる攻擊に轉じた、これに對し忠靈塔裏山に機を覗つてゐた東軍機關銃隊は一齊に猛擊開始、これによつて西軍の蒙つた損害も決して少くはないが、これにひるまず西軍は前進又前進遂に午前七時頃までには忠靈塔の西側の濠を隔て、實業グラウンドから…しばし濠を隔て、相對峙し大激戰が續けられたが、この時西軍隊長より突擊命令下り、對岸の線に於いて猛烈なる肉彈戰が演ぜられた、時に七時二十分、劉喨たる休戰喇叭が鳴り渡つた

なほ本日の演習は鏡山中將統監の豫定であつたが艦隊入港のために日下内務局長がこれに代り統監部附として御影池民政署長田邊學務課長、有賀學務課長等參加來賓としては高柳中將、岩井少將、長谷部少將等が參列終始熱心に觀戰した

☆☆演習☆☆

終了後は實業グラウンドに於いて午前八時より日下内務局長の閱兵及び分列式が擧行され九時頃解散

參列者一萬
感謝の慰靈祭

東亞和平のため護國の人柱と化した幾多英靈を慰むべく大連市役所主催滿洲事變犠牲者慰靈祭は事變三周年記念日の十八日午前九時より中央公園内滿俱球場に於て嚴かに執行された、この日仲秋の空は紺碧に澄み渡り淡褐色の忠靈塔を後にした祭壇は官民多數の花環を以て飾られ微風祭場を淨めて森嚴の氣自から滿つ

定刻までに市長代理岡野助役、林民政署長代理井上庶務課長、滿鐵總裁、山西、竹中、山崎各理事、高田商議會頭、大内市會議長、若月同副議長、岩井在鄕軍人聯合分會長、高柳中將、各警察署長、西山電々總裁代理、張本政氏を初め在鄕軍人、沙河口署員、工專、男女中等學校、小學校、公學堂各團體、一般市民無慮一萬人參列

哀調嫋々たる奏樂裡に修祓降神獻饌の式嚴肅に行はれ、次いで齋主祝詞市長祭文の奏上を終れば先づ齋主市長玉串を奉奠し參列各代表者これにつゞき再び一同敬禮奏樂裡に撤饌昇神の儀を行ひかくて意義深き慰靈祭はとゞこほりなく同九時四十五分終了した

市民大講演會

日時　九月二十四日午後五時
會場　滿鐵協和會館
講演者　聯合艦隊司令長官　海軍大將　末次信正閣下
演題　「時局と海軍」
聽講無料
但聽講希望者は往復葉書に住所氏名を記載し大連市役所社會課宛申込み入場券を受取らるべし（先着順決定）
主催　大連市役所　滿鐵　海軍協會　海務協會　海友分會　大連新聞社　滿洲日報社

長蛇の列はつゞく
滿洲國側數千名の大遊行軍 緣故深き奉天の催し

【奉天電話】東洋の歷史的一大轉換期を劃した滿洲事變以來早くも三周年を迎へた奉天では、この事變の發端をなした最も緣故の深い地であるので

大いに

之を意義あらしめるため十七日午後七時から春日小學校講堂に於て九・一八記念の講演會が催され山村中佐、土橋森吉、上田統氏等の當時を偲ぶ事變に關する話と非常時に處する在滿邦人の自覺について有益な講演があり聽衆に感動を與へて午後十時閉會

十八日は午前九時から蜂谷總領事三毛〇〇〇司令官、關屋地方事務所長等官民多數

參列の

上忠靈塔においてて地下に眠る日露役、滿洲事變殉沒者の英靈に對し、しめやかな慰靈祭が行はれ午前十一時からは皆川聯合町内會長以下市民代表者は奉天衞戍病院に傷病兵を訪問特に全市カフエーから五十餘名の女給と共に菓子を贈つて懇ろに慰問、病床の河本中尉ほかいづれも感激

午後二時からは最も意義ある爆擊演習が鐵西飛行場において實施されその他各種高等飛行に

觀衆を

喜ばせ飛行機の威力を充分納得すると共に防空標語のビラが花の如く舞ひ落ち防空の知識を喚起せしめた外午後一時から四時半まで在奉各活動館では軍人に對し無料開放をなし、在鄕軍人團では早朝總動員を行ひ非常時に處する演習をなした、又滿洲國では各機關、各中、小學校の生徒兒童數千名は午前九時城内十王亭に參集しそこを起點として城内各要所を巡遊、千代田通りから忠靈塔に出て萬歲を三唱して解散し殊に當日は午前八時から土肥原少將の滿洲國

建國の

精神を強調し來るべき三五、六年の危機克服には日本國民一致協力してこれに臨み日滿兩國人の融和をなすべき記念放送あり、全市に國旗をかゝげ煙花の音轟きわたり全市民擧げての各種催しがとゞこほりなく擧行された

なほ各學校、機關では事變に關する記念講話後忠靈塔に參拜するところあつたが午後十時を期して一分間の燈火管制と共に人馬車の運行を停止しサイレン、汽笛、寺鐘等吹鳴のうちに默禱が行はれる

亡き同僚悼む
滿鐵の殉職者追悼會

第八回滿鐵殉職者追悼會は事變記念日の十八日午前十時より協和會館庭内にて擧行された、會社創業以來の殉職者日本人五百五十三名、滿人五千四百五十名、總計六千三名の英靈を祀つた祭壇前に林總裁、各理事始め日滿遺族、社員多數參加し神佛混合の追悼式を嚴かに行はれた

導師讀經に始つて林總裁の追悼辭があり續いて中島社員會幹事長が社員を代表して追悼辭を讀みあげ日滿僧侶の讀經裡に施主林總裁、遺族、各理事、社員代表、傍系會社代表、一般社員の順に燒香を行つて同十一時終つた

意氣たかき 靈南健兒
旅順の記念日

滿洲事變三周年記念日を迎へた靈南旅順は無風曇天、朝來市中の各戶軒毎は一齊に大小日滿國旗を掲げ午前九時二十分早くも警務課二機は旅順市上空に飛來、五色の本社

宣傳

ビラを投下天女散華の美觀を呈したが恰も同時刻旅中學生百八十名の攻防演習は江戶町ゴルフ場附近に於て火蓋を切られ銃聲樹林を動かし九時二十分北軍の前進陣地は南軍のために占據同三十分攻擊軍は更に舊ニコライ教會堂廣地にある主力部隊の攻擊に移り

壯烈

なる白兵戰の後占領、遺憾なき非常時靈南健兒の意氣を發揚した上一同は事變戰殁者に對し弔銃齊射を行ひ終つて東方遙拜萬歲を三唱

午後一時からは旅順運動場において在旅官民一同參集の上神式を以て日滿兩國犠牲者の慰靈祭を行ひ深く事變當時を追憶し日滿今日の狀勢に對し深刻なる肝銘を植ゑつけられ午前中の行事を終つた

褌一萬餘

愛國婦人會大連支部では滿洲事變記念日に當り皇軍將士に感謝の微意を表すべく會員手製並に有志及び各小學校兒童家庭寄附の越中褌一萬一千六百餘枚を十八日午前十時、御影池支部長、岡野副支部長以下幹事が大連兵站支部長に贈呈

天気予報　十九日
南東の風曇
滿潮（午前六時〇五分 午後六時三〇分）
干潮（午前一時一分 午後〇時四五分）

各地溫度（十八日午前十一時）

大連	二三	奉天	二三
旅順	二一	新京	二〇
營口	二三	新義州	二〇
ハルビン	一九		

今日の小洋相場（十一時半）
金百圓につき百十二圓二十五錢

【寫眞說明】
（上から）大連滿俱球場における事變戰殁者慰靈祭。學生靑訓生の聯合演習後における日下内務局長の閱兵。下左・滿鐵殉職者追悼會。右・大連婦人團の記念マーク賣り。

（第三種郵便物認可）

新講談

丹下左膳（229）

林不忘作　小田富彌畫

生命の辻（八）

道しるべの立つてゐる四つ角――丹波にとつては、知らず、生命の辻。

腰から上を橇す、きに波に浮かべて、ぬつと街道へ立ち現れた丹下左膳を見るが早いか、

「三方子川尻の、漁師六兵衞の住居以來だつたなア」

ニタつと笑つて、さう呟いた伊賀の暴れん坊、いきなり、右の肩がグイと上がつて、白い棒のやうな光りが、細い鰻のごとく陽に光つたかと思ふと……拔いたのだ。斬りつけたのだ。

居合拔き……。

「アッ痛ウ――！」

與吉は、すでに逃げ腰。左膳につゞいて草叢からあらはれた櫛巻お藤を初め、源三郎手附の若侍三人、萩乃など、呆つ氣にとられてゐるなかで、伊賀の暴れん坊の凛たる聲。

「いつぞやお預かりのまゝの眞劍勝負だ。貴公よりもおれよりも、劍腕の上の者が、判定に立ち合ふのでなければ勝負はせんと、言ひ張つたが、いま此處へ、丹下左膳といふ誂へ向きの立合人が出て來たからな」

「おのれッ！」

刻々に細る息で喘ぎながら、丹波の指先は蟲のやうに戰いて、いたづらに佩刀の柄を這ふが、もう……

た部下の一人に、懷紙一帖ですつと拭はせつゝ、

「その丹下左膳が、おれより上の腕とは、まだきまらぬテ。まづ伯仲であらうとは思ふが、何れその決着も、つく折りがあらう、ウフ……」

「下らぬ者を斬つたな。それよりやア畑の大根でも切るはうが、ましだらう。日光へか」

「ウム、兄貴が行つて居るでなア」

問はれた左膳の一眼は、忘れようとしても忘れることの出來ない美しい顔が、そこにつゝこり立つてゐるのを認めて、萩乃へ眼で挨拶。

「おうイ！伊賀の暴れん坊とやらあんまり荒つぽいこたアしれえがいゝぜ。それから丹下の殿様、お藤の姉妃、また江戸でお眼にかゝることもありやせう。泰軒先生が言ひやしたヨ。君子危きに近寄らずッてれ、ヘッヘッへ」

と遠くの街道から、このとき捨臺詞の流れて來るのに、振り返つて見れば。

逃げ足の早いのが、この鼓の與吉の性得。もうドン／＼江戸のはうへ引つ返しかけて、早その姿は草鞋の蹴上げる土煙りに、消え去つてしまつた。

計らずもこゝに、再び顔を合はせた伊賀の暴れん坊と丹下左膳。劍技を競ふ烈々たる敵心を包むに、一見磊落のごとき談笑のうちに、美女二人を加へての一行七人小山から小金井、下石橋。あれからかけて、やがてのことに大澤、今市と、追ひ／＼と日光へ……。

ざツくり横腹を割りつけられて呻きながらよろめいたのは、他でもない……峰丹波。

「ナ、何をする！これ、源三郎殿何をなさるゝ！」

腕の相違といふものは、致し方がない。

足も開かず、身體も動かさずに突如、刀で撫でさするやうに横に拂つた源三郎の劍を、峰丹波、受けるには受けた。が、胴ッ腹で受けたこれぢやア受けたことにならない

拔く氣力……いところを！

「……！」

無聲の聲、無音の音。恐ろしい氣合ひで、源三郎の振り下ろした二の太刀に。

哀れ丹波！胴首ところを二つにして、街道の砂塵にまみれた血糊の首が、ガッと小石を嚙んだ。秋草に飛ぶ赤黑い血。

「とは言ふものゝ――」

と伊賀の暴れん坊は、大欠伸を嚙みしめながら、差し出した血刀

獨佛二大映畫と皇軍活躍篇

本社後援、日活館名畫週間

愈々本日より

本社後援の秋季特選獨佛名映畫週間はいよ／＼本日より日活館で開かれた、今秋の日本映畫界に米國映畫を壓倒して完全に映畫界の王者となつた二大巨篇、ドイツ映畫「トンネル」フランス映畫「咆えろヴオルガ」は内地上映に當つては何れも絶對的呼び物として別々に上映され白熱的好評を博したものであるが、本社後援の下に大連にては特に同時上映することゝなつたもので、日本映畫界においても未だ曾て見ざる豪華番組である而も右映畫は一つは飛躍ドイツの世界征服の理想を表したものであり、一つはアジア民族奮起を中心としたもので何れも現在の日本人には大きなショックを與へるものであるが、時あだかも九・一八記念日に當り、更に日活が日本映畫史に特筆さるべき名篇として作製した皇軍活躍篇全音響版「前線部隊」を加へることゝなつたが、日獨佛三大國の代表的巨篇を並べた特選名映畫週間は必ず讀者より絶讚を博すことを確信する、料金は一般階上一圓、階下八十錢の處、本紙刷込み優待券持參者に限り階上八十錢、階下六十錢に割引することになつてゐる（寫眞は「前線部隊」の一場面）

松竹蒲田映畫

會社員閣下

中央館次週上映

社長の息子が親父の會社に入る

この息子をめぐるものは社員達の心にもない追從であり、何事も御無理御尤もづくめの御機嫌とりだけである

やがて息子は已故に會社を馘になつた人達及びその家族達の不幸な生活を見せつけられる、お坊ちやんである淺間しさ、息子は敢然として親父の許を離れ一本立ちの人生を設計する

……◇……

原作脚色陶山密、從來の陶山モノの中で最も優れたものである、作中には社會相の皮肉もあり、サラリーマンの戯畫的諷刺もある、監督は新人勝浦仙太郎、無理な技巧を用ひず淡々たる描法にまかせてじつとりと全篇に亘つて好描寫を見せる、主演はこれも新人近衛敏明、次作を期待すべく、他に小林、齋藤、日守等が助演してゐるが何れも腕達者揃ひ作全體に監督の良心が行き屆いてゐる點、好感が持てる

水谷の「唐人お吉」新興で撮影

雲洲友三郎が助演

新興キネマと契約した水谷八重子は「唐人お吉」を製作と決定した然もこれには顧問より伊井友三郎が大谷友三郎であつたマキノ映畫以來久々で銀幕に登場して鶴松に扮し八重子のお吉と顔合せ、他に早川雪洲が總領事の役（ハリスで此處といふ豪華版である

資源東邊道に在り 企業調査隊派遣
あらゆる權威者を網羅して 近日中安東を出發

【安東】事變後全滿各地の發展に連れその受ける恩惠に鑑みさして發展策に積極的となつた安東では東邊道縱貫鐵道の建設其の他諸案を要路に建議しつゝあるが曩に經路總局鑛産調査隊が東邊道に入つて以來開發熱は著るしく昂がり滿鐵安東事務所に於ても同方面

開發 については逐次具體案を建て本社要路に建議しつゝある、過般三月に起した企業調査隊が覓旬まで調査を進めた事あり時勢の進運と共に充分な調査を必要とするので近く一大企業調査隊を組織、凡ゆる企業のエキスパートを網羅して其の調査を行ふべく目下計畫を急ぎつゝある、今盛んに調査發見を行ひつゝある鑛産調査隊が長途日程を採るに對し企業調査隊はせいぜい二週間日程となる見込みであるが滿洲事變以來世人が餘りに「北滿だ!」「熱河だ!」と注意を偏らせつゝある際、資源東邊道に在りとしてこれが調査

追求 はその持つ地理的優位からするも産業道路の敷設等と相俟つて一大産業區としての將來が期待され又要望される、島事務所長は滿鐵要路に建言する事急、東邊道開拓は安東の發展策でありこの兩者は唇齒輔車の關係を以て進むものだとして事の重大性を廣く主張しつゝある

朝鮮向木材運賃割引存續を請願
安東商議請願書提出

【安東】過般十月一日より安東發朝鮮向木材運賃割引廢止の通知を朝鮮總督府鐵道局より受けた安東材木商組合ではこれを安東材の將來に延いては安東の發展に打撃を與へるものとして當局にその割引有續方の請願運動を起し既に材木商組合及安東商工會議所より朝鮮當局に請願書を提出した

卽ち從來安東發のものに限り安東を朝鮮の一部と見做しその運賃において二割乃至三割五分の割引を昭和五年七月より行つて來て居り關税についても一立方米六圓全額或は約八〇%を産業奬勵金として大藏當局より支給して居る狀態よりして朝鮮當局の處置は甚だしく矛盾せる處置として其の撤回運動は盛ならんとして居る

安東材の朝鮮向發送は大正十三年の四百四十萬圓を最高に昭和六年百七十四萬圓、事變後滿洲自體の需要增加のため朝鮮向激減し來し昭和八年は四十萬圓にしか達して居ないが近き將來滿洲の發展を見越し地理的關係より安東材北鮮進出を齎す時期の近く到來する事の豫想さるゝ時朝鮮當局の處置は安東三大産業の一たる材木業に重大な影響あるものとして請願書提出のみに待たず撤回方直接請願を行ふべく材木商組合理事長伊藤勘三氏はこのほど京城に向つた

女子師範改組

【營口】滿洲國文教部にては全滿女子師範學校を女子職業學校と改組することゝなつた、隨つて營口縣立女子師範學校も指示に隨ひ目下改組中であるが女子師範學校は奉天省に一ケ所のみ存置する筈であると

胡頽子を賣つて三人姉妹の献金
四平街の健氣な少女

【四平街】十五日四平街神社秋季大祭の日雜沓する境內で參拜者に胡頽子を賣る三人の少女が人目を惹いた……この少女達は四平街小學校高等科二年双廟子居住小瀧ミヨ(一四)同尋常五年ハルヨ(一一)同尋常二年ミツ子(八ツ)さんの三人姉妹で豫て皇軍の整備充實のため献金する者あるを聞き自分達も何かお國のために盡したいと健氣な祖國愛から相談の結果國防献金を申合せ、父母の了解を得て四平街神社の祭禮を利用して自家産の胡頽子を攜へ境內に於いて行人に賣却し其の賣上金を非常時日本の國防費に献金しやうとしたものであつたこの賣上金四圓十錢は四平街憲兵分遣隊の手を經て十七日關東軍司令部宛送金せられたが假令額は小なりとはいへ遊び盛りの少女が浮き立つたお祭氣分の眞只中に飛び込み雄々しくも街頭販賣によつて献金を作つたといふその行爲は誠に近來の美談である

國華日語學校

【營口】營口舊市街老爺閣街にある國華日語夜學校は今日迄卒業生を多く出し、この卒業生は滿商間に重寶がられてゐるだけ特質的に役立ち益々入學希望者が多いのに鑑みて十月一日から新學期を開始すると

一大防空展覽會
廿一日まで奉天で開催

【奉天】滿洲防空協會奉天支部、人類愛善會滿洲本部主催となり在奉各機關廿九團體の後援で防空なくして國防なしの一大防空展覽會が十五日から日本總領事館前市立小學校庭に於て開催され、時非常時の折柄各方面から多大の人氣を集めてゐるが來る廿一日まで毎日午前十時から午後八時まで開催される【寫眞は防空展】

奉天地方委員十七日懇談會

【奉天】地方委員懇談會は十七日午後一時鹽尻議長外委員一同地方事務所に參集し種々協議をなしたが、先づ公和橋の改修の件はこれを地下道に改築方請願することゝ又これと共に南五條通りのガードも將來鐵西が工業地として發展する以上現在のまゝでは狹隘不便であるためこれが擴張方請願することに決定し、交通整理の件は人通りの多い春日町あたりはまだ整理の必要あり、菊池部員は實情を述べ交通整理方を警察當局に陳情することゝなりその他女給、俳優、ダンサー等に對する課税問題等につき打合せをなし午後三時半頃散會した

羅津小學校六教室新築

【羅津】羅津小學校は八日現在就學兒童五百五十名で六教室に收容し二部制教授中であるが九月末滿鐵社宅完成の曉には羅南、淸津より轉校する滿鐵社員の子弟約百名に上り現在の六教室では到底收容不可能なるのみならず零下二十度の結氷期になれば二部教授不可能なるにつき六教室を今秋中新築することに議決した

醫大豫科選手十九日京城へ

【奉天】京城帝大豫科對滿洲醫大豫科の第二回競技大會は來る二十三、四日の兩日京城で開催されるので、醫大選手二百名は十九日午後二時四十分發の安奉線列車で華々しく出發するが、醫大軍は昨年の第一回の競技に全勝し本年も更に全勝を期して本年八月夏休暇を利用し合宿して猛練習を續行してゐただけその意氣物凄いものがある、殊に本年は一人一種目九種目出場となつてゐるので豫科全部選手の覺悟でしかも自己不出場の種目には應援をするといふ一人二役で頗る期待されてゐると

日滿兩國をつなぐ電報のスピード化
奉天の送受信所完成

【奉天】日滿電報のスピード化として奉天—大阪間、奉天—東京間の無電送受は小南門外の受信所も北大營の送信所も完成奉天局內に設けられた集中式機械も試驗の結果非常な好成績を見た、大阪受信所の都合により未だ開通の運びに至らないが、一週間後には大阪との連絡が開始される筈である、これによると現在一日二百通の送受が五百通送受可能となり、日滿商工關係はもとより一般にも多大の利便を與へるのでこの劃期的電報スピード化實現は非常に期待されてゐる

醫大入院患者

【奉天】人口の增加に正比例して各病院の患者は益々增加しつゝあるが、八月中に於ける醫大病院の新入院患者は男二五二人、女二一四人で昨年同月に比し男八人、女十七人の增加を示し延人員にして外來新患者は三千六十八名、入院新患者一七、一一八名となり、之れを罹病種別に見ると脚氣、呼吸器、消化器、傳染性病が多く赤痢腸チフス等の傳染病が昨年同月に比し割合減少を見せて居ることは傳染病流行期といふ特定期間に於ける注意が完全に行屆いたものと見られる

熱河を一周する奉山バス線異狀
赤峰承德間は不通

【凌源】從來奉山バスは熱河を一周する唯一の交通機關として一般に便利を與へてゐたが、本年夏期に入り數十回の降雨にて道路破壞し其都度バスの運轉中止され旅行者及貨物の不便迷惑甚だしく遂に一ケ月前より赤峰西行承德間卽ち圍場隆化縣の如きはバス運轉が中止され全く交通杜絶し同地方旅行者はやむなく引返し荷物新聞等は赤峰承德バス事務所に滯貨する有樣にて尙ほ將來幾月後に運轉開始されるや豫斷されぬ狀態にある、今後降雨なくても道路の破壞甚だしく修理に手間取るらしく同地方に國道局の進出一日も早からん事を待ち完全なる國道の建設されん事を希望して居る

直通車運轉へ
淸津市民の運動

【淸津】京城發上三峰行急行(七〇五)列車の淸津乘入れ方は曩に滿鐵北鮮管理局から總督府鐵道局に懇談したる處、鐵道局では運轉技術上不可能としてその要求に應じない事となつたので北鮮管理局ではその交渉を一先づ打切る事となつたが、これを聞きたる淸津府民は總督府鐵道局の態度を不當となし、北鮮鐵道管理局主張の通り同急行列車を輸城驛より通過北行せしめず淸津驛に乘入れるやう、總督府に電請し更に陳情員を派遣上城せしむる一方、府民大會を開き府民の熱意を示し急行列車乘入れの目的を貫徹せしめる爲め大運動を起すべく準備中である

似而非子

いさゝか舊聞だが、北滿を飛行視察された王道樂土建設の總元締鄭孝胥翁の實感詩のうちに「王道樂土者未信」の句がある。

◇

奉天省通遼縣では前任縣參事官重岡材輔氏の功績を記念すべく官民醵金して氏の德政碑を建てることに決定した、喜ばしい便り。

◇

滿洲國幣十圓の僞造が近頃方々に發見さる、御注意〳〵。

◇

奉天北平の直通列車を扱ふ東方旅行社の成績は存外思はしくなく毎月二千元あまりの缺損を見るので遠からず組織換へをするだらうとの噂がある。

◇

在滿各地の天主教會では、滿洲國皇帝の御眞影を奉安することにした。

◇

錦縣一區宿老屯北山にとても高貴な白玉の礦脈が發見され、近く日本人の手で採掘する由。

◇

若いインテリが輙もすれば農村で働くことを嫌ふのに鑑み、廣東政府の要人范其務氏は自ら縣長にしてくれと志願した。

◇

支那河南省の新鄕延津汲縣の三縣交境附近に、昔乾隆の頃大北風で一夜にして砂のために埋沒されてしまつた舊城縣の西門がまた此頃の大風のために砂が吹き飛ばされて出現し目下盛んに發掘中。

◇

西藏達頼喇嘛の寶物のうちに人骨の珠數がある。一人の頭蓋骨から一珠をこしらえたものであるさうな。この珠數をつまぐつてお念佛は何うかと思ふ。

公主嶺小學校秋季運動會

【公主嶺】公主嶺小學校の秋季大運動會は十六日午前八時盛大に開催された、國旗の揭揚其他嚴肅に擧式、全員のラヂオ體操を終り二百米により競技は開始され午前、午後に亘りいとも賑かに進行午後三時半終了した 怪しい空模樣にも拘らず、觀衆の殺到に父兄席は勿論來賓席一般席も立錐の餘地なく豫期以上の好成績であつた

女子青年團來奉

【奉天】全國女子青年團一行十五名は十七日午後七時二十五分着の安奉線で市政公署、奉天婦人會、城內婦人會等の日滿婦人多數に迎へられ來奉したが、團長樫葉勇氏は驛頭で

今回は第三回目で各縣の女子青年會員、同指導者を選拔し新興滿洲帝國の實情視察と皇軍の慰問、日滿婦人の親善を目的に來たのですが昨年と異なり團員中に五十歲以上の婦人五名を交へて居ます、未だ日程もはつきりしませんので

と忙しげに語つた、因に一行は十九日撫順往復夜行で山海關へ赴き二十二日北滿行の豫定であると

國粹會結盟式

【奉天】大日本國粹會奉天本部では十六日午前十一時より奉天神社で新入會員の結盟式を擧行し午後一時から公會堂において勅語捧讀服部本部長の訓辭に次いで吉川相談役は忠君愛國の四文字に對する解說的の挨拶あり來賓代表として木下在鄕軍人分會長は國粹會の發展と今後の日滿兩國非常に備へるために協力せられたいと二百十日の暴風雨を比喩として祝辭を述べ午後二時半盛會裡に式を閉ぢた

遼陽實業會

【遼陽】遼陽實業會では十四日午後四時から事務所で評議員會開催第十八回全滿商議聯合會の件につき協議の結果、提出議案はなきも猿渡副會長出席することに決定、次いで滿洲國棉花一手收買の件に關し特産物交易組合長から反對陳情の件は關係當局に陳述することゝし關東廳の附屬地煙酒稅實施後の件に關しては尙ほ內容調査の上善處することになつたと

吉林水害救濟十六萬元分配

【吉林】既報、吉林省內水害救濟委員會が計上した省內救濟費百二十三萬元の豫算に關し依然其後省、中央當局間に折衝が續けられて居たが、中央當局では取敢ず救濟として十六萬元を送附し來つた爲め山本調査科長はこれが分配方法其他打合せの爲め四日午後一時赴京したが、省救濟委員會では緊急委員會を開催、直に分配方法を講じる事となつた

本溪湖の防空豫行演習擧行

【本溪湖】防空豫行演習は十六日午後七時三十分南地區防衛司令官より警報飛來し、鴨綠江上空に怪しき飛機顯はれ安奉線に沿うて北上せんとする狀勢にあり、因て本溪湖防護團は直に警戒管制を敷き待機中同八時十分防衛司令官より第二報あり 敵爆撃機五機安東に爆彈投下直ちに安奉線に沿ひ北上せり本溪湖を襲撃するものゝ如し 因て防護團は直に非常管制に移り全市暗黑今や敵機の襲來を待ちつゝありしが、防衛司令官の第三報は敵機去り危險なしの情報に接し同八時二十分警報を解除して全市明朗に復歸した 此の間煤鐵公司の熔鑛爐、發電所、骸炭爐等は最も燈火管制上憂慮されたるも完全に燈幕遮斷に成功し附屬地、滿洲街共暗黑靜肅で成績極めて良好であつた

浪六黨大騷ぎ

男はよし、腕は強し、江戸中の女から戀ひ慕はれて大困りの丑之助の正體は果して何?▲キング十月號『鬼伏せ頭巾』は大變な評判!

各小學校調査十月中頃完成

【奉天】兒童の體智德の三育を併行に向上せしめ王道仁政の建國精神を鼓吹し新興國家にふさはしい新教育方針を確立するため奉天教育廳において省下各縣に調査員を派し公私各小學校の兒童數、教職員數、學級數等の健康狀態、奉職年數、氏名、卒業後の就職、上級學校入學者數等あらゆる方面に對する基本的調査を行つてゐるが、この調査は遲くとも來月中旬までに終了する筈でその成果は各方面から期待されてゐる

懷中時計八十五個を强奪

【撫順】十六日午後八時半頃鐵安街四番地歡樂園內時計商關世三(四〇)方へ四人組滿人拳銃强盜押入り家人を脅迫の上懷中時計八十五個價格(千二百圓)現金六十圓を强奪逃走、撫順署で目下犯人嚴探中

安東軍犬協會廿三日發會式

【安東】滿洲軍用犬協會安東支部發會式はいよ〳〵來る二十三日大和小學校で擧行さることゝなつたが、當日は協會長高柳中將が名犬と共に列席する筈である 一般に公開する訓練軍用犬は二頭で他に十頭が遼陽軍用犬協會長及び訓練手二名と共に着安する筈で、現在安東支部入會申込者は二百六十名で全滿最大支部の三百名に達するのも遠くないものと見られて居る

會と催し

◇全滿相撲出場遼陽選士慰勞會 十七日午後五時、公會堂にて
◇遼陽滿鐵社員並に家族慰安映畫會 二十一日夜小學校々庭にて
◇遼陽社員會訪問琵琶會 十七日夜社員俱樂部にて江藤法絃師獨奏

各地人事

▲三毛司令官 十七日午前十時二十分着列車で撫順着、午後三時發奉
▲江川健次郎氏(滿鮮案內所主任)十九日午前十一時五十分撫順驛發赴任
▲單直氏(交通銀行營口支店長)今回退任
▲袁固參氏 交通銀行營口支店長として十四日着任
▲二荒伯(日本少年團理事長)十七日はとにて新京へ
▲藤田〇團長 十七日はとにて新京より來奉
▲立川奉天署長 十六日夜赴旅

燦然と輝く軍旗
奉天で盛大な奉戴式

【奉天】在奉滿洲國各旅に親授された新軍旗十三旒は十七日午前十時から城內十王亭に於て盛大な奉戴式が擧行された(寫眞は奉天の奉戴式)

哈市に到着

【ハルビン特電十七日發】濱江、依蘭地區その他滿洲國軍隊に下賜せられたる軍旗十六旒中步兵第二十二乃至二十六團、騎兵二十八團乃至三十二團教導隊步騎各一旅、興安省の分四旅は十七日午後二時十分ハルビン驛に到着、于濱江、依蘭兩地區司令その他滿洲國文武官の盛大なる出迎へを受け一旦貴賓室に安置、覆を取つて驛前廣場で各部隊の敬禮を受け三時出發步騎兵に護られてキタイスカヤ、モストワヤ、地段街、新買賣街を行進濱江地區司令部に入つた

まるで神秘的な力
隱れた銃後四女史
きのふ大石橋で表彰

【大石橋】大石橋〇〇隊においては滿洲事變勃發三周年の十八日午前十時半より小學校々庭國旗揭揚場において大石橋市民の三周年記念行事の取り行はるゝ多衆集合の機會に事變勃發以來特に皇軍の活動に對し

◇◇赤誠◇◇ 以てこれを援助した大石橋河合シマ、營口井田安枝、熊岳城形田ツネ、瓦房店渡部カメノ四女史に對し〇隊長井上中佐の名を以つて表彰、それ〴〵鄭重なる感謝狀を授與した

大石橋驛龍街の河合シマさんは滿洲事變勃發以來特に皇軍將兵の活動に感激し常に赤誠を以て皇軍の健鬪を祈りその純情は〇隊將兵をいたく感動せしめ殊に過般苦心慘澹の末千人針を作り老軀を杖に凭り隊を訪れて將兵を犒ひこの女史の至誠は我將兵の志氣を益々振起し奉公の念彌々固からしめ感佩措く能はざるものあらしめた

右に關し〇隊副官岡本大尉は左の如く語つた

當〇隊が將兵一致克く軍務に邁進し得ますのは全く駐屯地の皆樣後援の賜で〇隊長殿はどなたにも感謝したいと申して居りますが今回は特に所謂兵隊婆さん四人の方に

◇◇感謝◇◇ せられた次第です 四人とも誠に立派な心掛の方で感謝しましても決して言葉や文章や物質では現はせません、特に營口の井田さんは軍隊の後援とか云ふ程度では無く軍隊の中に全く這入つて兵隊の心になりきつてゐます、北滿の方へ行つた兵がマツチに不自由だと聞くとすぐマツチを送る、煙草が不自由だと云へば之を送る、風邪が流行すると云へばマスクを何百と云ふ程自分で作つて持つて來る、今では〇隊の兵は皆自分の親だと思つてゐます、井田さんが分遣隊を訪問して行くと兵も心易いもので「お婆さん今日は土産何を持つて來たの」「今日はれ御菓子を少し買つて來たよ勤務が濟んだらおあがり」兵は少しの遠慮もなく忽ち平げる 井田さんは甘へる兵の笑顔を見て此の上なく

◇◇滿足◇◇ される、分遣隊が忙しいと炊事にやつて來る、箸が惡いと云つては持つて來る、タワシが無いと云つては買つて來る、襦袢がよごれてゐると洗ふからぬぎなさい、まるで軍隊は自分の家、兵は皆子供と思つてゐる、除隊の時は仲々な騷ぎです、大石橋に泊りがけでやつて來る、澤山な子が除隊するので私服の着附けをしてやる、ネクタイを結んでやる、出發間際は班內を飛び廻つて我子の仕度をしてやる、戰死、戰傷又は病氣の兵が出來たら大變です、汗を流して飛んで來られます、この間瓦房店第〇〇隊の兵が海城で死んだ、その遺骨が大石橋を通過する時列車の時間が定らず我々も自動車で驅けつけて漸く間に合つて見送つたのでしたが不思議や營口に居る筈の井田さんがちやんと遺骨の前に出て來て

◇◇燒香◇◇ するではないか、私は死んだ兵の靈が井田さんに急報したのではないかとさへ思つて不思議に堪へなかつたと共に感淚に打たれました、死んだ兵は營口からは四十餘里も隔つる瓦房店守備隊の兵です、面識も無かつた筈です、然し井田さんの目にはカーキ色の兵隊は悉く我子に見えるのです、井田さんの主人が深い理解を持たれて居るのも決して見逃しは出來ません「私の俸給は婆さんの小遣ひです、婆さんの小遣は兵隊さんの小遣です」と云つてにこにこして居ります、おばあさんの家には行李に五つ六つぎつしり詰め込んだ兵隊の手紙を寶物だと云つて大事にして居ります、普通銃後の力と云ひますが井田さんは銃の威力そのものゝ樣な氣がします(寫眞は表彰された大石橋の兵隊婆さん河合シマ女史)

三味線からジャズへの動向
錦州花街に見る近況

【錦州】錦州花柳界およびカフエー飲食店街の八月中における揚高は夏枯時期にも拘らず素晴らしい景氣を呼んで總計六萬六百十五圓五十四錢と云ふ數字を示し前月に比較して一千四百五十五圓二十七錢との增加を招來した、この中料亭の揚高は三萬一千八百七十四圓四十八錢で前月に比し一千三十六圓二十二錢の減少であるがカフエー、飲食店の揚高は二萬八千七百四十一圓六錢で前月に比し二千四百四十一圓四十九錢の激增である、事變後久しく續いた獨身生活が妻帶生活に入つた落付きが觀面反映した結果で三味線よりジャズへの遊び動向がよく窺知される、花柳界十九軒のうち揚高の最も多いのは何と云つても日本亭で一萬七百五圓十錢が斷然頭角を抜き次ぎが丸古の五千二百八十九圓二十錢、錦城館の五千四十九圓五十錢と云ふ順序であり飲食店、カフエー側ではパリジヤンの三千百七十五圓が筆頭で精養軒の三千十六圓八十錢、赤玉の二千五百圓がその順位である

村上氏に贈る

【安東】義俠を謳はるゝ村上久米太郎氏の擧を一層濃へる意味から或はその勞を犒ふため安東市民會では委員會の決議で感謝狀に金五十圓を添へ本社に寄託した

滿人子女收容所
奉天寺の新しい試み

【奉天】京都知恩院を總本山とする宇治町淨土宗奉天寺にては今度境內に二隔處の收容所を設け、將來滿人子弟にして公共の救濟を要するもの或は貧困子女にして才能優秀のものを收容し、諸官廳と聯絡をとり丁年に達するまで一切の世話をやくことになつたが、滿洲に於けるこの種の企ては日滿融合の上に效果を齎すものと期待されて居る

スポーツ
日米對抗競技會
東京にて見たまゝの記
（3）　林　周介

◇…戰前の一般の豫想では「曉の超特急」の名の由來する「スタートダッシユは世界一」の折紙をつけられた吉岡が、前半五十米で二米を離せば吉岡勝させられ、兩超特急も共に又明言して居たから二米の差が勝敗の分岐點であつた丁度四日の練習にも五十米吉岡五秒三、メト五秒五でその差は距離さして正に二米である。此處に吉岡優勝の希望がまんざらのものでもなさゝうに思へる根據があつた吉岡は勝つ〳〵さいはれただけに餘りに堅くなつて仕舞つたのが敗因であるさ一般に言はれて居る、だが私は吉岡をせむるよりも寧ろ僅々二、三日の間に見違へる程コンデイシヨンを回復した米國選手の努力に敬意を拂ひ、且つ時事新報の言葉を藉りるならば「ギイギイ音を立てる黑光りの筋肉」メトカーフのあの凄さを讃美したい。

◇…メトカーフも餘程心配して居たさ見えて「百米決勝の前夜眠れなかつたのは永い競技生活中今度だけだつた」さ洩らしたさ言ふだがこの心配にもまして彼を心底から悦ばしたのは、米國に於て著るしく差別待遇を與へられる彼に對し、日本側は白黑の差別なく他の選手さ全く同一待遇を與へたるのみならず、場所によつては却て彼の方に人氣が集まつた事である「こんな居心地のより國はない。こんな氣持のよい國で是非さも世界記錄を作りたい」さ言つたのは彼の一片の御世辭さは思へない。果して彼は二百米に於いて二〇秒二さ言ふ素晴らしい世界新記錄を作つた。

◇…トラック競技に於いて滿場の觀衆を總立ちにさしたものには其の他に八百米さ五千米さがある全米大會及び學生大會で一分五二秒前後で優勝して居るホーンボステルさしては、一分五十四秒の記錄は決して良い記錄さは云へないが、彼さ殆ご同着で同記錄を作つた青地の健鬪は偉さしなければならない。もう五米もあつたら凱歌は青地に揚つたかも知れない。從來の日本記錄は藤枝君が南米で作つた一分五六秒八だが一擧にして三秒近くも破つた事は何さしても近來にない快擧である。彼の前半は五八秒、後半五六秒だが、全體に於てなほ二秒を縮めるのは近き將來であり、彼によつてのみ日本中距離も世界的水準に引き上げられるだらうさは關係者凡ての者の一致した意見だつた。

◇…五千米ではクローレー、柳、南の三人は最後の一週迄全く一團さなつて走つた。柳が足痛の爲充分な作戰が出來なかつたさいふ事だつた。あの樣に一團さなつては上背のある彼にゴール直前において拔かれるだらうさ心配して居たが、果して彼は三百米あたりから長脚を利用してスパートし始めた柳すかさずこれをぬく、拔きつ拔かれつする事三回、滿場只ワッーさ言ふ喚聲で一ぱいだ。遂に見事にテープを切る。その瞬間ゴール眞近の米國選手控席に居たクローレーの美しい妻君はハンカチの中に顏をうずめて仕舞つた。私は只何んさなく淚が自然さ出て來るのをさめる事も出來なかつた。（つゞく）＝寫眞は日米五千米—先頭は柳、續いてクローレー、南＝

日本棋院 春季大手合戰譜（十五局）
互先 初段 坂口常治郎
先番 初段 五十川正雄

制限時間各六時間（但し一分以內は切捨）

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ

—【4】—

●五一ちノ十一(2分)　○五二ちノ十二
●五三りノ十一(1分)　○五四ぬノ九(33分)
●五五さノ九(19分)　○五六へノ九
●五七ろノ十一　○五八をノ九(2分)
●五九はノ十一(5分)　○六〇ろノ十一
●六一にノ十一　○六二はノ十二
●六三ほノ十三(10分)　○六四はノ五(19分)
●六五にノ五(2分)

所要時間累計（白二時十五分 黑一時三十六分）

對局者の言葉
（黑）五十五を意るさ、白（ち十）さ割込まれ黑（り十）白（り九）黑（さ十）の時白五十五さ當て込まれる手段があります

（黑）五十一のハネノビ以下五十七までさなつては形が整つて來たやうです

戰の跡
◇黑五十一さハネノビられる形がしつかりして居るので、前途白五十の正着でなく五十一さボーシする構想を採つて見たかつた◇白五十八は勿論省略出來ないが、かくトンでも猶黑（わ十）のカケで壓迫される懼れがあるので、白は容易に手薄い姿勢から脫する事が出來ない◇黑五十九六十一を先手で打ち、六十三さ白の連絡を絕ち味方を一先づ連絡させる事になつては、白には（さ十二）の斷點があり、風雲愈々急を告げて來た、白果して如何に此の難局を打開するか刮目に値ひする

本社特選 中堅指切棋戰【其三】
香落 六段 飯塚勘一郎
四段 志澤春吉

【圖は四六歩迄の局面】

△七四歩　▲五六銀
△六二金　▲四七銀スグ
△七三銀　▲三六歩
△同　歩　▲同　銀

▲志澤氏持駒　ナシ

△三五歩　▲四七銀
△七五歩　▲同　歩
△八四銀　累計四十五手

講評　土居八段

飯塚君の七三銀以下の繰り出しは、上手の實力を現はす意味に於いて活氣ある手段ではあるが、自玉の防備が亂るゝ故危險である、おだやかに七三桂、三六歩、同歩、同銀、三五歩、四七銀、三二飛さ指し、以下敵の模樣によつて三筋の角、銀を退却して飛車の活用を圖る方がよい。

觀戰記　七段 萩原淳
◇上手七三銀の奇手　飯塚氏の七四歩は、次に七三桂の捌きさ、徐々に位を張る含み、志澤氏の五六銀は、五五の位の確保さ、敵の四五歩の急戰に備へるものである、飯塚氏は四五歩さ攻めても同歩、同銀、同銀、同飛、三四銀、さ打たれる順があつて、どうも面白くない。で、六三金さ固め、七三桂の捌きから敵の玉頭に位を張る含みに出たのである。ところが、次の七三銀は形が亂れて疑問の手だ。しかし、これは力戰趣向を好む鬪志滿々たる同氏の棋風の現はれで、さだめし變化のある局面が出現するこさゝ想はれる。

志澤氏の三六歩は、二九桂の捌きを圖るもので、飯塚氏の七五歩さ突いて八四銀は、七三銀からの豫定の行動で、後に七二飛さ廻つて敵の玉頭を狙ふ含みである。

ラヂオ 十九日

大連（JQAK 六五〇KC）
午前の部
六・〇〇 朝の挨拶、ラヂオ體操
六・三〇 支那語講座「テキスト復習第七課より」滿鐵學務課秩父固太郎
八・〇五 （東京より）經濟市況
九・四〇 經濟市況
一〇・〇〇 （奉天より）料理献立
一〇・四〇 （東京より）經濟市況
一一・〇〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部
一二・〇〇 時報、經濟市況、ニユース、レコード、ラヂオ體操
一・〇〇 （新京より）滿洲音樂
二・〇〇 經濟市況
二・五〇 （東京より）經濟市況
三・三〇 經濟市況、ニユース
五・〇〇 （東京より）子供の時間　童話「米倉の扉」竹內義男
六・〇〇 ニユース、職業紹介事項、告知事項、今晚の番組發表
六・三〇 （東京より）講演「明六雜誌の話」法學博士 男爵 穗積重遠
七・〇〇 （東京より）講談「鹽澤の吉五郎」神田ろ山
七・三〇 （東京より）長唄「鳥羽の戀塚」杵井桃水作詞、吉住小三郎作曲、唄吉住小桃次、吉住小眞次、三味線稀音家和三郎、稀音家四郎助
七・五五 （東京より）浪花節「女艦千代之松影」春日亭清吉
八・三〇 時報、ニユース、氣象通報、明日の番組發表
八・五〇 ラヂオドラマ「浦の苫屋」一幕二景（配役）漁師久六（御園晴峰）漁師李兵衛（伊井島正雄）李兵衛女房お町（照內奈美子）女房お咲（小山正子）漁師長右衞門（齋藤和郎）同新太（松原清太郎）同佐助（大崎正義）村の男女大勢

奉天（MTBY 八九〇KC）
午後の部
〇・〇五 經濟市況（日滿語）
〇・三〇 ニユース
一・〇〇 （新京より）演藝（滿語）
二・五〇 （東京より）經濟市況、ニユース
三・三〇 經濟市況（日滿語）
四・〇〇 公示事項、ニユース（日滿語）
四・五〇 （新京より）ニユース（英語）
五・〇〇 子供の時間（滿語）獨唱さ合唱（瀋陽淸眞學校兒童八名、指揮劉祈增）一、合唱（イ）青年進取（ロ）蝴蝶姑娘二、獨唱（イ）我眉月（ロ）燕双飛其他
五・三〇 （新京より）講演（滿語）
五・五五 氣象通報、番組豫告、（滿語）
六・〇〇 （東京より）全國ニユース
六・三〇 講演（大連さ同じ）
七・〇〇 講談（大連さ同じ）
七・三〇 長唄（大連さ同じ）
七・五五 浪花節（大連さ同じ）
八・三〇 （東京より）時報、全國ニユース
八・四五 （新京より）ニユース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇 （新京より）演藝（滿語）

新京（MTCY 五七〇KC）
午後の部
〇・〇五 （奉天より）經濟市況
〇・二〇 ニユース（鮮語）
〇・三〇 演藝、レコード（滿語）
一・〇〇 演藝（滿語）「觀奈院」香妹
一・三〇 講演（滿語）市政公署教育科馬顯爽
二・〇〇 日用品値段（滿語）
二・四五 ニユース、經濟市況
四・〇〇 ニユース、官廳ニユース（滿語）
四・五〇 ニユース（英語）
五・〇〇 （奉天より）子供の時間
五・三〇 時事解說（滿語）
五・五五 氣象通報、番組豫告（滿語）ニユース
六・三〇 講演（大連さ同じ）
七・〇〇 講演（大連さ同じ）
七・三〇 長唄（大連さ同じ）
七・五五 浪花節（大連さ同じ）
八・三〇 時報、ニユース、氣象通報、番組豫告
九・〇〇 演藝（滿語）「大親樓」小平、ニユース（滿語）

京城（JODK 九〇〇KC）
午後の部
〇・〇五 映畫物語「消防手」山口信二郎
〇・四〇 ニユース
二・〇〇 家庭講座「文學に現はれた名月物語」（一）安藤乾幽
四・〇〇 ニユース、職業紹介事項
四・二〇 （函館より）女子修道院晚課實況（女子修道院禮拜堂より中繼）
四・三〇 京城實業秋季リーグ戰實況—京城グラウンドより中繼
六・〇〇 童話「月の光」福岡親法
六・二〇 （東京より）コドモの新聞—村岡花子
六・二五 （東京より）基礎英語講座（五）岡倉由三郎
七・〇〇 ニユース、天氣豫報
七・三〇 講演（大連さ同じ）
八・〇〇 講談（大連さ同じ）
八・三〇 長唄（大連さ同じ）
八・五五 浪花節（大連さ同じ）
九・三〇 時報、ニユース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニユース再放送

ラヂオ相談
ハムの原因と發見方法と修理法
【問】左の事項にお答へ下さい
（一）ハムは如何なる原因より生ずるか。
（二）右原因の發見方法並びに修繕方法。（西通りK生）

【答】交流受信機にはハムは附物でブーン〳〵さ云ふのは五、六十サイクル交流より出る音です、ハムがひどいのには次の原因がありますから適當の方法を講じるも良いです。（電々會社係）
（イ）檢波管又は其他の低周波增幅管のグリッド配線が亂雜になり交流配線に近いものは配線を直す。
（ロ）フイラメントから來るものはハム、バランサー（中點付抵抗）を調整する。
（ハ）低周波トランス、チョーク等のコアーのアース不完全によるものは、アースを完全にする。
（ニ）平滑用コンデンサー容量不足、平滑用「チョーク、コイル」「インダクタンス」不足、電源トランスの絶緣不良、電源トランスに低周波トランスが近すぎる場合等
（ホ）各抵抗線に並列に這入つて居る蓄電器不良、又は不足の場合は之を直す。

衛生口錠

口中殺菌剤

カオール

口より入る病を防ぎ
精神を爽快にする

簡單で面白い、當りの多い

當籤賞品 拾余萬点の大懸賞募集

等	人数	賞品	
壹等	参拾名樣	本銘仙夜具	一組宛
		總桐三ツ重箪笥	一棹宛
		高級ナナオラ ラヂオセット	一台宛
		最新型ベビーパール 寫眞機	一個宛
		高級双眼鏡	一個宛
貳等	五拾名樣	本銘仙座蒲團 五枚組	一組宛
		銀象嵌宣徳銅火鉢	一對宛
		本革旅行鞄	一個宛
		大形手提金庫	一個宛
		クローム側腕卷時計	一個宛
參等	五百名樣	オリヂナル化粧料詰合函	一個宛
四等	壹千名樣	原料香水 オリヂナル中瓶	一個宛
五等	壹萬名樣	衛生口錠 カオール	一包宛
六等	拾萬名樣	オリヂナル香水紙	一枚宛

壹等・貳等は上記の内お望みの品一點御選定

急告!!

全國藥店各位へ御願ひ

今回本紙上發表の如き大懸賞募集を計畫し、販賣店各位の御協力を得て廣く全國愛用家よりの答案を募り併て各位の御盡力に酬ひ度き微意の下に本懸賞募集に關する材料を發送致しました、未だ御入手なき御店は至急御申込下さい

カオールの配劑と其効用

製劑顧問ドクトル 松尾道

一、口中殺菌劑を配合す
從つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る諸種の病原菌を口中に於て殺菌するが故に種々の傳染病を豫防す

二、健胃整腸劑を配合す
從つて胃を健全にし且その消化力を亢進し食慾を増進せしめ下痢・腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力してこれを治療す

三、興奮劑及強壯劑を配合す
從つて心身の疲勞衰憊したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛にし健胃劑と相俟つて肉體の強壯を計らしむ

四、淸涼劑及美音劑を配合す
從つて其特有の芳香により口中の惡臭、惡熱を除き、枯狭劑は咽喉の乾燥を防し、音聲を美化し、從つて精神を爽快ならしむ

定價と容量

品名	定價	容量
入	（十錢）	百粒
同	（二十錢）	二百五十粒
ポケット容器付	（三十錢）	三百粒
丁字形容器付	（三十錢）	三百粒
御勾玉容器付	（五十錢）	五百粒
鞄形容器付	（五十錢）	五百粒
德用瓶入	（五十錢）	八百粒
同	（一圓）	二千二百粒
光輝茶金石製美術容器付	（五十錢）	五百粒

本舗　東京市日本橋區水天宮前　株式會社 安藤井筒堂藥品部

懸賞課題

口より入る病を防ぎ
精神を爽快にする

有名な
懷中護身藥の名は何か？

衛生口錠 〇〇〇〇

答案用紙と其の書き方

カオールの効能書（袋入は其の上包の効能書 函入は函の中の効能書）の餘白へ又は他の用紙へ左の順序でハッキリお書き下さい

一、答 〇〇〇〇
二、壹・貳等賞品の内お望みの品一點づゝ
三、御覽になつた新聞名
四、あなたの御住所氏名

答案の送り方

答案はすべて楷書で明瞭に書き封書として十五グラム（四匁）毎に三錢切手を貼り左記へお送り下さい郵税不足、未納は受付ません

答案の送り先

東京市日本橋區水天宮前
安藤井筒堂藥品部
懸賞係

締切…昭和九年十二月末日
當籤發表…昭和十年一月下旬

正解者多數の時は嚴正抽籤の上當籤及等級を定めます。一・二・三等迄の當籤者氏名を發表し、四等以下の當籤者には賞品發送を以て發表に替へます

一人で幾枚でも出せます、一枚でも多い程當りも多くなります。

皆様の御便利の爲各地のカオール販賣店で答案のお取次ぎを致して居ります。

全滿の事變記念日

盛大な慰靈祭と三周年記念祭

昨朝新京神社で執行

【新京電話】滿洲國獨立日本の國際聯盟脱退等幾多大事件の導火線となつた九・一八の滿洲事變三周年記念日を迎へ市民齊しく當時を追想して感新なるものがあり、東亞永遠の和平確立の爲骨肉を滿蒙の地に埋め今は永へに皇國の命線の護りとして地下に眠る幾多皇軍將士の靈を慰める新京の慰靈祭は事變三周年記念祭を兼ね十八日午前十時新京神社において在京各機關合同主催のもとに執行されたが在京軍隊、各學校、各團體、一般市民、多數參拜し、鄭國務總理大臣も式に參列した嚴かな祭壇にゆるゆると立ち昇る

香煙は 等しく參列者一同の哀愁をそゝり式は先づ佛式に始まり次いで神式に移り降神式獻饌、祭主の祝詞奏上、菱刈軍司令官、小林海軍部司令官初め鄭總理、戰歿者遺族代表、官民代表、滿鐵代表、金市長、在郷軍人分會代表等の玉串奉奠あり、これより撤饌、昇神式の順序で行はれたが十時半よりは青年訓練所、各學校、國防婦人會その他一般者の參拜を許され、かくて記念祭を兼ねての慰靈祭は戰歿者遺族始め參列者一同の新たなる記憶を呼び起し感激一入深き中に同十一時頃嚴粛裡に終了した

戰蹟訪問のマラソン擧行

【新京電話】滿洲事變三周年記念日は來た、この日首都新京の空は一高く紺碧に澄み渡り當時を偲ぶにふさはしい絶好の記念日和である

清澄な蒼空には關東軍の輕爆撃機が秋色を孕んで快よい爆音を立て早朝より打ち揚げる花火の音は高く中天にこだまして戸毎に揭げられたる旭日旗は翩翻として秋空にひるがへる

この日新京神社境内において官民合同の記念祭典が國民的感激を一堂に集めて擧行されたるを初め時局後援會荒木會長、小澤區長代表等衛戍病院に傷病兵を訪ひ全市民を代表して慰問感謝の意を表した

更に午後二時よりは恒例の南嶺寛城子間の戰蹟訪問マラソンが滿洲國體育聯盟主催のもとに華々しく擧行されたが、合計二十四チーム參加定刻驛前に集合した各選手は出發のベルを合圖に一齊にスタートし豫定のコースを何れも元氣よく南嶺の戰蹟に向ひ近來になき一大盛況を呈して午後四時無事終了した、また

絶好の記念日和に惠まれて老いも若きも相連れて南嶺寛城子の戰蹟を尋ねて地下に眠る勇士の靈を慰めそゞろ當時を偲んで心からの默禱を捧げ夜は午後七時より新京神社境内に於いて記念講演と映畫の會が催され更に事變の端緒となつた柳條溝爆破の瞬間午後十時を期してサイレンを合圖に一齊に交通を停止し全市民三十秒間の默禱を捧げた

外滿洲事變の思ひ出に相應はしいものを上映、外に記念相撲あり更に新京放送局では八時より同十分まで菱刈關東軍司令官の三周年記念日に際しての所感を述ぶの放送、同九時より四戸在郷軍人分會長の事變懷古談を全滿及び内地に放送しかくて同日の事變記念行事は同九時五十分頃滯りなく

終了し たが、最も意義深き正十時には全市一齊に消燈され一切の交通も停止し全市民齊しく三十秒間心からなる默禱を捧げ當時を追想し感慨を新たにした

新京夜の感激

記念行事無事終る

【新京電話】秋晴れの九月十八日滿洲事變三周年記念日を迎へた國都新京の夜、午後七時地方事務所協和會共同主催の講演と映畫の會は新京神社境内において

盛大に 行はれた、靜かな境内は押かけた群衆に時ならぬ繁昌を呈し境内の一部に設けられた講演場では南嶺戰鬪についてと題して〇〇〇〇〇隊歩兵中尉出雲二作氏の講演、滿洲事變の思ひ出と題して新京在郷軍人分會長四戸友太郎氏の講演あり

一方映畫會は奉迎秩父宮殿下その

婦人團も參加

錦州攻防の演習

勇士の墓を清掃巡拜

【錦州特電十八日發】滿洲事變三周年を迎へた錦州では午前五時日本小學校において國旗揭揚式を行ひ同五時三十分から秋山、岩永の各部隊に將校、在郷軍人、青年團、衛戍病院、帶人會も參加し錦州攻防の壯烈なる模擬演習を行つた、同十時からは記念講演會、正午からは事變戰歿者の慰靈祭を執行し夜は活動寫眞を上映し十時消燈を合圖に嚴粛な默禱を捧げ事變當事の記憶を新たにした

一方青年團、消防隊は錦州附近戰歿者の墓掃除を行ひ燒香巡拜して地下の英靈を慰めた

記念旗行列

安東の記念日

【安東特電十八日發】澄み渡つた秋の空に映える街々の日章旗は、秋のそよ風と共にけふ十八日の事變三周年の記念日を強く織り出した、安東では午前十時煙花の合圖を待つて鎭江山上に鎭まる表忠碑前に設けられた式場で慰靈祭が始められ

遺族總代、守備隊、在郷軍人、警察署員、青年訓練所員はじめ岡本領事ほか官民文武官多數參列し三十分に亘つて盛大莊嚴裡に行はれた

午前中は兒童や市民の參拜するも

遼陽

【遼陽特電十八日發】滿洲事變三周年記念日に遼陽では早朝在郷軍人分會が神社境内に大國旗を揭揚し十時忠靈塔前に於いて嚴粛なる慰靈祭執行寺倉平田兩部隊を始め各學校生徒、在郷軍人、警察の各團體に日滿官民多數參列し時局委員長の祭文、遺族軍部代表その他玉串を奉奠十時五十分閉式し十一時半から神社に於て在滿將士の武運長久祈願祭を執行前記各官民代表玉串奉奠し正午閉式午後一時より沖時局委員長は委員數名と共に關東廳臨時衛戍病院に赴り收容中の傷病勇士を慰問する所あり午後七時からは公會堂に於て青木中佐の講演があつた

ハルビン

【ハルビン特電十八日發】ハルビンに於ける事變記念日は十八日午前十時新市街日本グラウンドに於て慰靈祭を擧行、森島總領事、若松〇團長、于師旅軍司令その他日滿官民多數參列し盛大に執行された、夜は七時から公會

承德

午前九時より日本小學校に於いて事變犧牲者の慰靈祭を執行し同十時よりは日滿學生の代表者をして衛戍病院に收容中の傷病兵を慰問せしめ午後二時からは杉原本部隊の會議室で居留民大會を開催し事變當時を回想して今後の決意を固め終つて野宴を催し、夜十時には大砲を合圖に全市民一齊に三十秒の默禱を行つた

山海關

午前十時より守備隊警備隊在郷軍人、義勇隊聯合のもとに近代科學を應用した野戰攻防の模擬演習を行ひ午後は警備隊において居留民感激裡に慰靈祭を執行し同零時半からは記念講演會を開き東洋平和の爲め王道立國の健全なる發展を强調し夜は映畫會を催し同十時には一分間の默禱を行つた

……學で細木中佐及び賤川博士の講演があつた

東京の記念日

【東京特電十八日發】けふ滿洲事變三周年、東亞の一角に忽然として出現した滿洲國の王道政治を支持して來たわが國ではこの記念すべき九月十八日全國津々浦々に至るまで記念祭、戰歿者慰靈祭乃至は記念講演會等を

一齊に 催して三年前の記憶を新にした、東京では九段靖國神社に於ける慰靈祭をはじめとして本所公會堂、日本青年館、大阪會館、帝國在郷軍人會道會館、品川區役所等では記念講演會を開催、日滿親善と非常時突破の決意を喚起した、また日比谷市政會館講堂では軍旗感謝會を催し、築地本願寺では戰歿軍用動物慰靈祭を催し、市内の活動演藝館は一齊に軍事、國防滿洲關係の映畫、演藝を上演全市を擧げて滿洲事變三周年記念日を意義深く送つた、夜は午後六時から九段軍人會館で滿洲事變大會を催し會長鈴木大將の

挨拶に 廣田外相、林陸相、滿洲國公使丁士源氏の挨拶および當時の陸相だつた南大將の講演「滿洲事變の回顧」があり、戰死、病歿將兵に默禱を捧げ、またA・Kではこれを全國に中繼放送した

安圖、興京、柳河、西安、昌圖、懷德、洮南、洮安、鎭東、通遼、臺安、盤山、錦縣、興城、蓋平、本溪湖、清原、黑山の五縣で被害の全然なかつた縣は營口、……である

末次提督一行

新京の日程

あす皇帝に拜謁賜餐

【新京電話】十八日朝大連に入港した聯合艦隊司令長官末次大將一行は十九日午後七時半着列車で來京するが一行は着京後直にヤマトホテルに於ける鄭總理主催の歡迎晩餐會に出席し二十日午前八時半小林海軍部司令官、同九時菱刈司令官、同九時半謝外相、同十時張軍政相、同十時十五分鄭總理をそれぞれ訪問後同十一時宮内府に伺候、皇帝に拜謁し賜餐に預り午後三時二十分國都建設狀況視察の後同四時より日滿合同主催の西公園海軍記念碑前における歡迎園遊會に列席し同夜六時ヤマトホテルにおける菱刈軍司令官の招宴、同八時駐滿海軍部小林司令官の晩餐會に列席し、二十一日正午飛行機でハルビンに向ふ豫定

新京の艦隊歡迎

官民を擧げて熱誠に

【新京十八日發國通】聯合艦隊末次司令長官一行の歡迎方法につき滿洲國では協議中であつたが十九日午後七時半着はさて來京後の歡迎方法は左の如く決定した

▲十九日午後七時半乘組員及末次司令長官一行着京の際は滿洲國より各要人以下簡任官、薦任官司處長以下の官吏が新京驛に出迎ふ、なほ滿洲國の在新京學校生徒は日本側學生と共に驛前廣場に堵列、國旗を持つて歡迎を行ふ同日午後八時より鄭總理主催の歡迎大晩餐會を擧行するが當日聯合艦隊軍樂隊は樂長坂西中尉の指揮で軍艦行進曲他六曲目の演奏ある筈

▲二十日午後一時四十五分着京する飛行隊員一行に對しては先づ市政公署のバスで市内各所を案内し更に同日午後四時より總領事館及滿鐵地方事務所共同主催の下に西公園海軍記念碑前に盛大な園遊會を催し模擬店其他高脚會等各種餘興の設備をなしなほ滿洲國軍樂隊の演奏を行ふ

末次大將講演

【新京十八日發國通】末次司令長官は二十日午後四時より約一時間に亘り新京高女講堂にて講演を行ふ事となつた

軍樂隊員北上

第一艦隊海軍軍樂隊員一行三十五名は坂西特務中尉引率の下に、第二艦隊軍樂隊員一行三十五名は東特務少尉引率の下に滿鐵地方課員上野五郎、吉林警備隊兩氏の案内で十八日午後四時二十分發列車で北上したが、第一艦隊軍樂隊は新京に於て、第二艦隊軍樂隊は奉天に於て夫々軍樂隊演奏を公開する筈である

陸軍機

途中まで出迎

【新京十七日發國通】廿日我海軍機〇〇〇機が堂々機翼を連ねての滿洲國訪問に際し滿洲の野に訓練を重ねつゝある陸軍機は途中まで迎へ、これを誘導壯途を歡迎する事となつたが滿洲の空にて我陸軍海軍の飛行機が交歡を行ひつゝ飛行する壯觀は一層この壯擧を意義づけるものである

なほ奉天飛行隊では遼陽まで、新京飛行隊は公主嶺まで出迎へることゝなつてゐる

再び對米戰

神宮で關東學生選手

【東京十八日發國通】關東學生陸上競技聯盟では去る十四日各校代表委員、聯盟委員參集協議の結果連日の日米對抗陸上競技當時未だ暑中休暇で學生選手の大半は歸來せずその後續々上京した學生間にも今一度學生の手で日米對抗陸上競技を擧行せんことを熱望するもの多く遂に滿場一致で關東學生聯盟主催の下に開催するに決し米選手側に交渉(結果諒解成り來月十日午後一時から關東學生選手對米國選手の對抗戰を神宮競技場にて再度行ふ事に決定した

營口商事部閉鎖か

【營口十七日發國通】ホフロフキン氏は賜暇歸朝と稱してこの程ハルビンに引揚げたが近く同商事部は閉鎖されるものと噂されてゐるが閉鎖の上は奉天商事部にて營口の事務を掌るものといはれてゐる

昨朝一齊に就業

【東京十八日發國通】市電從業員は十八日朝始發より一齊に就業した

第二艦隊軍樂隊の演奏(大正小學校にて)

接戰十一合—

7—7 遂にドロンゲーム

撫順四平街兩軍善く戰ふ

滿鐵都市對抗野球優勝戰

本社主催、滿鐵運動會並びに滿鐵社員會體育部共同主管の第一回滿鐵都市對抗軟式野球大會最終日たる全滿順對全四平街優勝戰は十八日午後三時三十分より滿俱球場に於て山口(球)吉田、片岡(壘)三氏審判全撫順先攻で開始撫順最初より優勢七對三でリードして居たが九回裏四平街の總攻擊功を奏し遂に七對七の同點となし補回戰に入り兩軍必死となつて戰ふこと十一合、遂に日沒のためドロンゲームとなり十九日午後三時より再試合を行ふことゝなつた、閉戰六時七分

撫順	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	=7
四平	0	0	2	1	0	0	0	0	4	0	0	=7

◇一回 撫順尾崎遊飛今里三邪飛岡田投補▼四平街池田三補惡投に出て二進したが島田の三補に三進して刺され時任三振島田二盜成らず

◇二回 撫順安松四球俣野の左前單打に二進隅野三飛失に滿壘續く吉野正の四球に安松還り吉野も四球で俣野も生還(この時四平街石塚投手田井中堅となる)滿多野四球に隅野還り尾崎の中飛で吉野正も生還今里四球で再び滿壘となつたが岡田三直飛に吉野併殺▼四平街大井三補川上左飛越前屋遊補

◇三回 撫順(四平街田井投手石塚中堅となる)安松三補低投に生き俣野三邪飛隅野中前單打に安松二進吉野正の投補に走者進み吉野の三補一壘落球に安松還り投手牽制三壘手落球に隅野還り滿多野の三補失に吉野生還尾崎投補▼四平街樺山三補石塚、田井ともに四球續く池田中前單打に石塚還り田井二三進野手二壘に惡投して池田二進島田三補に田井生還池田三進したが時任中飛

◇四回 撫順(四平街越前屋投手川上一壘田井中堅となる)今里三補岡田四球安松中飛俣野遊補に岡田封殺▼四平街大井四球川上三邪飛越前屋四球で大井樺山四球で滿壘石塚の投補に大井還り走者進壘したが田井投補

◇五回 撫順隅野遊飛、吉野正三補緊投に生き吉野三振のさき二盜滿多野三邪飛▼四平街池田遊補島田三邪飛時任四球後二盜大井三振

◇六回 撫順尾崎投手頭上を拔く單打今里の投補に二進更に三盜岡田投補安松遊補▼四平街川上三振越前屋右前單打樺山四球石塚の三補に越前屋三壘封殺田井三飛

◇七回 撫順俣野三振隅野三補吉野正遊補低投に生きたが吉野中飛▼四平街池田三振島田三邪飛時任四球大井三補

◇八回 撫順滿多野二補尾崎投補今里四球後二盜岡田一飛▼四平街川上補飛越前屋投飛樺山左前單打に出てたが二盜成らず

◇九回 撫順安松二補俣野二壘左拔く單打に出てたが二盜に死し隅野三補高投に生きしも吉野正三振▼四平街石塚遊補惡投に生き田井、池田四球で滿壘島田の三補惡投に石塚、田井と還り池田三進島田二進し時任の投ゴロを野手三壘走者を刺さんとして投げるを野手落球して滿壘となり大井三振川上の三補に池田還り走者それぞれ進み越前屋の三補失に島田還り時任二進越前屋二盜樺山三振するも同點となる

◇十回 撫順吉野三振滿多野中前單打尾崎一飛滿多野二盜今里補前ゴロ▼四平街石塚、田井、池田と連續四球(この時撫順俣野遊撃滿多野左翼尾崎三壘今井退いて佐野投手となる)島田三邪飛時任左飛大井三振で絶好のチヤンスも空し

◇十一回 撫順岡田投飛安松投手頭上を拔いて出て二盜俣野四球隅野中前單打に一死滿壘となつたが吉野正の投補に安松本壘封殺吉野三振▼四平街……中飛

首都警察廳の秋季劍道大會

【新京電話】滿洲事變三周年記念日を迎へた意義深き十八日午後一時より首都警察廳にては四道街警察署に於て日滿兩系署員を網羅して秋季劍道大會を開催、午後一時五分瀬島警務科長開會の挨拶を述べ、次で修德監の訓示あり、それより劍道型、滿洲武技組合せ試合に移つたが各試合とも白熱戰が演ぜられ午後四時頃慰會裡に終了、最後に賞品授與式を行ひ直に宴會に入つた

蹴球選手一行

東京市內を見學

【東京十八日發國通】一日の休養を得た滿洲國足球選手一行は十七日午前十一時早稻田大學を見學正午より大隈會館で開催された早稻田大學體育會の

招待會 に臨み山本體育會長、島田蹴球部長以下選手一同と午餐を共にして歡談約一時間の後午後一時同校を辭去早稻田選手の案內でデパート廻りに出かけたが今日の滿洲事變記念日には帝大チームと試合後帝大主催の茶會に臨むが、十九日は朝日新聞社の晩餐會あり二十、二十一兩日は東京での試合を完了した長閑な氣分で留學生を案內に市內見物や土產買に費し心ゆく迄大東京の科學文明を見學する筈で東京最後の晩は公使館の晩餐後滿鐵の招待で帝劇を見物愈々廿二日朝の「つばめ」で東京發午後二時三十分名古屋着名古屋を一通り見物し同地宿泊二十三日京都着京都帝大招待の午餐會に臨み夜は滿蒙研究會の案內で市內見物二十四日は保津川下りと洒落込み二十七日朝大阪發陸路二十九日新京着

直ちに 三十日からの全滿體育大會に臨む豫定である

思想善導に

藏書公開

奉天の篤志家

【奉天電話】奉天大北關第一軍警區副官康員曲德源氏は最近唯物思想が一般に廣まり孔孟の道は殆ど失はれつゝすたり王道精神は殆ど失はれつゝあるを慨歎して自己所有の儒教、道教その他九十餘卷の讀書を一般に公開し孔孟思想の普及に努める事となり小北關に圖書館を設けて一般に開放し研究資料に供する事となつた

村上氏表彰に就て

北滿の義人村上久米太郎氏に對する全滿人士の感謝を集結せんとする本社の計畫は果然多大の反響を呼び起して表彰金の申込み連日殺到しつゝあるが、本社は所定の計畫の圓滑なる遂行を期するため同感の士が此の際可及的速かに表彰金を寄託されんことを切望する

表彰式
來る十一月三日明治節當日新京に於て擧行、村上氏又は家族の臨席を乞ひ、席上表彰狀及び表彰金(醵集總額)を贈呈す

表彰金募集
締切十月二十日(本社事業部宛送附せられたし)

表彰歌作製
專門家に作歌及作曲を依囑(近く人名發表)

滿洲日報社

村上氏表彰金寄附者芳名(十七日夕迄の分)

- 金三十四圓六十錢也 奉天滿鐵消費組合組合員一同
- 金二十一圓也 正金銀行大連支店內一部有志
- 金二十圓也 大連秋田商會社員一同
- 金十圓也 金州某有志
- 金五圓也 大連黃金町森脇太郎
- 金五圓也 清津公立高等女學校阿部アイ子、阿部好子、元岡美和子、岡本澤江、佐々木和子
- 金三圓也 鳳凰城煙草耕作組合理事佐藤榮三郎
- 金一圓也 旅順水月堂菓子舖
- 小計九十九圓六十錢也
- 累計金一千八百七十二圓八十六錢也

奉天省の水害

通遼縣が最も大

【奉天電話】省公署に於いては省下各縣の水害豫防に關し水害調査中であつたが、右に依ると耕作地に浸水せる縣は三十縣にして其の面積は三百十二萬三千二百八十三畝に達し、一般農作物は平年作の二割減、最も被害の甚大なるは通遼縣で倒壞家屋一千三百、浸水耕地面積五萬一千二百七十天地、約百三十八萬餘元の損害である、其他農作物の全然收穫なきもの、五割乃至三割減收の所も相當あり憂慮されて居る、之等の各縣は

夢みた"綠林の雄"

哀れ逃げる所もない

【延吉十八日發國通】延吉縣生れ陳と呼ぶ今年三十七歲になる滿人はこれから太く短く送るのだ、それには匪賊になるのが一番だとんでもない考へを起し昨年延吉市內に流れ込みぶらぶらしてゐたが籠餘の一策として案出したのが人質拉致、これを手土產に匪團に渡りをつけてやらうと今年の四月富家の息振子風を攫つて附近に蟠居する頭目に引渡した

このお土產は大した効驗があつて一躍分隊長の位を頂戴したが程なく陳は折角苦勞して攫つて來た人質全部を頭目に献上してはつまらないから身代金になりさうもない奴だけを引渡し他は自分で儲け樣といふ考へを起し着々實行してゐたところがふとしたことからこれを頭目に知られ其場に居合せた陳の部下三名はエイツとばかりに首を叩き切られてしまつた

陳は慌てゝ三名の部下と共に逃出したが頭目の方では行方を嚴重に捜し廻り果は延吉憲兵隊にまで密告する有樣哀れ綠林の英雄を夢見た陳は故郷へも歸れず市街地にも寄れず匪賊の方からも追廻される、といふ有樣で進退谷まつてゐる

安樂椅子

十七日の正午ごろ大連水上署の司法室で二十歲前後の美人がはづかしさうに何か訴へてゐた、まだ人擦れもしない一見下町風の處女タイプ「一體どうしたんです」と德田司法主任にたづねたところ……

この美人は東京で某會社の事務員として働いてゐたが僅か月給が三十圓なので、これでは貧しい父母を安心させることは出來ない、一つ滿洲へ出掛けてひと稼ぎし父母を喜ばせようとの孝心から大決心を起してコツソリ滿洲へ脫け出したが。……

後でこれを知つて驚いた父が早速その取押へ方を警察に依頼しその手配でやうやく發見され水上署に保護されてゐる孃さんであつた。……

なんぼ孝行からとはいへ處女の身で單身滿洲へ飛び出したその勇敢さにはあきれるが「これが昭和の孃氣質でさあ」と德田司法主任いさゝか感慨の態。

由比正雪 (35)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

丸橋と正雪の會見

狩野守信は、折角の茶席に吹き起つた嵐に心を暗くして、

「それでは廣間にてお會ひ下さるやう」

と、正雪を庭に面した廣間に案內した。

丸橋は何と正雪が申すか、謝絕いたしたならば踏み込んで——と槍を毘沙門突きにして取次の答へを待ち受ける所へ門弟が出て、

「牛込の大先生に申上げましたところ、お會ひなさるとのことにございます、何うぞこれへお通り下さいまし」

と先に立つ、丸橋は槍を持つた儘にて案內の座敷に通つた。

すると、此の廣間の床を背にして緞子の褥に身を乘せて居るは正雪。色白にして兩眼涼しく、小兵ではあれど、何處となく威光がある。白羽二重の袷小袖に藤色紋綸子の十德を着し、髮は撫で下げにして扇子を携へ悠然と控へて居る其態度は澄りた拂ふばかり。その傍らに居るは狩野守信。忠彌は槍を次の間に差し置き——正雪を屹と見て、

「拙者は浪人丸橋忠彌と申す。それに居らるゝは由比正雪か」

と言つた、この時正雪は忠彌を見て、

「お尋ねの如く、自分は由比正雪にござる。其許が丸橋忠彌殿にて在するか。只今當家の取次の者より承りしが、自分に面會をと乞はれる由。何等の用事がござるか。それを承はるでござらう」

忠彌は肩を怒らしジリ〳〵と進み寄り、

「貴樣は十能六藝、陰陽の兩道武藝十八般指南と揚言して多くの門弟を取立てゝるとのこと。その武藝十八般の內には定めて槍術も含みある事と思ふ。但し槍術は其內より除きあるか」

正雪は冷凄水の如き態度にて、

「これは異なことを問はれる。武藝の內には槍術もござる」

「控へろ。この丸橋はお茶の水に道場を開き、寶藏院流の鎗術を指南いたして居る。自賛いたすやうなれど、この江戶、即ち上樣お膝元に於て槍術にては拙者と雌雄を爭ふ者はない。然るに、貴樣は此の丸橋と手合もいたさゞるに、槍術指南を致すなぞとは不埒至極、武藝十八般の內より槍術の一手は除け。この事申し聞けたぞ」

正雪はこれを聞くと打笑ひ、

「丸橋殿は心狂ひしか」

「何と申す。この丸橋を狂人と申したな」

「心を鎭めて克く聞かれよ。槍術は其許の工夫になりし武藝ではござるまい。既に流儀も種々に分れ居る。自分は高松儀兵衛と申する者につき中村流の槍術を學び、その極意に達して居るに依つて、望みの者に指南いたして居る」

「默れ。果して貴樣に槍術の指南いたす程の手腕を有して居るか。將又羊頭を掲げて狗肉を賣る似而非武藝者か。それ〳〵此の場にて試みてくれる。いざ勝負いたせ」と詰め寄つた。

正雪は更に動ぜす、

「所望とあらば試合なと致すであらう。然し當家は幕府の繪所にて布衣以上の身分ある狩野守信殿の邸宅。これにて武藝の優劣を爭ふ一は公儀への恐れ。自分の道場にて勝負を決するであらう」

と言はれて、それでも此所で試合を致せとは丸橋も言へず、

「然らば、貴樣の道場に於て、拙者の手の內を見せてくれる」

「御同道いたすであらう。イヤ守信殿、今日は意外の椿事出來いたし、さぞかし御迷惑でござらう。お茶は後日頂戴いたす。依つて今日はこれにて失禮仕る」

と會釋いたしたが、その態度の悠々たるは、前に丸橋といふ强敵を控へて居るとは思へない。

狩野守信はとんだ狂人が舞込んで來たものだと呆れてゐる。

正雪は人々に送られて玄關へ出て、下郎の直せし藺草履を穿き門前へ參ると、陸尺に槍持、若徒が腰を屈めて大地に手を突き頭を俛げる。

滿日案内

●三行一回 金壹圓貳拾錢　●被雇廣告 金九拾錢　●五行一回 金貳圓　●十行一回 金四圓
●十五行一回 金六圓　●二十行一回 金八圓　●姓名在社 金五拾錢增　電話は 三六九五 四四九一番

人事

招聘　賣込手腕、保證人有廿五歲以上男女數名副業も可 採用面談 大連市大黑町十 堀川
寫眞　技師入用修整出來得る者 本人來談 旅順寫眞館電話四七二番
得意　廻り入用、希望者は履歴書携帯夜間御來談の事 山崎新聞店 電四六四九
店員　二十七歲位 面談 但馬町四八 第一便利洋行
男女　外務員數名入用午後三時面談 春日町 滿洲託兒所
給仕　採用、小學卒業女子一名タイピスト見習として養成す 山縣通一四二 鴻業公司
見習　看護婦二名入用 連鎖街常盤町二 電氣遊園前 島根醫院
和服　裁縫見習生募集十五歲より廿歲迄電二九三四五へ 磐城町二六 富田裁縫所
女中　入用年齡十五歲より廿歲前後 水明莊一 村川 電九六二五
女中　入用二十歲以下田舍出を望む當方銀行員 電四六七〇
仲居　さん女給さん入用十六七歲より三十五歲迄 大連會館電二三四七番
女給　さん入用十六七歲より三十歲迄 リリーカフエー電三四一六番
女給　數名募集 連鎖街ミスダイレン 電話六〇二九番

教授

邦文　タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
邦文　タイピスト養成 午前・午後・夜間 日本タイプライタ會社 山縣通
タイ　ピスト英文邦文華文短期養成英邦文速記英語印書 西廣場映樂館横電四三〇八英學會
圍碁　有段者數名親切教授會費月二圓一日廿錢、浪速町鈴木三段電話三三五一九番大連棋院

貸家

求貸　間、六疊乃至八疊日當良く閑靜な室當方勤人 電話三一三一番、二二番 本田
貸室　階下十二、六、二疊、炊事場風呂水便付電話共用貸三〇圓、黃金町一六〇電話六〇三
求貸　家、貸五、六十圓程度當方三井社員 電話七一九二

下宿

求下　宿日當り良く素人の町取なおモを望みます 朝鮮銀行員 大館
高級　御下宿並に間宿(一宿一圓) エビス町一六〇西檢番通り大進館
下宿　大連病院右前滿鐵本社裏薩摩町九五ホーム寮米村 電二九三二九番

旅館

簡易　御宿泊所、大連市監部通六番地敷島廣場電車停留場西四軒目 末廣館
一圓　トマリ、ベットの設備あり、大勉強は名古屋旅館 大連市吉野町六電六三一一番

賣買

讓渡　高級(舶來)ヴアイオリン 電二二五七八番
讓店　西通大廣場附近小事務所内電話付格安讓る電二二三〇〇番
讓店　前 何商ニモテキス榮町二番地エビス町電停 マンマル堂支店
刀劍　研白鞘鑑定賣買自家製鎺止打粉有り 大連市磐城町五八 南海堂研磨所
ウツ　ラ玉子卸小賣 大連市駿河町一 內藤商店電二二三九三
蓄音　器レコード十五錢より大山通交番トナリ ナニワ樂器店 電二二六一二番
藁布　團の專門は 三陽疊店 電三二一七三
古着　其他御不用品は他店より特別高價買受ます 日險町エビス屋電話二二五九五
塵紙　各種卸商 大連市伊勢町三五拓茂洋行紙店
算盤　と帳簿 拓茂洋行紙店 電五四三九番
ピア　ノ、オルガン中古賣買修理調律荷造外一般 電話九七五三聖德街五丁目三浦方

電話と金融

金融　會社員に小口信用御用達を致します電話〇二二八 早苗町八一番地の二旭洋行 梶田
恩給　利安く最も長く立替 大連市飛驒町三東郷橋前 永島
商品　券三越五分引買入 各店商品券高價買入 西通三五電車通四階建大連案内社
電話　賣買金融は正直洋行に限る、西廣場三河町入口 電話八七六五・五五五七番
電話　賣買並に金融月賦販賣名義變更せずとも貸出 西通三五電話六六六三大連案内社
貸金　ミシン頭御持參多額用立貸等勵衣類高價買入天神町二八女子商業前渡邊電二二三六一
金融　信用貸動人の方極秘低利大口小口一般金融恩給 沙河口元町三〇 松光社電九九二七
電話　の賣買は弊商會を御利用願ひます(電三八九〇番) 西通九三 電話商會
商人　に限り日掛金融他一口百圓以上千圓迄 西公園町二九 電二二九一八 多田商會
電話　並に金融一般商人簡易に御相談に應ず 丸大商會 電二九四二〇
簡單　に低利内密に御貸しします 伊勢町一〇九 壽水ホテル前 佐藤(電八五九六)
債券　勸業復興公債賣買並金融債券新聞參錢株式現物店 西通三五電話六六六三大連案内社

醫院・治療・名藥

鶴見　齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三番
水蛭　有ります 大連製場藥根に藥局電七八六二
胃病　には伊勢町藥局の第二胃の藥を 地方藥局直送 電話六八二四番
モミ　治療お望の方は 電話六六八八番へ

雜件

貸衣　裳 婚禮用 葬儀用 日險町 さかひや電五四三七番
內地　土産は連東百貨店支那みやげ部へ 電話三一七一番

醫院・治療・名藥

早川齒科醫院　大連市西通九三常盤橋附近　電話三九七一番
整骨 X光線應用　大連市若狹町(電車向陽門前下車若狹町入る)　山田行正　電話三七八九番
前田整骨 專門　大連市西通九三　電話 八五七五番 二九四四五番　レントゲン●電療諸般完備 入院應需
皮膚 性病　佐渡町二〇西廣場幼稚園裏　坂本醫院　電話四三二五番
評判の小松家の「まむし」天賦の滋養強壯劑です。病弱の人虛弱な子供、劇務の方にお奬め致します。
まむし酒 まむし蒸燒 萬黑燒　大連市信濃町(帝國館前)　小松家本店　振替大連六二九一番
醫學士福原正義先生創設 強力治淋新藥 トリコノピン Torigonopin 得利格諾賓　藥價 三十球一圓五十錢 六十球三圓　發賣元 日本橋藥局 大連市信濃町四四 電話八三六二番 振替大連四四九七

家政婦

家政婦　臺所一切炊事家事病人附添派遣即刻　一日泊込一圓より　西公園町五七　共濟寮　電三六六三番

看護婦 附添婦 派遣 寄宿完備　派遣多忙會員至急募集　大連西部看護婦會 會主 産婆 上崎フク子　大連市下萩町十五番地(衛研隣) 電話〇二六三番
看護婦 家政婦 派遣　家事一切病人附添通勤住込何れも致します　派遣多忙會員至急募集　誠心看護婦會 會主 産婆 三浦芳子　聖德街一丁目三四六 電話九二六六番

雜件

蓄音器販賣修繕　廣瀨電氣商會　大連市東鄉町一六 電話二二五〇一番　支店 浪速町二丁目
質 —寫眞機— —レンズ— 小型活動寫眞機 交流ラヂオ ミシン機蓄音機 時計類、洋服類　其他一般質物何んでも極く御手軽に勉強して御融通申上げ升　有絶對的多額貸致します　大山通五七 宅の店裏小路 幾久屋裏通り　高木質店　電話八四九八番
不二謄寫版 不二タイプ原紙　滿洲發賣元 高級事務用品　大連市榮町二(惠比須町電停前) 大連 大氣堂 電話四二四九番　新京興運路(宮城前) 新京 大氣堂 電話二四二五番

家畜

讓犬　純シエパード青黑ウルフ優秀仔犬二月格安分讓致します 西公園町一四三中停近 丘室
犬　大連家畜醫院　若狹町東本願寺前
犬　チステムパー狂犬病豫防注射施行入院預其の他家畜類診察　石井家畜病院　近江町電停前 電二一〇四七番　特設 整尾術ス

映画案内

第二松竹館　十七日より十九日まで晝夜　新 結髮 三　林長二郎・飯塚敏子主演　双眸 田中絹代・岡讓二主演　パラマウント特作全發聲 日本版バスタークラノ主演 密林の王者
映樂館　十三日より 大連新聞社後援●● 鐘はなぜ鳴るか 月田一郎・江川なほみの　江戸の兵兒組 阪妻・森靜子主演　東への道 不朽の名篇全發聲日ト版
常盤座　十九日より二十三日迄 二十錢　肉體の神秘 檢閲保留一ケ年の秘密!　蝙蝠の安さん オールトーキー好太郎主演　いろはにほへど サウンド・栗島岡主演
中央館　本日のプログラム ポパイさブテイ 漫畫トーキー三本　長二郎・敏夫主演 林藏出世旅　新入社近衛敏明第一回主演 會社員閣下 小林・香取・藤野・共演
帝國館　●十九日より三日間●　大河内傳次郎主演 長恨　夏川靜江主演 蒼穹の門　大谷日出夫主演 萬太郎暴風雨　料金廿錢
寶館　阿部九州男・都賀靜子主演 亂刃筑波颪　川島奈美子・小川國松主演 池畔の微笑　光岡龍三郎・原駒子主演 天保島原慘劇　十八日封切 廿錢